

大分県の国際交流・協力の現状

令和 6 年度版

大分県企画振興部
国際政策課

目 次

○県・市町村の国際化推進の取組	
1 大分県の国際化関連事業（令和6年度）	1
2 市町村の国際化関連事業（令和6年度）	10
○多文化共生社会づくりの状況	
3 在留外国人登録の状況	28
4 留学生の状況	29
5 大分県芸術文化スポーツ振興財団（おおいた国際交流プラザ）の事業	31
6 大分県外国人総合相談センター概要	34
7 特定非営利活動法人 大学コンソーシアムおおいたの令和6年度事業	35
8 おおいた留学生ビジネスセンター概要	36
○国際交流の状況	
9 姉妹都市・友好都市提携交流、友好交流提携の状況	37
10 教育機関の姉妹校・協定校提携の状況	40
11 語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）の状況	41
12 海外の大分県人会の状況	43
13 大分県海外親善大使、めじろんサポーターの状況	44
14 大分県の地域間交流の状況	
アジア	45
北米	61
中南米	62
欧州	63
大洋州	68
中東	69
アフリカ	70
15 多様な分野での国際交流の状況	
①芸術・文化交流	72
②スポーツ交流	
・日独スポーツ少年団交流事業	75
・高校生日韓スポーツ活動交流事業	75
・大分国際車いすマラソン大会	75
③教育・学術交流等	
・高校生の海外留学等	76
・教職員の海外派遣	78
④青少年交流	
・訪日教育旅行に伴う学校交流等	79
○国際協力・国際貢献の状況	
16 独立行政法人 国際協力機構（JICA）事業の状況	80
○産業・経済交流の状況	
17 貿易の状況	
①輸入	82
②輸出	82
③国際見本市への参加	84
18 産業技術交流の状況	
①海外技術・文化研修員受入事業等	85
②自治体職員協力交流事業	85
③海外派遣事業（農業関係）	86
19 観光の状況	
①外国人宿泊客数の動向	87
②旅券発行・海外渡航	88
〔付属資料〕	
1 国際交流関係機関等	
①国等の国際交流関係機関	91
②県内市町村の国際交流担当課	92
③県内国際交流団体	93
2 大分県海外戦略	103

県・市町村の 国際化推進の取組

1 大分県の国際化関連事業（令和6年度）

●総務部

担当課 (事業主体)	事業名等	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
学事・私学振興課 (芸術文化短期大学)	サービスマーケティング	フードバンクおおいた（大分県社会福祉協議会）が主催したイベントに参加し、大分県に居住する外国人留学生に対して食材を提供する活動した。 実施日：6月29日 内 容：フードマルシェ 場 所：J：COMホルトホール大分 参加者：15名
	ボリビア・サンアンドレス大学との交流	サンアンドレス国立大学において開催された「学生・教員・市民を対象にして「技術移転と産学連携」に関するセミナー」及び「日本文化祭（春祭り）」において、本学教員が講演した。 ・実施日：9月5日 演 題：日本文化と産学連携 ・実施日：9月6日 演 題：日本文化と日系の歴史 サンアンドレス大学の学生であるMaya Reyes Conde氏による講演 実施日：12月12日 演 題：ボリビアの紹介や日本ーボリビア間の学術交流、海外から見た日本や日本人のイメージについて 小手川学長を表敬訪問し、両国間の交流について意見交換 実施日：12月13日
	韓国・釜山外国語大学との交流事業	学長及び国際総合学科教員が、国際交流協定を締結している韓国・釜山外国語大学を訪問し、総長らと意見交換を行った。 実施日：5月23日 参加者：総長 張舜興（チャン・スンフン）氏 国際交流処長 權善嬉（クォン・ソニ）氏 日本語融合学部 教授 尹楨勳（ユン・ジョンフン）氏 国際交流チーム 鄭容官（ジョン・ヨングァン）氏 本学 学長、国際総合学科長、教員1名
	国際的イベントでのボランティア活動	第43回記念大分国際車いすマラソンに、学生がボランティアとして参加した。また、本大会事務局から依頼を受け、教員1名が大会の関係資料の翻訳や式典の通訳を行った。 実施日：11月16日～11月17日 参加者：学生25名
	海外語学実習	海外語学実習を全面的に再開し、参加希望のあった大学等で実施した。 ・韓国 実施期間：令和6年8月 実 施 校：釜山外国語大学 参 加 者：19名 ・イギリス 実施期間：令和6年8月 実 施 校：オックスフォード大学セントヒルダカレッジ 参 加 者：2名 ・アメリカ 実施期間：令和7年2月～3月 実 施 校：アメリカ・カリフォルニア大学・デービス校 参 加 者：9名 ・フランス 実施期間：令和7年2月～3月 実 施 校：カヴィラム・アリアンスフランセーズ 参 加 者：2名
	中国・江漢大学との交流事業	中国・江漢大学の副学長一行が来校し、学長と意見を交わし、今後の交流を確認した。 実施日：3月29日 参加者：副学長 刘 继延（LIU Jiyan）氏 人材管理部副主任 程 烜（CHENG Xuan）氏 科学研究部部長 阳 仁强（YANG Renqiang）氏 教育指導・評価センター主任 孙 华（SUN Hua）氏 人工知能学部部長 詹 志明（ZHAN Zhiming）氏 本学 学長、教務学生部長、事務局長、国際総合学科長、教員1名
海外アーティストとの交流		スウェーデン出身のヤスミナ・カルリ・マルムステンさんと京都府出身の中桐聡美さんが大分県に滞在し、本学施設等にて制作活動を行った。 実施日：1月6日～26日
		ベルリン芸術大学で教鞭を執るバック・ウニさんをお迎えして、ピアノリサイタルを開催。また、専攻科生2名が公開レッスンを受講した。 実施日：3月20日

担当課 (事業主体)	事業名等	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
学事・私学振興課 (芸術文化短期大学)	授業	「観光総論」にて、世界的バレエダンサーのディアナ・ヴィシニョーワさんとの交流会を実施。 実施日：7月18日 参加者：国際総合学科1年生約130名
		「多文化理解論」にて、外務省中東欧州担当政府代表、中東和平問題特使の上村司氏を招へいし、今の中東世界についての講演いただき、異文化に対する理解を深めた。 実施日：12月6日 演題：中東世界を見る視点 参加者：国際総合学科1年生約100名
		「多文化理解論」にて、元大韓民国特命全権大使の相星孝一氏を招へいし、韓国の文化や歴史、外交関係等について講演いただき、異文化に対する理解を深めた。 実施日：1月17日 演題：最近の韓国情勢および日韓関係 参加者：国際総合学科1年生約100名
		大分国際車いすマラソン第15回交流イベントを開催し、海外選手と交流した。 実施日：11月15日 内容：海外選手とTalk Show 参加者：キム・ジュンニョン選手 キム・ジョンボム選手 キム・ビョンフン選手 キム・ドユン選手 ユン・ヒョンジェ選手 学生110名
	オープンカレッジ (公開講座)・公開授業	外国文化関係の公開授業を実施し、地域の国際化に取り組んだ。 ・西洋文化史特論 実施期間：前期 受講者：4人 ・世界遺産論 実施期間：後期 受講者：3人
学事・私学振興課 (看護科学大学)	韓国 蔚山（ウルサン）大学との学生交流事業	蔚山大学の学生と教員を受け入れ、県内3カ所の施設見学及び学内での学生交流を実施した。 実施期間：令和6年7月15日から7月19日 参加者：蔚山大学 学部生8名、教員2名 蔚山大学へ学生と教員を派遣し、大学での講義受講や周辺地域の施設を見学した。 実施期間：令和6年8月19日から8月23日 参加者：本学 学部生8名、教員2名
	韓国 仁荷（インハ）大学との交流事業	インハ大学の学生と教員を受け入れ、県内3カ所の施設訪問及び学内での学生交流を実施した。 実施期間：令和7年2月9日から2月13日 参加者：仁荷大学 学部生7名、教員1名 本学 学部生7名
	インドネシア ムハマディア大学との交流事業	オンラインで学生交流を実施し、各校2～3名ずつの小グループに分かれプレゼンテーションとディスカッションを通して互いの文化や看護について学んだ。 実施日：令和6年9月26日 参加者：本学 学部生50名、ムハマディア大学 75名
	学術交流	第26回看護国際フォーラムを大分県看護協会との共催で開催した。 実施日：令和6年10月26日（オンライン開催） 内容：「診療看護師（NP）と拓く看護の未来 地域におけるシームレスな取り組み」をテーマに、国内講師2名と米国講師1名が講演を行った。 参加者数：240名

●企画振興部

担当課 (事業主体)	事業名等	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
国際政策課	海外戦略総合対策事業	<p>海外の成長を取り込み本県産業の活性化を図るため、海外戦略に基づき、海外政府機関との連携を推進するとともに、部局連携による一体的な海外プロモーションを実施した。</p> <p>《海外プロモーションの実施》</p> <p>①台湾プロモーション 地理的に近く安定的な関係構築が見込める台湾において、国際・経済交流の促進、観光誘客、県産品の輸出拡大に向けて、一体的なプロモーションを実施した。 期 間：8月25日～27日（3日間） 参加者：県（佐藤知事、関係課）、県議会、市、県商工会議所連合会、県工業連合会、ジェトロ大分、加工品・農林水産関係団体、ツーリズムおおいた 等 約60名 内 容：政府機関等への表敬訪問、経済交流・企業誘致セミナー、商談・販売促進活動、公式レセプション「大分県のタベ」</p> <p>②米国プロモーション 今後、さらなる市場拡大が見込まれる米国西海岸において、国際・経済交流の促進、観光誘客、県産品の輸出拡大に向けて、一体的なプロモーションを実施した。 期 間：11月19日～21日（3日間） 参加者：県（桑田副知事、関係課）、大分県商工会議所連合会、ビジネスネットワーク参加企業 等 内 容：ソノマカカウンティツーリズムとのMOU締結、現地団体等への表敬訪問・意見交換、観光・経済交流等、公式レセプション「大分県のタベ」</p> <p>《海外展開サポート事業》</p> <p>①アジアビジネス研究会 アジア各国への事業展開に意欲的な県内企業等の有益な情報交換の場を設け、県内企業等の連携を図った。 会員数180社 ・第1回（10月） 「外国人材受入れ支援セミナー」 福岡出入国在留管理局 大分出張所 大分県外国人材アドバイザー（インドネシア）吉渡 剛氏 大分県技能実習生受入監理団体協議会 事務局 ・第2回（1月） 「台湾の最新経済概況」 ジェトロ 調査部中国北アジア課 アドバイザー 嶋 亜弥子氏 ・第3回（2月） 「駐在経験者が語る！ベトナム経済の今」 ジェトロ 調査部アジア大洋州課 課長代理 庄 浩充氏 日本政策金融公庫 ホーチミン駐在員事務所 駐在員 野口 寛温氏 ・第4回（2月） 「多文化共生セミナー」 （一財）ダイバーシティ研究所 代表理事 田村 太郎氏</p>
外国人留学生支援事業	外国人留学生支援事業	<p>将来、母国と大分県との交流の懸け橋となる人材の育成を図る目的で、県内の大学等に在学する私費外国人留学生に対して、奨学金の交付を行うとともに、大分県への理解を深めるための講座やスタディツアーを実施した。</p> <p>①私費外国留学生奨学金 支給額：月額30,000円 支給人数：79名</p> <p>②大分県講座 座学（3回） ・大分県の基礎知識、おおいた防災アプリ（講師：国際政策課） ・大分県での就職・起業 （講師：おおいた留学生ビジネスセンター等） ・ツール・ド・九州、ホーパークラフトについて （講師：スポーツ振興室（現：スポーツ振興課）、交通政策企画課） スタディツアー（3回） ・第1回 大分市（ホーパークラフト・ターミナル見学、インターンシップ説明会） ・第2回 豊後高田市（田染の荘農業遺産レクチャー、企業見学） ・第3回 竹田市、豊後大野市（酒蔵巡り）</p>

担当課 (事業主体)	事業名等	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
国際政策課	外国人受入環境整備事業	<p>多文化共生社会を推進し、外国人住民が日常生活や社会生活を円滑に営み、安全に安心して暮らすことのできる受入れ環境を整備するため、各種事業を実施した。</p> <p>(1) 大分県外国人総合相談センターの運営 目的：外国人住民や外国人に関わる人からの仕事や生活等の疑問や悩みに対し、多言語相談を行うもの。(詳細は49頁)</p> <p>(2) コミュニケーション支援</p> <p>①日本語教室ネットワーク会議の開催 目的：日本語教室間の連携を構築し、教室の活動の底上げを図るため実施。 日時：令和6年9月3日、令和7年2月2日 対象：県内日本語教室代表者等</p> <p>②日本語教室・日本語ボランティア研修(初級)(計3回) 目的：新たな人材を確保するため、日本語ボランティアに興味のある者等を対象に、初級者向け研修を実施。 実施期間：令和6年7月7日、21、28日 講師：立命館アジア太平洋大学 言語教育センター 教授 本田 明子 氏 内容：ボランティアの役割、日本語教授法等の研修等 受講者：38名</p> <p>③日本語教室・日本語ボランティア研修(中級)(計3回) 目的：既存の日本語ボランティア等を対象に、スキル向上を図るため、中級者向け研修を実施。 実施期間：令和6年10月5日、26日、11月2日 講師：立命館アジア太平洋大学 言語教育センター 教授 本田 明子 氏 内容：日本語文法、教科書・教材づくり等 受講者：23名</p> <p>④日本語教室・日本語ボランティア研修(上級) 目的：日本語教育能力検定及び登録日本語教師試験等などの資格取得を目指す日本語ボランティアを対象に研修を実施。 実施期間：令和6年12月8日、15日、22日 令和7年1月19日、26日、2月16日 講師：総括コーディネーター 橋本 靖彦 氏 内容：試験のガイダンス、学習法 受講者：86名</p> <p>⑤初級日本語教室の地域モデル 目的：日本語がわからない外国人住民を対象に、地域住民とのコミュニケーション促進のため、市町村との共催により初級日本語教室をモデル的に実施。 実施期間：令和6年9月1日～10月19日(全8回) 令和7年2月12日～26日(全8回) 講師：立命館アジア太平洋大学 言語教育センター 教授 本田 明子 氏 内容：日本語での作文及び発話練習等 受講者：45名</p> <p>⑥基礎日本語オンライン教室 目的：地域日本語教室の空白地域を補完するため、基礎レベルのオンライン日本語教室を実施。 実施期間：令和6年9月4日～令和7年3月30日 内容：シチュエーションを想定した会話の練習等 受講者：49名(5クラス)</p> <p>(3) 生活支援</p> <p>①災害時外国人支援セミナーの実施(計2回) 日時：令和6年6月7日、令和7年1月25日 対象者：行政職員、地域の防災士、外国人支援関係者等 内容：県の災害対応及び災害時の外国人支援体制、災害時の外国人支援事例の紹介、役立つコミュニケーションツール等 講師：・熊本市国際交流振興事業団 事務局長 勝谷 知美 氏 ・公益財団法人佐賀県国際交流協会 企画交流課長 矢富 明徳 氏</p> <p>②国際交流団体ネットワーク会議 日時：令和6年6月15日、11月16日 対象者：国際交流団体、地方自治体の国際交流関係職員 内容：在住外国人の現状と県の施策紹介、事例発表、育成就労の制度説明 講師：外国人技能実習機構福岡事務所 指導課援助係長 三苫 良祐 氏</p>

担当課 (事業主体)	事業名等	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
芸術文化振興課	芸術文化活用交流促進事業	<p>東アジア文化都市２０２２大分県のレガシーを継承し、中国温州市・済南市・韓国慶州市との芸術文化交流の継続的普及と推進を図った。</p> <p>○中国・韓国との芸術文化交流事業補助金 東アジア文化都市２０２２大分県において交流した中国・韓国の３都市との芸術文化交流にかかる費用（渡航、宿泊、通訳等）に対して、補助金交付を行った。 ・補助金活用団体数：２件（韓国２件）</p> <p>○中韓芸術文化交流の実施 津久見扇子踊り娘を韓国慶州市の新羅芸術祭に派遣。メインステージで扇子踊りを披露した。 ・渡航機関：令和６年９月２７日（金）～９月２９日（日） ・公演日：令和６年９月２８日（土）１９：００～１９：２０ ・派遣人数：１３名</p> <p>○中国温州市より人形劇団を受入れ、５月１９日（日）に開催した「まちなかアートフェスタ」のメインステージで人形劇を披露した。 ・開催日：令和６年５月１９日（日） ・開催場所：大分駅前広場 メインステージ ・交流内容：「まちなかアートフェスタ」メインステージにおける人形劇の披露</p>

●福祉保健部

担当課 (事業主体)	事業名等	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
高齢者福祉課	外国人介護人材確保対策事業	<p>県内の介護人材不足に対応するため、外国人介護人材が円滑に就労・定着できる取組を行った。</p> <p>(１) 外国人介護人材受入推進協議会の開催（９月、１２月、２月） (２) 外国人介護人材受入予定事業所への研修会の開催（８月、１０月、１２月） (３) 外国人介護人材への集合研修等の実施（計８回） (４) 外国人介護人材交流会の実施（１１月、県内３カ所） (５) 大分県への留学・就労希望者への情報提供（送出し機関等）及びオンライン交流会の開催（３月）等による介護施設等とのマッチング支援の実施 (６) 県内の日本語学校学生への介護福祉士養成施設の進学説明会（７月、９月、１０月）</p>

●商工観光労働部

担当課 (事業主体)	事業名等	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
商工観光労働企画課	米日カウンシル知事会議	<p>県内の中小企業の米国展開や技術の活用等を後押しするため、県内企業とともに米国西海岸を訪れ、展示会への訪問や、現地企業の視察等を行った。</p> <p>期 間 令和６年１１月１８日～１１月２１日 内 容 ○ソノマとのMOU締結、視察、意見交換 ○シリコンバレー企業等の視察・商談</p> <p>日本の中小企業の米国展開や現地技術の活用等を後押しするため、シリコンバレーにおけるビジネストrendや、最新テクノロジー動向に関するセミナーを実施した。</p> <p>期 間 令和７年３月２４日 内 容 ○「グローバルへ！ビジネスのための哲学的思考と心理学」 ○「地域経営とソーシャルファイナンス」</p>
工業振興課 (（公財）大分県産業創造機構)	中小企業地域資源活用等促進事業 (（公財）全国中小企業振興機関協会助成事業)	<p>①県内の農林水産事業者・食品製造事業者等に国内外のバイヤーとの商談を提供するため、国際食品商談会「沖縄大交易会２０２４（オンライン・リアル商談会）」での商談を支援した。</p> <p>●オンライン商談会 日程：令和６年８月１日（木）～令和６年１２月２０日（金） 参加企業数：４社</p> <p>●リアル商談会 日程：令和６年１１月２１日（木）～令和６年１１月２２日（金） 場所：沖縄コンベンションセンター 参加企業数：３社</p> <p>②海外への販路開拓のため、県内の食品製造業や工芸品等の製造業を対象に、シンガポール向けライブeコマースを実施した。</p> <p>●１回目（工芸品等の製造業） 日程：令和６年５月２９日（水）１５：１０～１８：０５ 参加企業数：７社</p> <p>●２回目（食品製造業） 日程：令和６年５月２９日（水）２２：００～２３：３５ 参加企業数：７社</p>

担当課 (事業主体)	事業名等	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
工業振興課 ((公財) 大分県産業創造機構)	中小企業地域資源活用等促進事業 ((公財) 全国中小企業振興機関協会助成事業) (1/2) 下請振興事業 (1/2)	海外への販路開拓のため、令和6年度より中国向けライブ e コマースを開催している西日本鉄道株式会社と協力し、海外への販路拡大に関心のある県内企業に、自社商品のテストマーケティングの機会提供、製品・商品の受発注の場を提供し、県産品（工芸品等）の販路開拓・拡大を図った。 日 程：令和6年11月23日（土）～24日（日） 場 所：別府市から中国向け 中国SNS「小紅書（RED）」内にて『OMAKASE Live』配信 参加企業数：2社（ヘルメット潜水（株）・（有）うすき皿山）
工業振興課 (大分県 LSI クラスター形成推進会議)	おおいた LSI クラスター構想推進事業	県内半導体関連企業の海外展開促進のため、海外とのビジネス交流等を実施。 ・台湾企業との商談会 日 程：令和6年4月18日 場 所：大分市 内 容：熊本県工業連合会、台湾電子設備協会と連携して開催 台湾企業16社、大分県10社、熊本県13社が参加 全64商談を実施（うち大分県企業は27商談） 日 程：令和6年9月3日 場 所：台北市 内 容：熊本県工業連合会、台湾電子設備協会と連携して開催 台湾企業35社、大分県11社、熊本県11社、SIIQ※2社が参加 全111商談を実施（うち大分県企業は57商談） ※SIIQ…一般社団法人 九州半導体・デジタルイノベーション協議会
産業人材政策課	外国人労働者受入対策強化事業	県と市町村が足並みをそろえて外国人材の適正・円滑な受け入れに取り組むとともに、SNSを活用して外国人材に対し定期的に情報を発信する。また、外国人材の就業環境等の整備に取り組む企業等への支援を実施する。 ○外国人材の就業環境等整備促進補助 ・対象地域：県内全域 ・補助対象：外国人労働者等を受入れている県内企業等、監理団体 ・補助率：1/2以内 ・補助上限：通常枠上限50万円、賃上げ枠上限100万円、監理団体上限20万円 ○「外国人材の受入れ・共生のための対応策協議会」開催 開催日：8月22日、2月21日 主な内容：県、市町村及び関係機関の取組内容の共有、大分県外国人材の受入れ・共生のための対応策改訂。（3月） ○セミナーの開催 ・外国人材受入れ支援セミナー 実施日：10月7日（大分市） 申込数：172名 内 容：技能実習制度と新たな育成就労制度について 外国人労働者の採用と長期就労に繋げる配慮や取組について 技能実習制度における監理団体の役割について 外国人留学生の県内就職促進等について ○SNSを活用した外国人材へ向けた定期的な情報発信業務 日本での就労を検討しているベトナム及びインドネシア在住の外国人材に向けて、大分県での仕事や暮らしを紹介する動画や記事を発信する。 ○大分県外国人材アドバイザーの設置 外国人材の円滑で適正な受入れを促進するために、大分県外国人材アドバイザーを設置。 ベトナム：佐々木 泉氏（介護人材養成施設、送出機関経営） インドネシア：吉渡 剛氏（介護人材養成施設、日本語学校、送出機関等顧問（アドバイザー））

担当課 (事業主体)	事業名等	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
観光誘致促進室	インバウンド推進事業	<p>東アジアをはじめ、ASEAN諸国、欧州・米国・大洋州等からの観光誘客を図るため、各国・地域ごとに戦略パートナーを設置し、それぞれのニーズに応じた情報発信や誘客対策を展開した。</p> <p>1 韓国</p> <ul style="list-style-type: none"> 韓国語SNS（NAVERブログ）の開設（年間） インフルエンサーを活用した情報発信（12月） 旅行会社とのタイアッププロモーション（2月） <p>2 台湾</p> <ul style="list-style-type: none"> 現地旅行博・C向けイベントに出展（11月） 県内視察ツアーに現地旅行会社4社、学校関係者4校を招請（9月） 現地旅行会社・学校関係者向けに商談会を開催（6月・8月） 県内視察ツアーにタイガーエア台湾関連会社を招聘（12月） 旅行会社とのタイアッププロモーション（12月） <p>3 中国</p> <ul style="list-style-type: none"> 他自治体等と連携してインフルエンサーを招聘（10月） 在中国日本大使館及び上海領事館でのイベントに出展（11月、12月） 現地旅行会社・旅行者向けにセミナーを開催（12月、1月） 県内視察ツアーに現地旅行会社6社を招請（12月） 現地旅行博に出展（3月） 中国語SNSを活用した情報発信を実施（通年） <p>4 香港</p> <ul style="list-style-type: none"> 旅行者向けにセミナーを開催（2月） 現地旅行博に出展（6月） 県内視察ツアーにインフルエンサーを招請（10月） 旅行会社とのタイアッププロモーション（10月） <p>5 タイ</p> <ul style="list-style-type: none"> 現地旅行会社向けに商談会を開催（11月） 熊本県と連携しセミナーを開催（7月） 現地旅行博に出展（11月、1月） <p>6 シンガポール</p> <ul style="list-style-type: none"> 現地旅行会社向けにWEBセミナーを開催（9月、1月） 県内視察ツアーに現地メディア2社を招請（12月） <p>7 ベトナム</p> <ul style="list-style-type: none"> 現地旅行会社向けにセミナーを開催（10月） <p>8 欧州</p> <ul style="list-style-type: none"> 現地旅行会社向けにセミナーを開催（独9月、英11月） 現地旅行博に出展（7月、10月、11月、3月） 県内視察ツアーに現地旅行会社3社を招請（11月） <p>9 大洋州</p> <ul style="list-style-type: none"> 県内観光素材に関する写真の撮影・集約（6月、11月） <ul style="list-style-type: none"> 現地商談会に出展（8月、2月） 県内視察ツアーに旅行社4社を招請（10月） 現地旅行博に出展（12月） <p>10 米国</p> <ul style="list-style-type: none"> 現地旅行会社向けにセミナーを開催（11月） 県内視察ツアーに現地旅行会社2社を招請（2月） 現地旅行博に出展（2月）

●農林水産部

担当課 (事業主体)	事業名等	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
おおいたブランド推進課 (ブランドお おいた輸出促 進協議会)	農林水産物輸出需要 開拓事業	成長する海外需要を取り込み、農林水産事業者の所得向上を図るため、ブランドおおいた輸出促進協議会を核とした県産農林水産物の輸出拡大の取組を支援した。 (1) 現地販売促進活動 ・実施時期：令和6年4月～令和7年3月 ・相手国：香港、台湾、シンガポール、フランス、米国、マレーシア、マカオ、ベトナム、国内 ・実施回数：30回 (2) 輸出入事業者等の招聘 ・実施時期：令和6年4月～令和7年3月 ・相手国：シンガポール、スウェーデン、香港、ベトナム、台湾、タイ、中国 ・実施回数：15回

●教育庁

担当課 (事業主体)	事業名等	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
高校教育課	おおいたグローバル リーダーズ育成事業	<p>◎グローバルリーダー育成塾 【目的】世界に挑戦する気概を持つ人材の育成 【時期】4回(5月・9月・11月・12月) 【場所】大分県教育センター 【内容】①大学教員・起業家による講演 ②「世界の課題解決に向けて私ができること」をテーマとした生徒間の協議・発表 【人数】延べ2704名(高校1・2年生)</p> <p>◎中学校・高校留学フェア 【目的】留学意欲の喚起と留学情報の提供 【時期】2回(6月・10月) 【場所】大分県教育センター 【内容】①大学教員・起業家等による講演 ②留学経験者による体験発表 ③留学支援団体による相談会 【人数】延べ158名(中高生・保護者・教員)</p> <p>◎小中学生イングリッシュ・デイ・キャンプ 【目的】県内小中学生を対象に、英語コミュニケーション能力と、世界に挑戦し、多様な価値観をもった者と協働するグローバル人材としての素地を培うことを目的として、毎年実施している。 【日時】8月24日(土)小学生(午前)中学生(午後) 【内容】：英語によるディスカッション、プレゼンテーション等 【場所】：大分県教育センター 【参加者】：小学生63名、中学生56名 【指導者】：ALT21名</p> <p>◎スタンフォード大学遠隔講座 【目的】世界と英語で渡り合える人材の育成 【時期】全10回(10月～3月) 【場所】受講生の自宅 【内容】スタンフォード大学と連携した同時双方向型のオンライン遠隔プログラム(テーマ：日米関係・起業家精神・SDGs等) 【人数】28名(高校1・2年生)</p> <p>◎クロスカルチャープログラム・オンキャンパス 【目的】バーチャル留学を体験する機会の提供 【時期】10月～3月 【場所】立命館アジア太平洋大学・受講生の自宅 【内容】立命館アジア太平洋大学と連携した同時双方向型のオンライン遠隔プログラム及び1泊2日APUでのキャンプ(テーマ：SDGs等) 【人数】30名(高校1・2年生)</p> <p>◎グローバル活動サポートシステム 【目的】・グローバル教育の普及オンライン ・対面問わず世界とつながる機会の充実 【時期】通年 【場所】県立高校延べ10校 【内容】①世界で活躍する起業家・研究者等による講演 ②留学生との協議・発表・交流 【人数】留学生延べ223名派遣</p>

担当課 (事業主体)	事業名等	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
高校教育課	語学指導外国青年招致事業	<p>【目的】 高等学校等における外国語教育の充実</p> <p>【時期】 平成6年4月～令和7年3月</p> <p>【場所】 高校教育課及び県立学校23校に配置</p> <p>【内容】 ①英語の授業における補助業務（ティームティーチング） ②国際理解教育の促進</p> <p>【人数】 26名</p>
人権教育・部落差別解消推進課	日本語指導ステップアップ事業	<p>【目的】 帰国・外国人児童生徒等の日本語能力に応じた日本語指導の充実を図るため、大学等と連携して県立高校及び小・中学校に日本語指導支援員を派遣した。</p> <p>【実施時期】 令和6年4月～令和7年3月</p> <p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 児童生徒一人ひとりの能力にあった日本語指導の実施 <ol style="list-style-type: none"> 日本語指導支援員の派遣（国庫1/3） 高等学校等に対する包括的な支援 日本語指導アドバイザーの派遣 日本語指導者の養成 <ol style="list-style-type: none"> 「日本語指導者養成・ステップアップ研修」を実施 「日本語指導員養成研修」を実施 <p>【派遣人数】</p> <ol style="list-style-type: none"> 日本語指導支援員派遣人数 <ol style="list-style-type: none"> 県立高校 8校 11名 県小・中学校（市町村の支援員派遣費用に間接補助）65校 47名
文化課	日韓文化活動交流事業	<p>「日本国大分県教育委員会と大韓民国忠清南道教育庁との教育・文化・スポーツ等に関する友好交流宣言」に基づき、本県の高校生と大韓民国忠清南道の高校生との文化交流を通じて、日韓友好の心情を培い、相互理解を深め、両国の文化の振興に寄与するとともに、本県高校生の文化活動の充実・発展に資する。</p> <p>隔年ごとに高校生を派遣、招聘する。</p> <p>令和6年度は今後の実施に向けての協議のみとし、交流事業自体は中止。</p>

2 市町村の国際化関連事業（令和6年度）

市町村	事業名	事業内容
大分市	語学派遣研修 （一般財団法人自治体国際化協会及びオースティン市） （職員厚生課）	語学の習得及び国際的な視野と感覚を身に付けることにより、国際化に対応できる人材の育成を図ることを目的に、一般財団法人自治体国際化協会及びオースティン市へ職員を派遣した。 実施時期：令和6年4月～令和7年3月 場 所：一般財団法人自治体国際化協会（ニューヨーク事務所） 派遣人数：1名 実施時期：令和6年4月～令和6年6月 場 所：オースティン市 派遣人数：1名
	市概要パンフレットの作成 （広聴広報課）	英語による市概要パンフレットを作成した。
	O I T A サイクルフェス!!! （スポーツ振興課）	国際大会であるO I T A サイクルフェスを実施することにより、海外や国内のトッププロチームのテクニックに触れる機会を創出している。 主催：大分市、O I T A サイクルフェス実行委員会、一般社団法人おおいたスポーツマネジメント 期日：令和6年9月28日（土）、29日（日） 会場：大分いこいの道周辺及び大分スポーツ公園周辺 概要：①おおいたアーバンクラシッククリテリウム（28日） ②おおいたアーバンクラシックロードレース（29日）
	英語で遊ぼう （中央公民館）	目 的：外国人講師の指導により、日常会話やゲームで英語に親しみながら、友だちや先生とコミュニケーションを図ろうとする子どもを育てる。 実施場所：中央公民館大会議室（荷揚複合公共施設2階） 実施時期：令和6年5月～令和7年2月 実施回数：前期8回・後期8回（第1・第3土） 対 象：小学校2年生～6年生 参加者数：延べ310人（前期31人 後期24人）
	・英語で遊びましょうA（小1～小3児童対象） ・英語で遊びましょうB（4歳～就学前の子ども対象） （南部公民館）	小学生（小1～小3）、幼児（4歳～就学前）を対象にクラスを分け、歌ったりゲームをしたりしながら英語に親しむとともに、講師や仲間とのコミュニケーションを楽しむ。日本人講師が指導に当たり、数回は外国人講師が協力者を務める。 ○実施時期・回数：月1回実施（5月～2月）全10回（土）実施 ○実施場所：大分南部公民館 和室 ○参加人数：小学生対象A 18名 就学前対象B 19名 延べ人数 255名
	子ども英会話教室 （鶴崎公民館）	目 的：外国人講師と楽しく英語を学習することを通して外国人とのコミュニケーションを楽しむ。 実施回数：10回（土） 受 講 生：延べ150名（小学校1～4年生対象） 実施場所：鶴崎公民館 講義室3 実施内容：外国人講師による発音、書くこと、話すことを学ぶ講座。
	えいごであそぼ （大南公民館）	日本人講師の指導により、英語の歌やコミュニケーションゲームを楽しみながら、英語に触れ、外国文化や習慣の初歩を学ぶ。（小学校1～2年生対象） 実施時期：令和6年5月～9月 実施回数：全9回 参加者数：延べ61名 実施場所：大南公民館 研修室
	留学生と交流を進める会 （大在公民館）	大在で暮らす留学生を中心に会員との交流はもとより、地区住民と留学生および日本人学生との交流を図った。 実施時期：①令和6年9月29日実施 ②令和6年11月17日実施 ③令和6年12月22日実施 場 所：①公民館集会室（ミニバレー） ②さくら荘 食堂（カレー作り） ③公民館ロビー他（餅つき） 参加人数：①23名 ②36名 ③27名 内 容：①スポーツ交流会 ②料理交流会 ③餅つき交流会
	英語で遊ぶリトミック （大在公民館）	小学1～3年生を対象に、英語での指示や合図で体を動かしたり歌を歌ったりして簡単なゲームを行い、自然な形で英語に慣れ親しんだ。 実施時期：令和6年6月22日～令和7年2月22日 ※全10回 参加人数：延べ118名
	ふれあいコンサート （坂ノ市公民館）	技能実習生と地域住民の音楽を通じての交流を図る。 実施時期：2月 実施内容：技能実習生バンドと地域のバンドのコラボレーション出演によるコンサートを実施。 観客数：280名
	共生社会ホストタウン推進事業 （障害福祉課）	【スイスフェアの開催】 実施時期：令和6年11月16日（土） 場 所：府内5番街商店街事務所前 内 容：「大分国際車いすマラソン」の開催に合わせ、スイスフェアを開催し、（公財）アルゲリッチ芸術振興財推薦ミニコンサート、アルプホルン演奏等を実施。 参加人数：約500人

市町村	事業名	事業内容
大分市	大分市環境ポスター展 (環境対策課)	環境に関する理解と意識の高揚を図るため、市内や姉妹・友好都市等の小中学生から環境に関するポスターを募集し、6月の環境月間中に環境ポスター展を開催するとともに、大分市ホームページに掲載した。 令和6年度は、武漢市から36点、広州市から21点、オースティン市から19点が寄せられ、ポスター展会場であるJ:COMホルトホール大分に展示するとともに、姉妹・友好都市等を紹介するパネルと鑑賞者に対するアンケートコーナーを設置した。加えて、受賞作品については「大分市環境展」会場に展示した。
	外国人向けごみ収集カレンダーの作成 (清掃業務課)	ごみ収集日程や正しい分別と出し方などを周知するため、日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語を記載した「外国人向けごみ収集カレンダー」を作成し、関係学校を中心に配布。本庁、各支所へ設置しホームページに掲載した。(令和6年度作成・令和7年度使用分) 作成部数: 2,100部
	海外販路拡大支援事業 (創業経営支援課)	①ジェトロ大分・大分市共催「マーケットイン型商品販路開拓挑戦事業」を実施 東南アジアに精通した専門家のコーディネートを受けながら、東南アジア市場への展開に関心のある企業を個別に訪問して意見交換を行った。 (参加事業者: 8社(大分市5社、臼杵市2社、由布市1社)) ②大分県・大分市共催(大分県貿易協会受託)「海外バイヤー招聘商談会」の開催(参加企業数: 県内外企業42社(うち、大分市内企業8社)) ③大分県貿易協会主催「華人経済圏への「The・おおいた」ブランディング事業(香港)」(参加事業者: 県内外企業16社(うち、市内企業4社))及び「酒づくり大分大分の世界展開～大分県産酒のEU市場販路開拓・国際ブランディング強化事業(フランス)」(参加事業者数: 11社) ④おおいた海外ビジネス協議会との連携 ・会員企業間の情報・意見交換、異業種交流を行う「海外ビジネス交流事業」として定例会を年6回開催(参加者数: 87名) ・福岡で開催されたFood Expo Kyushu2024を視察。また、福岡フードビジネス協議会との交流会を実施した。(参加事業者数: 大分側7社、福岡側3社) ⑤「販路拡大チャレンジ補助金」の実施 大分市内に事業所を有する中小・小規模事業者が、商品やサービスの販路を県外又は海外へ拡大しようとする際の商談会・展示会等への参加やECサービスの活用等に要する経費の一部を補助(交付件数: 9件)
	インバウンド推進事業 (観光課)	【1】商談会等に参加し、旅行会社へ本市の魅力を活かした観光コンテンツを県等と連携してプロモーションを行った。 (事業内容) ツアーを造成する旅行会社へ大分市の観光コンテンツのプロモーションを行い、インバウンド向けの商品造成の促進を図った。 (実施時期) ①台湾(令和6年8月26日(月)と28日(水)) ②韓国(令和7年2月5日(水)から7日(金)) 【2】OITACITYMAP(英語・韓国語・簡体字・繁体字)の印刷 (事業内容) 令和4年度に修正した観光ガイドマップの多言語パンフレットについて、令和7年3月に各言語3,000部増刷し、設置した。 【3】TokyoWeekenderへのWeb記事掲載等 (事業内容) 欧米豪をターゲットにしたTokyoWeekenderにWeb記事を掲載し、読者アンケートをもとに、雑誌記事(見開き2頁)の掲載内容を決定し、令和6年12月に配布した。 配布場所: 大使館やホテル、東京駅や渋谷駅の観光案内所
	外国人児童生徒の就学案内・確認 (児童生徒支援課)	本市に居住し、小学校及び中学校並びに義務教育学校に入学を希望する外国人への就学案内及び就学の意向確認を行った。 入学前に新入学児童生徒の保護者を対象に「就学案内」を4か国語で作成し送付することにより、就学の意向等を把握した。
	一時帰国した児童生徒及び外国人の体験入学 (児童生徒支援課)	小学校及び中学校並びに義務教育学校における体験入学を実施した。 体験入学人数: 外国人等38人
	小中学校における日本語指導が必要な児童生徒への支援 (学校教育課)	支援を必要とする学校へ日本語指導専任指導員、日本語指導講師、保護者への通訳者を派遣した。 (活用実績 児童生徒45名 保護者8名)

市町村	事業名	事業内容
大分市	外国語指導助手招聘事業 (学校教育課)	<p>小中学校及び希望する市立幼稚園等における国際理解教育の推進に外国語指導助手（ALT）を活用するとともに児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の育成を目指し、小学校第3、4学年外国語活動、小学校第5、6学年外国語科及び中学校英語科においてALTを活用した。</p> <p>○実施時期：通年 ○派遣人数：31名</p> <p>夏季休業中、小中学校3校に複数名のALTを派遣し、イングリッシュ・キャンプを実施した。様々な出身国のALTと英語による活動や交流を行った。 イングリッシュ・キャンプ参加児童数：115名、ALT延べ人数：18名</p>
	武漢市学校交流事業 (学校教育課)	<p>本市と中国武漢市との友好交流の諸事業の1つとして、両国青少年に、海外の文化や社会、自然環境などに直接触れる体験と見聞を広げる機会を提供することにより、国際社会に向けての人材の育成及び日中の相互理解と交流の促進を図る。</p> <p>令和6年度は、碩田学園に武漢市武漢外国語学校の生徒が訪問し、日中の相互理解と交流の促進を図った。 (体験入学) ○実施時期：令和6年6月17日～7月5日 ○実施内容：武漢市から5名の生徒が碩田学園の9年生のクラスで体験入学を行った。 (交流会) ○実施日：令和6年7月11日 ○実施内容：碩田学園の7年生と、武漢市からの27名（体験入学の5名を含む）との交流を行った。</p>
	おおいたナイトスクール国際科 (社会教育課)	<p>○目的：日本語を学びたい外国の方へ、学習の機会を提供する。</p> <p>○実施時期：令和6年6月4日から令和7年2月27日 ○事業内容：日本語教室の講師による日本語の基礎からの学習や、特別講師による大分の文化や生活についての学習を実施した。 ○事業主催：大分市教育委員会社会教育課 ○受講者：9人（最終受講者数）</p>
	多言語電話通訳 (通信指令課)	<p>119番通報時や災害現場活動時において、言語による外国人対応が困難な場合、電話通訳者（民間委託）を介し、指令センターと外国人の間で3者通話または2者通話による、365日24時間体制の多言語電話通訳を構築した。</p> <p>・多言語通訳の対応件数：7件 ・多言語通報に対応するための訓練を2回実施</p>
	大分武漢友好交流サポート業務 (国際課)	友好都市間の文化、農業など幅広い分野における交流のサポートを行い、大分市の国際化を推進した。
	多言語対応防災ガイド (国際課)	外国人向けに、災害時に必要となる情報や防災情報、地域ごとの避難所マップ等を掲載した多言語防災ガイドブック（やさしい日本語、英語、中国語、韓国語）を、大分市公式ホームページへ掲載することで広く周知を図った。
	「多言語コールセンター」を設置 (国際課)	<p>災害時に対応可能な「多言語コールセンター」を設置（委託）し、外国人を有する市民や観光客を対象に、フリーダイヤルによる365日24時間、22言語（英語、中国語、韓国語、タイ語、ベトナム語、インドネシア語、マレー語、ネパール語、ポルトガル語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、ロシア語、タガログ語、ミャンマー語、クメール語、モンゴル語、シンハラ語、ヒンディー語、ベンガル語、ウルドゥー語）での避難誘導や災害情報の案内を行うことのできる体制を整えた。</p> <p>なお、コールセンターを1回開設したが、利用実績はなし。</p>
	「国際課公式SNS」運用事業 (国際課)	<p>外国人市民への生活情報や国際交流情報の提供を目的に、国際課公式SNSにて、情報発信を行う。</p> <p>・Facebook投稿実績：184件 ・Instagram投稿実績：186件</p>
	多文化共生出張講座 (国際課)	<p>市職員および国際交流員（中国語・英語）が申込者からの指定会場に出向き、国際化・多文化共生に関する講座を行った。</p> <p>（開催実績：9回）</p>
	国際化・国際交流イベント支援事業 (国際課)	<p>国際化イベント（市民の自主的な企画による各種イベント等）や多文化共生イベント（日本語教室をはじめ、外国人市民への支援及び共生のための環境づくりに資するイベント等）に対する助成を行った。</p> <p>（助成件数：7件）</p>
	おでかけENGLISH～留学生と英語で遊ぼう～ (国際課)	<p>留学生が市内幼稚園、保育園を訪問し、4～5歳の子どもに対し簡単な英語を使った遊びや絵本の読み聞かせを実施し、海外の文化、言葉に触れ合う機会を創出した。</p> <p>実施時期：令和6年6月～令和7年3月 場 所：大分市内の幼稚園、保育園（所）、こども園等 派遣回数：20回（園） 留 学 生：100名 参加児童：750名</p>
	ハーバード大学生との交流会 “SWIM” (国際課)	<p>ハーバード大学生等による英作文やスピーチ力を磨くワークショップを開催した。</p> <p>実施時期：令和6年8月10日（土） 場 所：荷揚複合公共施設6階 多目的大会議室 対 象 者：大分市内の小学3年生～中学3年生 参加人数：83名</p>
	国際協力啓発月間事業 パネル展 (国際課)	<p>「大分市国際化推進計画」に基づき、国際協力・国際理解の啓発を目的にJICA九州と国際協力啓発月間を共同開催し、市民活動団体等と協力して啓発事業を行った。</p> <p>実施時期：令和6年10月 場 所：J:COMホルトホール大分 来場者数：573人</p>

市町村	事業名	事業内容
大分市	国際協力啓発月間事業 おおいたワールドフェスタ (国際課)	おおいた国際協力国際月間事業の核となるイベントとして、多くの市民に気軽に国際化を感じてもらうため、国際関係団体や大学等の参加のもと開催する予定であったが、荒天のため中止した。
	青少年国際理解推進事業 (WORLD QUEST in OITA (ワールド・クエスト・イン・おおいた)) (国際課)	子どもたちが外国人と触れ合うことで異文化や多様性を理解し、世界に視野を広げる機会を創出するため、留学生と交流 (謎解きや世界のクイズ、留学生との文化交流など) するイベントを開催した。 実施時期: 令和6年11月30日 (土) 場 所: 荷揚複合公共施設6階 多目的大会議室 参加者数: 大分市内の小学生 (1～4年生) 70名、県内留学生12名
	国際理解・多文化共生講座 (国際課)	市民に国際化・多文化共生への理解を深める機会を創出するため、講師を招き、講演を行った。 ①「アフリカ・ルワンダ“コーヒー隊員”の国際交流～コーヒー1杯から笑顔いっぱいの世界に～」 開 催 日: 令和6年9月28日 参加人数: 95名 ②「フィリピンの家庭料理「シニガン」を作りますか?」 開 催 日: 令和7年1月18日 参加人数: 16名 ③「ステップアップ! やさしい日本語講座」 開 催 日: 令和7年2月7日 参加人数: 82名
	国際交流員招聘事業 (国際課)	国際交流員を配置し、通訳業務、翻訳などの多言語化の推進や外国語による情報発信、外国人を有する市民への支援と共生への体制整備を行った。(配置人数: 1名)
	海外姉妹友好都市交流 (国際課)	○ボルトガル共和国 アベイロ市 (姉妹都市) 令和5年の姉妹都市提携45周年及びアベイロ市がボルトガル文化首都に選出されたことを記念し、アベイロ市からの招待を受け、大分市親善訪問団を派遣した。 実施時期: 令和6年7月15日～21日 訪 問 団: 10名 実施内容: アベイロ市長表敬訪問、45周年記念式典出席、文化イベントでの演奏など。 ○アメリカ合衆国 オースティン市 ■オースティン市青少年受入事業 オースティン市から青少年を受け入れ、ホームステイや学校交流を行った。 実施時期: 令和6年7月14日～21日 受入人数: 8名 (オースティン市青少年6名、引率者2名) ○中国 武漢市 ■大分市武漢市友好都市締結45周年記念事業 大分市と武漢市は令和6年度に友好都市締結45周年を迎え11、12月に大分市内で以下のイベントを実施した。 ①中国・武漢料理を味わおう! inおおいたマルシェ ②武漢料理人による出張料理教室 ③中国・武漢市料理フェア ■第21次武漢市友好訪問団 武漢市から副市長を団長とする友好訪問団を受け入れ、表敬訪問や武漢の森での記念植樹、歓迎会を行った。 実施時期: 令和6年10月25日～26日 武漢市政府: 6名
	アジア太平洋都市サミット (国際課)	アジア太平洋都市サミットは、アジア太平洋地域の諸都市の代表者が一堂に会し、各都市の課題やその解決に向けた取組みの共有、率直な意見交換等を行うことにより、都市問題の解決に向けた相互協力、さらには、相互の都市の一層の発展に向けたネットワークの構築を図ることを目的に、以下のとおり開催された。 開催時期: 令和6年8月22日～24日 開催場所: 鹿児島市
	市内多言語化推進事業 (国際課)	外国人市民も暮らしやすいまちづくりを実現するため、市役所での各種手続き等において、外国人市民が言葉の壁に伴う心理的負担なく、日本人と同様の行政サービス享受できる体制づくりを行った。 ①多言語映像通訳サービス (13言語) ②市民宛通知文書や申請書等の多言語化
	日本語学習支援ボランティア養成講座実施事業 (国際課)	増加を続ける外国人住民が日常生活および社会生活を地域住民と共に円滑に営むことができる環境の整備を図り、日本語教育を推進することが一層求められていることから日本語ボランティア養成講座を実施し、外国人が生活等に必要となる日本語能力を身に付けられるよう支援を行う。 受講者数: 40名

市町村	事業名	事業内容
別府市	姉妹都市等交流事業 (文化国際課)	<p>■市制100周年記念事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市制100周年記念式典に姉妹都市及び友好都市を招待し、友好関係を再度確認した。(英国・パース市、大韓民国・木浦市、ニュージーランド・ロトルア市、大韓民国・済州市、静岡県熱海市) ・市制100周年記念事業として学校交流やラグビー親善試合など姉妹都市の中学生との交流を実施した。(英国・パース市、ニュージーランド・ロトルア市) <p>実施時期：令和7年2月18日～2月24日</p> <p>■姉妹都市：英国・パース市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パース市での異文化体験、現地での交流を通じて将来の国際化社会を担うグローバル人材の育成を目指して、中学生パース市交流プログラムを実施した。 <p>派遣時期：令和6年11月30日～12月8日、 派遣人数：6名</p> <p>■友好都市：中国・煙台市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度に友好都市盟約締結後40周年を迎えるにあたり、両市の友好関係を確認するとともに今後の両市の交流について協議するため公式訪問団を派遣した。 <p>派遣時期：令和6年11月17日～11月20日 派遣人数：6名(内1名通訳)</p> <p>■国際交流都市：大韓民国・済州市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・済州市より野焼き祭りの招待を受け、新市長への挨拶を実施するとともに、別府市以外の済州市の姉妹都市・交流都市などと交流を実施した。 <p>派遣時期：令和7年3月14日～3月16日 派遣人数：2名</p>
	その他国際交流事業 (文化国際課)	<p>■英国・ウェールズ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームステイとCeltic English Academyでの研修を通して、国際社会に対する意識付けや考え方を学ぶことを目的として実施した。 <p>派遣時期：令和6年8月17日～8月25日 派遣人数：6名</p>
	災害時の外国人支援事業 (文化国際課)	<p>■「防災まちあるき」の開催</p> <p>令和6年5月11日(土)及び11月9日(土)の2回、市防災危機管理課、社団法人B-biz LINK BIP事業部、立命館アジア太平洋大学との共同で、留学生や地域住民、災害時の登録ボランティア等を対象としたまちあるきとワークショップをAPUプラザ大分及び野口ふれあい交流センターで開催。</p>
	国際理解教室 (文化国際課)	<p>■国際理解教室の開催</p> <p>留学生を各小・中学校、高校に講師として派遣し、外国の文化や習慣に直接触れることにより異文化の理解を深め、グローバルに活躍する人材となるきっかけ作りのため開催。</p> <p>派遣留学生数：48名、参加児童生徒数：202名</p>
	在住外国人支援事業 (文化国際課)	<p>■初級日本語講座「日本語らくらくトーク」</p> <p>市内在住外国人を対象とした外国人同士のネットワーク構築や生活相談も兼ねた初級日本語教室「日本語らくらくトーク」を毎週月・水曜日に実施した。</p>
	別府市外国人留学生地域活動助成金交付事業 (文化国際課)	<p>■別府市外国人留学生地域活動助成金交付事業</p> <p>留学生が市民との交流活動等を実施する際の助成金を交付し、地域社会の国際理解の増進によるグローバル化及び地域活性化を図ることを目的に実施した。</p>
	国民健康保険事業 (保険年金課)	<p>①外国人が国民健康保険加入手続きに来庁した際、英語で作成した説明文を配布した。</p> <p>②国民健康保険税に関する文書(申告奨励・納付奨励)を英語で作成し、還付通知を3か国語(英・中・韓)で作成し配布した。</p> <p>③10言語対応のデジタル対応パンフレットを導入した。</p> <p>スマホやタブレットから閲覧可能で、音声読み上げ機能も搭載している。また、別府市ホームページからもアクセスが可能となるように誘引用のQRコードを掲載した。</p>
	国民年金事業 (保険年金課)	<p>①窓口で手続(資格取得・免除申請等)を行う際の説明用フローシートを4か国語(英・中(簡体字・繁体字)・韓)で作成した。</p> <p>②国民年金の手続(資格取得・免除申請)が完了した方へ、その後の流れについての説明文を英語で作成した。</p>
	「ごみと資源の分け方・出し方カレンダー作成」 (生活環境課)	<p>ごみの収集日程、分別や排出ルールなどの周知を目的として、英語・中国語・韓国語の3か国版を作成し、随時配布。</p> <p>※別府市公式ホームページ、LINEからも閲覧可能</p>
	別府市制100周年記念事業 「直行チャーター便で行く台湾訪問ツアー」 (観光課)	<p>別府市制100周年記念事業として、大分～台湾のチャーター便を運航。市民の参加を募り、行政職員および関係者等を含む約200名にて台湾を訪問。</p> <p>本ツアーの実施により、多くの別府市民が台湾を訪れることで台湾への理解を深めるとともに、台南市を訪問し、両市の観光交流を通して別府温泉の更なる認知度向上と連携関係の構築を図った。</p> <p>実施時期：令和6年9月26日(木)～29日(日) 参加者数：約200名 実施内容：台南市政府公式訪問 台南市関係者およびツアー参加市民との交流会 など</p>
	在外外国人及び一時帰国子女幼・小・中学校体験入学(園)の受入 (学校教育課)	<p>日本に一時的に滞在する外国人で、子女に異文化を体験させたいという希望を持つ保護者や、日本人の国外移住者で、母国言語・習慣等を忘れさせないため、長期休暇を利用し日本に帰省させて、当該子女を一定期間日本の学校に通わせたいという保護者の希望にこたえる目的で学籍の在否とは関係なく便宜的に体験入学(園)を認めた。</p> <p>実施時期：通年 R6年度実績：23名</p>

市町村	事業名	事業内容
別府市	入学案内・就学援助制度案内の英語版配布 (学校教育課)	別府市に住民登録している外国籍の新入学児童の保護者に対し「日本の小学校への入学案内」の英語版及び「就学援助のお知らせ」の英語版を作成し送付。外国籍の新入学児童が就学する機会を逸することを防ぐとともに、就学援助の要件を満たす保護者の就学に関する負担軽減を図った。 発送時期：11月 R6年度発送件数：23件（R7年度新入学児童）
	外国人子女等に対する教育相談員派遣 (学校教育課)	日本語指導が必要な外国人児童生徒等の幼稚園・小・中学校に、教育相談員を派遣したり、母語支援員・日本語指導員を配置したりすることで、園児児童生徒の生活面の適応支援、日本語学習や教科学習等の日本語指導を行った。また、学校（園）の受け入れ体制の構築や、学校と家庭の連携を図るため保護者の通訳等を行うことにより、外国人児童生徒等の教育の充実を図った。 実施時期：通年 R6年度実績：教育相談員派遣延人数16名 母語支援員・日本語指導員配置人数：各1名
	外国人青年招致事業 (学校教育課)	外国青年を外国語指導助手として招致し、6名体制で小・中学校において英語指導を行い英語教育の充実を図るとともに、園児・児童・生徒が諸外国との相互理解を深めることを通じて国際交流を推進した。 実施期間：通年 派遣人数：6名
	グローバル人材育成推進事業 (学校教育課)	園児・児童・生徒に対して留学生等との交流活動を実施し、多様な価値観をもった人への理解や協働する態度を育み、幼稚園・小・中学校で国際理解教育を推進した。 対象：全小中学生 期間：6月～1月 各学級年1回 場所：APU立命館アジア太平洋大学（対面）・各学校（オンライン） 内容：留学生等との国際交流活動 （小学6年生と中学3年生はAPUを訪問して交流する。） ○小中学生大学キャンパス体験留学 対象：小学5・6年生、中学生（希望者） 期日：【第1回】8月3日（土）4日（日） 【第2回】12月21日（土）、22日（日） 場所：APU立命館アジア太平洋大学 内容：留学生等との国際交流活動
	調査研究事業 （ヴィシー市視察） (新湯治・ウェルネス推進室)	新湯治・ウェルネスに係る人材育成の基本方針を策定するため、フランス・ヴィシー市を訪問し、人材育成の方法などを調査研究した。 実施時期 令和6年5月12日（日）～19日（日） 派遣人数 3名
	国際交流事業 （スイス連邦におけるサステイナブルツーリズムに関するセミナー） (新湯治・ウェルネス推進室)	新湯治・ウェルネスの推進に生かすとともに、スイス連邦と別府市の観光振興を通じた国際交流を促進する契機とするため、スイス連邦におけるサステイナブルツーリズムに関するセミナーを開催した。 実施時期 令和6年11月15日（金） 10時30分～11時45分 事業内容 10:30～11:10 講演「サステナブルツーリズムについて」 講師：スイス政府観光局 日本支局長 パオロ・ルナルディ氏 11:10～11:30 講演「スイスの文化及び在日スイス大使館の取組」 講師：在日スイス大使館 広報文化担当官 サラ・ボックマン氏 講師：在日スイス大使館 文化・広報官 広瀬 綾子氏 11:30～11:45 質疑応答 受講者数 40名
中津市	情報発信事業 （GWS：グローバルウェルネスサミット参加） (新湯治・ウェルネス推進室)	別府市の取組をPRすることにより、新湯治・ウェルネスを世界に向けて情報発信するため、世界最大規模のウェルネス業界国際会議に参加した。 参加時期 令和6年11月4日（月）～5日（火） 開催地：スコットランド セントアンドリュース 実施主体 GWS（グローバルウェルネスサミット） 派遣人数：2名
	母子手帳交付 (こども家庭センター)	外国語版（英語、ベトナム語、中国語等、10か国）/日本語併記の母子手帳を準備しており対象者へ交付した。 令和6年度実績：英語版4人、ベトナム語版10人、インドネシア語版1人、ネパール語版2人
	予防接種 (こども家庭センター)	日本語版と外国語版の予防票を貼り合わせた一体型予防票を作成し、予防接種対象者や医療機関へ配布した。 令和6年度実績：インドネシア語版6人、ベトナム語版9人、タガログ語版1人
	外国人のための防災体験デー (防災危機管理課)	中津市内に在住する外国人を対象とした防災体験イベントを開催し、災害の危険性や災害への備えについて、体験を通じて学んでもらう。 【実施内容】防災講座、はしご車見学、非常食体験、VR防災体験 【実施時期】2月23日（日） 【参加人数】30名 【会場】中津市役所
	中津市の「ごみ出し」ルールのチラシ（日本語+英語版）作成 (清掃管理課)	【目的】 新たに中津市民になられた外国人の人達などに向けて「ごみ・資源カレンダー」の周知を含め、「中津市の「ごみ出し」ルールについて」チラシ（日本語+英語版）を作成し、集合住宅などの複数世帯に「ごみ出し」ルールのチラシとしてご利用いただくもの。 【実施時期】 令和6年10月1日 チラシ作成 令和6年11月25日 HP掲載 【HP】 https://www.city-nakatsu.jp/doc/2024112100036/

市町村	事業名	事業内容
中津市	多言語情報配信ツールを利用 (秘書広報課)	近年増加している市内の外国人居住者に向けて、市役所から発信する情報をダイレクトに伝えるために、市報などのデータを9言語に翻訳することができる情報配信ツールを利用して情報を発信した。 【発信実績】月1回市報の納品日
	外国語指導助手招致事業 (学校教育課)	JETプログラム(6名)、国際化推進員(1名)及び市委託(5名)の外国語指導助手12名(アメリカ3名、ニュージーランド2名、オーストラリア1名、イギリス3名、カナダ2名、バングラディシュ1名)で年間の指導を行うことができた。 【事業内容】 小・中学校で毎週1回以上、外国語指導や文化交流を行った。 英語絵本の読み聞かせ、ゲーム等、休み時間や学校行事でも感染症対策を行い可能な範囲で児童・生徒と交流を行った。 JETプログラムの外国語指導助手については中学生英会話教室、小学校教職員オンライン英会話教室等、市独自の特色ある取組を積極的に行うことができた。 【実施時期】授業日 【実施場所】小学校21校、中学校10校
	APUイングリッシュデイキャンプ (学校教育課)	APU学生サポーターとの英語活動や、英語ゲーム、APU学生の英語教育ブースなどでの体験活動を通して、異なる文化や多様な価値観にふれ、英語力、思考力の向上および積極的にコミュニケーションを取ろうとする態度を養い、充実した体験活動となった。 【実施時期】10月26日 【参加人数】19名 【実施場所】APU(立命館アジア太平洋大学)
	中学生英会話教室 (学校教育課)	英語でのあいさつや音読、発音等を含む表現活動及びトピックを決めてのフリートークを通して参加者のコミュニケーションスキルを向上することができた。 【実施時期】10月(全4回) 【参加人数】20名 【実施場所】新中津市学校
	中津わくわく英語ひろば (学校教育課)	小学生(5・6年生)を対象に外国語指導助手が指導者となり、外国語指導助手と出会い、英語を使った遊びやゲームを体験することにより、世界の国々について興味・関心を持ちながら異文化理解やコミュニケーション意欲向上につなげることができた。 【実施時期】7月22日 【参加人数】18名 【実施場所】中津文化会館
	小学校教職員オンライン英会話教室 (学校教育課)	小学校教職員を対象に外国語指導助手がオンラインで英語力向上のサポートを行った。この活動を通して、参加者の英語コミュニケーション能力の向上とともに、授業力向上につなげることができた。 【実施時期】令和6年9月～令和7年1月までの月1回 計5回 【参加人数】4名 【実施場所】オンライン
	中学生向け講座 ALTと英語で「謎解き」～福澤諭吉先生が中津市学校で教えていた教科書をALTと一緒に読み解こう!!～ (学校教育課)	中学生を対象として、福澤諭吉先生が明治時代に使用していた英語で書かれた教科書を、現在の中学生がALTのサポートを受けながら読み解いていく活動を通して、福澤先生の功績や志を知りシンビックプライドを醸成した。また、本物の英語に触れ、読み解く達成感を味わい、英語学習の意欲向上に資する。 【実施時期】令和6年12月15日 【参加人数】17名 【実施場所】新中津市学校
	ジュニア・グローバル・リーダーズ研修 (学校教育課)	英語を使用して自分の考えを発信したり、多様な価値観を持つ人々と協働したりする力を育成するため、市内の中学生がグアムの学校で学んだり、現地の歴史や風土を調査したりして、協働的・自律的な生活を送ることができた。 【実施時期】令和6年7月7日～令和6年7月14日 【参加人数】10名 【実施場所】グアム
	放課後子ども教室 (社会教育課)	放課後子ども教室の1教室「放課後豊田子ども教室」として「チャレンジ英語教室」を開催し、ゲームなどを通じて、身近な英単語や基礎的コミュニケーションなど、楽しみながら学べるようにした。 【実施回数】10回 【実施日】5/18、6/15、7/20、8/1、8/2、9/21、10/19、12/14、1/18、2/15 【実施場所】豊田公民館、豊田小学校 【参加人数】小学校1～6年生 のべ141人
	日本語教室「きらきら」 (社会教育課)	中津市または近郊の市町村で働く外国人に対し、日本語能力試験に向けたサポートをしている。また、習字や節分等の日本文化にふれる時間や館外研修で生徒の親睦を深める時間を設けた。 【実施回数】如水：26回 下郷：11回 【実施日時】如水：4/7・21、5/12、6/2・16・30、7/7・21、8/4・25、9/8・29、10/6・20、11/3・10・24、12/1・22、1/5・19・26、2/9・16、3/9・23 下郷：4/4、5/2、6/6、7/4、8/8、9/12、10/7、11/7、12/4、1/13、3/6 【実施場所】如水コミュニティセンター、下郷公民館 【参加人数】如水：のべ470人 下郷：のべ27人
	日本語教室「あいことば」 (社会教育課)	市内に在住の外国にルーツがある子どもや家族に対し、日本語の学習と生活のサポートを行っている。また、習字や節分等の日本文化にふれる時間やお弁当作り、屋外活動を楽しむ時間も設けた。 【実施回数】12回 【実施日時】4/21、5/19、6/16、7/21、8/25、9/8、10/13、11/10、12/22、1/5、2/9、3/16 【実施場所】豊田公民館、中津市教育福祉センター 【参加人数】のべ276人

市町村	事業名	事業内容
中津市	2024韓国・日本ウォータースキー&ウェイクスポーツ親善大会 (耶馬溪支所・地域振興課)	日本、韓国の水上スポーツ振興と両国代表選手の交流、技術向上を目的に、日本と韓国で交互に毎年開催されている。大会では水上スキー、ウェイクボード、ウェイクサーフィンの3種目において、それぞれ専門とする選手が両国12人ずつ出場し、得点を競う。 【主催】KWWA(韓国ウォータースキー&ウェイクスポーツ協会) 【実施日時】8月2日～8月4日 【実施場所】韓国河南省 【出場選手】日本12人 韓国12人
	なかつを学ぼう体験ツアー (企業立地・雇用対策課)	企業で働く技能実習生等を対象に、市内の歴史や観光に触れ、学ぶ機会を提供し日常生活の更なる充実を目的として「なかつを学ぼう体験ツアー」を開催した。 【実施日時】10月20日(日) 【実施場所】中津市内 【内容】バスツアーにて各所に下車し、観光ガイドの説明を聞きながら歩いて見学(三光コスモス園→なかはく→中津城の見学) 【参加者数】9人
	台湾(高雄市、台北市)における大分県観光商談会への参加 (観光課)	大分県への台湾観光客の誘客を目的として、台北市・高雄市の各会場にて行われた「台湾における大分県単独商談会」にブースを出展し、参加した現地の旅行会社の中津市のPRを行った。 【実施時期】令和6年8月26日～8月28日 【事業実施主体】公益社団法人ツーリズムおおいた 【派遣人数】2名 【イベント参加旅行会社】 ◎台北会場(8月26日):108社110名 ◎高雄会場(8月28日):43社78名
	大分県台湾プロモーション(台北市、台中市) (観光課)	台北市と台中市の2市にて、政府関係者・貿易・流通・飲食・観光・ものづくり関係者・大分県人会関係者・公式レセプションなどを通じて、中津市のPRを行った。 【実施時期】令和6年8月25日～8月27日 【事業実施主体】大分県 【派遣人数】2名 【内容】大分県人会との交流会・(公財)日本台湾交流協会訪問・台湾日本関係協会訪問・三三企業交流会への訪問・企業誘致セミナーへ参加・台北市で開催された大分県観光商談会へ参加・公式レセプション・台中市政府において、台中市長を表敬訪問
	中津市地域通訳案内士養成講座(英語・中国語) (観光課)	中津市内で報酬を得て、通訳案内(外国人に付き添って外国語で旅行案内)をする「地域通訳案内士」養成講座を実施。 《英語》 【実施日時】12月15日、1月19日、1月26日、2月9日、2月23日 【参加人数】申込:7名 修了試験合格者:1名 【実施場所】中津市内 《中国語》 【実施日時】1月11日、1月25日、2月8日、2月22日、3月1日、3月15日、3月22日、3月29日 【参加人数】申込:7名 修了試験合格者:2名 【実施場所】中津市内
	第2回ツールドやばけい2024に台中市政府の訪問団を招聘 (観光課)	平成29年に台中市とサイクルツーリズムと観光友好交流の促進に関する協定を締結しており、これまでイベントへの参加や情報発信など、相互交流を行ってきた。この度、第2回ツールドやばけい2024の開催に合わせて台中市政府の訪問団を招聘した。 【実施時期】令和6年5月4日～5月6日 【招聘人数】5名(台中市政府:2名、民間企業:3名) 【内容】第2回ツールドやばけい2024への参加、中津市及び中津市内事業者との意見交換会、中津市内観光施設等の視察
	2024台中市自転車カーニバルへの参加 (観光課)	平成29年に台中市とサイクルツーリズムと観光友好交流の促進に関する協定を締結しており、これまでイベントへの参加や情報発信など、相互交流を行ってきた。この度、2024台中市自転車カーニバルへの招待を受けた。 【実施時期】令和6年9月6日～9月9日 【事業実施主体】台中市政府 【派遣人数】3名(中津市:2名、中津耶馬溪観光協会:1名) 【内容】2024台中市自転車カーニバルへの参加、台中市及び台中市内事業者との意見交換会、台中市内における観光施設並びに歴史的建造物等の視察
	日本語教室「こんにちは にほんご」 (総合政策課)	「日本語を初歩からしっかり学びたい」というニーズに応えるため、大分県と協力し、週1回、8週連続で集中的に学ぶ日本語教室「こんにちは にほんご」を開催した。 【実施時期】令和6年9月～10月 【申込者】46名

市町村	事業名	事業内容
日田市	チェコ共和国駐日特命全権大使 日田市 長表敬訪問 (観光課)	チェコ共和国駐日特命全権大使が、日田市長を表敬訪問した。 チェコ共和国駐日特命全権大使は「防災、林業振興、文化財保護、高齢者福祉、日田市のイベント」に関して、日田市長と歓談を行った。 【日時】令和6年11月30日(土) 【表敬訪問先】日田市長 【表敬訪問者】 ・マルチン・クルチャル氏(チェコ共和国駐日特命全権大使) ・池田 桜子氏(チェコ共和国大使館 政治部・経済部 大使アシスタント(通訳)) ・大分チェコ友好協会(会長含む5名) 【場所】日田市役所
	日田市日本語教室事業 (社会教育課)	【目的】 市内に在住する外国人が日常生活を行う上で必要な日本語の「読み」、「書き」の学習支援及び市内で行われる各種イベントへの参加等により異文化交流の啓発・発信を行う。また、支援を行う上で、外国人等に日本語を正しく伝えるスキルを持ち、積極的に交流していける人材育成を行う。 【実施時期】 令和6年4月1日～令和7年3月31日 【事業実施主体】 日田市日本語教室(日田市委託事業) 【事業内容】 1. 日本語教室の開催 期日: 毎月第1・3日曜日 会場: 日田市複合文化施設A05E(アオーゼ)会議室ほか 内容: 日本語学習、交流イベント(七夕飾り、書き初め、節分、ひな飾り、折り紙づくり) 開催回数: 25回 参加者数: 延べ616人 (日田市在住外国人 12か国297人、日本人スタッフ 304人、市民 15人) 2. 日田市の祭り、イベントへの参加 日田川開き観光祭、ひたし人権フェスティバル、日田千年あかり 3. スタッフの各種研修会への参加 日本語教室・日本語ボランティア研修: 4回
	マイナビ ツール・ド・九州2024 (文化スポーツ振興課)	国際自転車競技連合(UCI)の認定を受けた国際サイクルロードレースが、10月11日(金)～10月14日(月)に福岡県、大分県、熊本県で行われ、国内外17チーム、99名が参加した。 【大分ステージ】 主 催: ツール・ド・九州2024実行委員会 一般社団法人 ツール・ド・九州 開催時期: 10月12日(土) コ ー ス: 別府市の立命館アジア太平洋大学から湯布院、長者原を経由し、日田市街地の周回コースを2周、大原八幡宮前でフィニッシュする138kmのコース
	駐日カメルーン大使館交流事業 (文化スポーツ振興課)	本市と友好親善の提携に関する協定を結ぶカメルーン共和国の特命駐日特命全権大使ほか関係職員等を招いて近隣の小学生を対象としたサッカー大会の実施およびトレーニングウェアの贈呈式を行った。 開催時期: サッカー大会 9月28日(土)～29日(日) ウェア贈呈式 9月29日(日) 場 所: 中津江村鯛生スポーツセンター 参加者数: 約250人
	総合的な学習の時間 推進事業 (学校教育課)	本事業では、自ら課題を見つけ、よりよく解決し、自己の生き方を考える力を育むため、各校で教科を超えた多様な学習を推進している。これに関連し、下記学校が国際交流の一環としてAPU(立命館アジア太平洋大学)を訪問し、さまざまな国の文化に触れて理解を深める学習を行った。 ・10月10日(木) 実 施 校: 日田市立大山小学校 対 象 者: 6年生16人 活動内容: APUの留学生と交流 ・12月4日(水) 実 施 校: 日田市立津江中学校 対 象 者: 3年生7人 活動内容: ○事前学習 ○留学生との交流 ○学習のまとめと発表 ・12月17日(火) 実 施 校: 日田市立南部中学校 対 象 者: 3年44人 活動内容: APUの留学生と交流

市町村	事業名	事業内容
佐伯市	姉妹都市交流事業 (オーストラリア/ グラッドストーン市) (観光・国際交流 課)	① 佐伯・グラッドストーン小中学校絵画交流展 両市の小中学生等の書いた絵画作品をそれぞれの市で展示し、異なる文化の相互理解を深めた。 ※佐伯市での展示 日時：令和7年2月11日(祝)～20日(木) 場所：さいき城山桜ホール アートプラザ ※グラッドストーン市での展示 日時：令和7年4月5日(土)～5月10日(土) 場所：グラッドストーン美術・博物館 ② 図書交流事業 両市のそれぞれの子どもたちにお互いの文化に触れてもらうため、絵本3冊ずつを送りあった。
	包括連携協定締結都市交流事業(ベトナム社会主義共和国/ニンビン省) (観光・国際交流 課)	① ベトナム社会主義共和国ニンビン省との高校生派遣交流事業 ベトナム社会主義共和国ニンビン省の高校生(ルオン ヴァン トゥイ高校)及び随員による訪問団を佐伯市へ招致し、佐伯市内の高校生との交流事業、佐伯市内観光、農家宿泊及び農村体験活動を通じた異文化交流の促進を図った。 日時：令和7年11月15日(土)～17日(月) 場所：佐伯市内、佐伯市の高校3校(佐伯鶴城高校、佐伯豊南高校、日本文理大学附属高校) 内容：高校性交流(授業参加、まちあるきロゲイニング、eスポーツ大会)、 観光(佐伯鶴城高校生徒と一緒に袴の着付け体験と市内観光)、 宿泊(農家宿泊及び農村体験活動) ② ベトナム社会主義共和国ニンビン省との文化交流事業 さいき応援大使の森田良平氏(コントラバス奏者)がベトナム社会主義共和国ニンビン省でのミニコンサートを行うための調整を行った。 日時：令和6年7月6日 場所：ベトナムニンビン省劇場コンサートホール
	国際交流員事業 (オーストラリア連 邦、ベトナム社会主 義共和国/ニンビン 省) (観光・国際交流 課)	① ～多文化共生～さいきワールドフェスタ 国境や世代、障がいの有無などを超えて、誰もが気軽に参加でき、「インクルーシブ(すべてを包み込む)」をテーマにして開催された「さいきワールドフェスタ」内にて、佐伯市に着任した2名の国際交流員(CIR/オーストラリア連邦出身、ベトナム社会主義共和国出身)が企画立案、運営したイベントを開催した。 日時：令和6年10月27日(日) 場所：さいき城山桜ホールとその周辺 内容：【オーストラリア】ドットペインティング体験プログラム、 折り紙コアラ作り体験プログラム、文化講座、料理教室(フェアリーパン) 【ベトナム】ダーカウ体験プログラム、ヌック チャン テュオイ体験プログラム、 旧正月飾りの展示、料理教室(揚げ春巻き) ② 国際交流員派遣事業 市内小中学校、児童クラブ等の各種団体等が実施する国際交流・国際理解促進事業へ、佐伯市が任用する国際交流員を派遣した。 派遣期間：令和6年9月19日～令和7年3月31日 派遣実績：44か所、78時間40分
	佐伯市グローバル人材育成事業「台湾交流」 (学校教育課)	① 令和6年度佐伯市グローバル人材育成事業「台湾交流」 佐伯市内の中学校に在籍する生徒を対象に、台湾新民高校(中学)で現地中学生との交流や英語授業を体験したり、台湾の歴史的建造物の視察を行ったりすることで、互いの文化の違いに触れたり、英語でコミュニケーションをする楽しさを味わったりすることを通して、グローバルな視点を育むとともに、外国語を学ぶ意欲とコミュニケーション能力の向上を図るために企画したが、台風の影響により訪問は中止となった。 期間：令和6年10月2日(水)～10月6日(日) 訪問先：台湾(台中市新民高校 他) ② 令和6年度佐伯市グローバル人材育成事業に係る台湾交流会 日時：令和6年11月23日(土)・12月14日(土) 場所：まな美 市民多目的ホール 内容：台湾高級中学へのメッセージ動画作成、ALT・国際交流員との異文化交流、 台湾との交流(オンライン)

市町村	事業名	事業内容
臼杵市	外国人技能実習生定着支援事業 (産業観光課)	<p>○臼杵文化体験ツアー 市内の各企業で働く技能実習生等の方に本市が誇る味噌・醤油や地酒などの醸造業、国宝臼杵石仏や二王座歴史の道に代表される歴史と文化を体験してもらい、本市への理解を深めてもらい技能実習生期間の安定的な定着のために、体験ツアーを開催した。 【事業実施主体】株式会社まちづくり臼杵（委託事業） 【開催日時①】5月3日（金・祝） 【開催場所】臼杵市内 【参加者】25名（3事業所） 【行程】セミナー～座禅体験～書道体験～昼食～茶道体験～酒蔵見学～ソフトクリーム試食 【開催日時②】5月4日（土） 【開催場所】臼杵市内 【参加者】30名（3事業所） 【行程】セミナー～書道体験～座禅体験～昼食～酒蔵見学～ソフトクリーム試食～茶道体験</p> <p>○企業訪問研修会 市内の各企業で働く技能実習生向けに臼杵の歴史や文化、臼杵で生活するうえで欠かせない生活知識（ゴミ出しや買い物など）を身に付けてもらうために通訳と一緒に企業訪問し、研修会を開催。 【開催日時】10月15日（火） 【開催場所】臼杵市内企業 【参加者】1か所 実習生20名</p>
	食文化創造都市推進事業 (産業観光課)	<p>食文化創造都市臼杵の確立に向けた各種プロジェクト（海外交流イベントへの参加、国際交流イベントの開催等）を実施した。</p> <p>○食文化創造都市サブネットワーク会議 【開催期間】5月10日（金）～12日（日） 【開催場所】ブーケット（タイ） 【参加都市】21（うち2都市はオンライン参加） 【派遣人員】2名 ユネスコ創造都市ネットワークの食文化分野に加盟している都市間の連携強化と戦略的目標の策定を目的として開催された会議。「日常から非日常へ：持続可能な食の実践のために郷土料理の創造的な可能性を解き放つ」をテーマとして、現地の行政機関、料理人、大学教授による基調講演が行われたほか、参加都市による事例発表とパネルディスカッションに加え、現地の食文化、自然、伝統的な祭典の体験会も行われた。</p> <p>○第16回ユネスコ創造都市ネットワーク年次総会 【開催期間】7月1日（月）～5日（金） 【開催場所】ブラガ（ポルトガル） 【参加都市】約250 【派遣人員】3名 ユネスコ創造都市ネットワークに加盟する都市の首長、担当者、ユネスコ関係者などが集い、加盟都市間の繋がり強化や、ネットワークの更なる発展に向けた戦略議論を行うことを目的とした総会。毎回テーマが設定され、会議ではそのテーマに沿った取組が発表される。 今回は「若者と議論、計画策定、または意思決定の過程に取り込もう」というテーマのもと、さまざまな事例発表などが行われたほか、文化を独立した目標の一つとして統合することを目指して、ネットワークとしての具体的な道筋を策定するための「ブラガ宣言」の発表や調印式も行われた。</p> <p>○国際食文化創造都市カーニバルinマカオ 【開催期間】6月15日（日）～17日（火） 【開催場所】マカオ特別行政区（中国） 【参加都市】29 【派遣人員】2名 食文化創造都市の関係者が集う「マカオ国際食文化フォーラム」や、食文化創造都市の料理人が調理実演を行う「食文化創造都市ショーケース」などを通じて、各都市の持続可能な発展に繋げることを目的に開催されたイベント。本年は、料理人は参加せず、市担当者がフォーラム（会議）のみに参加。有識者による基調講演やパネルディスカッションのほか、食文化創造都市による事例発表が行われた。食による都市の持続的発展には、地元の料理人が、地元の食材を使い、積極的にお客さんとコミュニケーションを取りながら最高のものを提供するシステムを次世代に継承する必要があることなどが提言された。</p> <p>○ブライダ国際デーツフェスティバル 【開催期間】9月10日（火）～13日（金） 【開催場所】ブライダ（サウジアラビア） 【参加都市】17 【派遣人員】3名 デーツ（ナツメヤシの実）の収穫シーズンに行われる世界最大規模のデーツに関するイベント「ブライダ国際デーツフェスティバル」。今回は、全世界から集まった17のユネスコ食文化創造都市がブースを構え、自都市の郷土料理を提供したほか、メインステージでは郷土料理や特徴的な調味料を使った料理などの調理実演も行われた。本市は、屋台では「茶台寿司」を提供し、その見た目の美しさから全ブースの中でも最も人を集め、リピーターが続出するほど好評であった。調理実演では、日本らしく、また石仏の里で活躍する宇佐美友香氏らしい菓子として「蓮餅」を披露した。</p>

市町村	事業名	事業内容
臼杵市	食文化創造都市推進事業 (産業観光課)	<p>○うすき食文化祭 2024 【開催期間】 11月23日(土)～24日(日) 【開催場所】 臼杵市内／コープうすき駐車場ほか 【参加都市】 6 【来場者数】 約8,400人 新臼杵市施行20周年記念事業の一つとして、市内外の飲食店などによる加工品やお弁当などの販売のほか、今回初めての試みである国内外のユネスコ食文化創造都市を招いての「食文化屋台」、「スペシャルランチ」や200機のドローンを使った「ドローンショー」を実施。さらに、国内ユネスコ創造都市(工芸分野)2都市によるワークショップなども実施。多くの方に臼杵の食文化はもちろん、世界の食文化も体感していただいたことで、改めて臼杵の食文化の魅力を知っていただくきっかけとなった。</p> <p>○つるおかふうどフェスタ 【開催期間】 12月7日(土)～8日(日) 【開催場所】 山形県鶴岡市 【参加都市】 8 【派遣人員】 2名 山形県鶴岡市がユネスコ食文化創造都市に認定されてから10周年を迎えたことを記念して行われたイベント。同イベントでは本市を含む8のユネスコ食文化創造都市が招待され、料理デモンストレーションと試食提供、コラボディナーイベントが行われたほか、現地の事業者によるマルシェやワークショップ、料理人などによるトークセッションが行われた。本市からは割烹山庵の山田海渡さんが参加し、試食提供では黄飯・かやくを、ディナーイベントではさらにすまめしを披露した。試食提供は配布前から長蛇の列ができ、鶴岡市民の郷土料理への関心の高さがうかがえた。また、ディナーイベントでは山田氏自らいくつかのテーブルに感想を聞きに行く機会があり、お客様とのコミュニケーションを行うこともできた。</p> <p>○ユネスコ創造都市ネットワークにおけるBCG経済に関する国際会議 【参加期間】 2月26日(水)～28日(金) 【開催場所】 ソンクラー(タイ) 【参加都市】 4 【派遣人員】 3名 ソンクラー市における食文化創造都市に係る取り組みの一環として、ユネスコ創造都市ネットワークに加盟する他都市から学び、地域におけるガストロノミーへの意識を高めることを主な目的として開催された会議。主催都市であるソンクラー市は、現在食文化分野でユネスコ創造都市ネットワークへの加盟を目指しており、過去の会議で交流した際に本市食文化に感銘を受けたことから招待に至った。この会議は「BCG経済モデル」をテーマとしていたため、テーマに沿った大学教授等による基調講演、参加創造都市の担当者によるプレゼンテーション、料理人同士のトークセッションなどが行われた。本市は市担当者から「土づくり」や「有機農業推進」に関する取組を紹介し、料理人からは自店でのフードロス削減に係る取組を紹介した。 また、そのほかのプログラムとして、見学ツアーの一環として、ソンクラー湖でシーバス(スズキ)の要職を行う業者に対して、シーバスの活け締めと神経締めを披露。関係者を集めたディナーイベントでは、本市のほかマレーシアと中国から参加した創造都市の料理人も自都市の料理を振る舞った。臼杵市は「黄飯」と「かやく」を提供したが、多くの方からおいしいという感想をいただいた。</p>
津久見市	外国語指導助手招致事業 (学校教育課)	<p>市内の小中学校における英語学習及び国際理解教育の充実のため、外国語指導助手を招致し市内小中学校に派遣した。 実施期間 通年 招致数 (外国語指導助手) 2名【JETプログラム】</p> <p>市内中学校英語弁論大会のアドバイス等を行った。 実施日 9月6日</p> <p>隣接市の中学校弁論大会審査員として派遣依頼を受け派遣した。 実施日 9月3日</p>
	台湾における大分県単独商談会参加 (商工観光・定住推進課)	<p>大分県への台湾観光客の誘客を目的として、台北市・高雄市の各会場にて行われた「台湾における大分県単独商談会」にブースを出展し、参加した現地の旅行会社に津久見市のPRを行った。 【実施日時】 令和6年8月26日～8月28日 【事業実施主体】 公益社団法人ツーリズムおおいた 【派遣人数】 市2名 【イベント参加旅行会社】 ◎台北会場(2024年8月26日): 108 社 ◎高雄会場(2024年8月28日): 43 社</p>
竹田市	ドイツ語教室 (商工観光課)	<p>ドイツ語教室を開催し、ドイツ語及びドイツへの関心を深める取組を実施。 日 時: 毎週 火曜日・水曜日 事業内容: 初級者向け及び中級者向けドイツ語教室</p>
	ランゲージ交流ルーム (商工観光課)	<p>ALTらとともに英語と日本語の両方を使って会話やゲームを行いながら、楽しく言語を学ぶことができる事業を実施し、多文化理解及び国際交流の推進を図った。 日 時: 毎週 水曜日(第1水曜日を除く) 場 所: いきいき交流センター(竹田市総合社会福祉センター内)</p>

市町村	事業名	事業内容
豊後高田市	外国語指導助手招致事業 (学校教育課)	JETプログラムによる外国語指導助手2名を招致し、小・中学校での英語教育授業の助手、幼稚園での英会話授業のための活動を実施。 実施時期：通年 派遣場所：中学校6校、小学校11校、幼稚園2園（市内全校）
	学びの21世紀塾「いきいき寺子屋活動事業・英会話教室」 (学校教育課)	外国語に堪能な市民講師等を起用し、英語を使った遊びや身近な会話に慣れ親しむ講座を開設して、子供たちの国際感覚と英語でのコミュニケーション能力の向上を図った。 実施時期：令和6年4月～令和7年3月 会場：市内6会場（幼稚園2園、小学校4校） 参加者：年長児 48名・小学生 247名（いずれも希望者のみ）
	幼稚園英会話活用事業 (学校教育課)	市内の公立幼稚園2園の園児を対象に、ALTが幼稚園を訪問し英会話を週2日実施。また、昼食時にZOOMを使用し、園児とのコミュニケーションを週3回行った。 実施時期：通年 会場：公立幼稚園2園（夢いろ幼稚園、キラリいろ幼稚園） 参加者：幼稚園児（全園児）
	外国人材の活用による明日につながる共生社会創造事業 (商工観光課)	【事業の概要】 外国人材との共生、活用の推進と国際交流事業の展開を推進するため、外国人技能実習制度における監理団体の事業展開と運営基盤の整備を図り、多国籍な在留者の受入環境を整備する等適正な制度運用を促進するほか、地域で安心・安全に暮らしていけるよう在留者と受入側の地域住民相互が交流し理解を深めることが出来る場を創出した。
	外国人受入環境整備事業 (商工観光課)	□受入環境整備事業 外国人技能実習生や特定技能実習生をはじめとした外国人が楽しく、安全に、安心して暮らすことができるよう、11ヵ国語対応の多言語相談窓口の運営を行ったほか、コミュニケーション向上のための語学教室を開催した。 【実績】 ○日本人向け ベトナム語教室17回、中国語教室11回、ミャンマー語教室9回、インドネシア語教室7回 開催 ○外国人向け 日本語教室 随時開催 □国際交流促進事業 ○市の一大イベントである「豊後高田五月祭」での海外の飲み物やお菓子等の販売ブースの設置 同イベントのステージイベントで、技能実習生によるベトナムとミャンマーの民族舞踊を披露し、市内の少年少女合唱団と合同で、総勢100名の日本人と外国人で大合唱を行った。 実施日 5月18日・19日 参加者 約100人 ○豊後高田市観光盆踊り大会に、外国人・日本人合同チームで出場 実施日 8月18日 参加者 58人 ○県民スポーツ大会（綱引き競技）に外国人チームでの出場 実施日 9月1日 参加者 10人 ○市の工業連合会と共同で、日本人・外国人問わず参加できる企業対抗のフットサル大会を開催し、約90名の日本人・ベトナム人・ミャンマー人・インドネシア人がスポーツを通じて交流した。 実施日 11月9日 参加者 92人 ○日本三大裸祭りと言われる、豊後高田市若宮八幡秋季大祭（裸祭り）において、ミャンマーの技能実習生も神輿の担ぎ手として参加した 実施日 11月15日・17日 参加者 3人 ○技能実習生等を対象としたクリスマス会を開催し、市内の高校生や市民の方を招き、合唱やレクリエーションを通じて交流を図った。 実施日 12月20日 参加者 71人 ○技能実習生を対象とした、市内の主要な観光施設などを周遊するバスツアーを開催し、豊後高田市に暮らしながらも、普段行くことができない名所などをめぐること、日本文化そして豊後高田市について学ぶ機会を設けた。 実施日 3月23日 参加者 23人
	外国人技能実習制度導入国際貢献事業 (商工観光課)	インドネシアの外国人技能実習生や特定技能外国人が増加しているなか、市の会計年度任用職員としてインドネシア人通訳者を新たに雇用することで、技能実習生や特定技能外国人の支援体制の充実を図った。 また、外国人技能実習生や特定技能実習生をはじめとした外国人が楽しく、安全に、安心して暮らすことができるよう、11ヵ国語対応の多言語相談窓口の運営を行った。 事業主体 豊後高田International Contribution事業協同組合

市町村	事業名	事業内容																																															
杵築市	ゴミの出し方 (市民生活課)	英語版「ごみの出し方」を作成し、市公式ウェブサイトに掲載したほか、窓口で配布した。 実施期間：通年																																															
	母子手帳交付 (健康長寿あんしん課)	外国語版（英・タガログ・タイ・ポルトガル・ハングル・ベトナム・中国）を準備している。 実施期間：通年																																															
	外国語指導助手設置事業 (学校教育課)	児童・生徒の英語の発音や国際理解教育の向上を目的に、市内幼小中学校へALTを派遣し外国語活動及び外国語（英語科）の授業を補助した。 令和6年度はJETプログラム（語学指導等を行う外国青年招致事業）を利用し2名のALT、市雇用で1名のALTコーディネーターを配置した。 実施期間：通年 配置人数：ALT2名 ALTコーディネーター1名																																															
	万博国際交流プログラム (みらい都市創生課)	万博を契機とした国際交流に取り組むことで、子どもたちに世界を知ってもらうきっかけにしたい、グローバル人材の育成と多文化共生の推進を図る。また、長年JICAで活躍した坪井達史氏の功績や考え方を学ぶことにより、国際貢献に対する意識の醸成を図る。 ・万博副会長と坪井氏による講演（中学校）12/12～13 ・在日アフリカンとの交流と坪井氏による講演（小学校）1/15～31（5日間） ・駐日ジンバブエ共和国大使との交流2/9～11 ・万博副会長による講演（市民団体）2/12																																															
宇佐市	姉妹・友好都市交流事業 (秘書広報課)	両市のイベント等において交流団を招請し文化紹介するとともに、姉妹・友好親善都市間の友誼を深め、PRすることを目的とする。 ○市内イベントへの招請 期日：日程調整でさえず未実施 内容：慶州市交流団を招請し、イベントでの実演販売、観光PR 場所：宇佐市内 (秘書広報課)																																															
	 (総合政策課)	○市政施行20周年記念式典 期日：令和7年3月23日 内容：市政施行20周年記念式典に招請 場所：宇佐市内																																															
	職員国際研修事業 (秘書広報課)	慶州市との姉妹都市締結に伴い、両市の友好協力の追求とさらなる交流を深めるとともに、職員の国際感覚の向上と相互理解を目的とした相互研修を行う。令和6年度は慶州市より職員を1名受け入れる。 期間：令和6年5月27日～11月23日																																															
	宇佐市高校生語学力向上促進事業 (総合政策課)	目的：市内高校生の英語力及び学習意欲の向上を図るため、資格検定試験の受験に要する経費に対し、予算の範囲内において補助金を交付する。 実施時期：1年間 事業内容：一定以上の成績を収めた各資格検定試験に係る検定料の2/3以内の額（千円未満の端数切捨）を補助する。 ・補助対象者：補助金の交付対象者は、市内高校生の保護者とする。 ・補助対象経費：補助金の交付対象経費は、市内高校生が一定以上の成績を収めた各資格検定試験に係る検定料の2/3以内の額（千円未満の端数切捨）。ただし、毎年度、資格検定試験2回分を限度とする。 実施主体：宇佐市高校生語学力向上推進委員会 補助実績：以下参照 <table><tr><td>内訳</td><td colspan="4"></td><td>単位：人</td></tr><tr><td>検定試験名</td><td>1回目</td><td>2回目</td><td>3回目</td><td>合計</td><td></td></tr><tr><td>英検準2級（準会場）</td><td>14</td><td>12</td><td>4</td><td>30</td><td></td></tr><tr><td>英検準2級（本会場）</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>英検2級（準会場）</td><td>13</td><td>18</td><td>8</td><td>39</td><td></td></tr><tr><td>英検2級（本会場）</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td></td></tr><tr><td>英検準1級</td><td>1</td><td>0</td><td>2</td><td>3</td><td></td></tr><tr><td>合計</td><td>28</td><td>31</td><td>16</td><td>75</td><td></td></tr></table>	内訳					単位：人	検定試験名	1回目	2回目	3回目	合計		英検準2級（準会場）	14	12	4	30		英検準2級（本会場）	0	0	1	1		英検2級（準会場）	13	18	8	39		英検2級（本会場）	0	1	1	2		英検準1級	1	0	2	3		合計	28	31	16	75
内訳					単位：人																																												
検定試験名	1回目	2回目	3回目	合計																																													
英検準2級（準会場）	14	12	4	30																																													
英検準2級（本会場）	0	0	1	1																																													
英検2級（準会場）	13	18	8	39																																													
英検2級（本会場）	0	1	1	2																																													
英検準1級	1	0	2	3																																													
合計	28	31	16	75																																													
パールハーバー航空博物館国際交流事業 (社会教育課)	ホノルル市とのフレンドシップシティ（友好都市）協定の締結を契機とした相互交流を発展させるため、12月上旬に同市で開催される高校生の交流イベントに本市の高校生を派遣し、交流促進を図るとともに、パールハーバー航空博物館との情報共有や資料の貸借など密接な交流を継続して行い、建設予定の宇佐市平和ミュージアム（仮称）資料館の将来計画につなげていく予定であったが、平和ミュージアム建設進捗状況を踏まえ、次年度以降に見送りすることとした。平和ミュージアムオープンに向けての企画等、リモート連絡などを予定していたが実施しなかった。 ・高校生の派遣なし ・リモートの実施なし																																																

市町村	事業名	事業内容
宇佐市	宇佐市中学生短期留学事業 (学校教育課)	<p>【目的】 次代を担う中学生を海外に派遣し、外国での学事業生活体験を通して見聞を広め、国際化社会を担う豊かな国際感覚を身に付けた人材の育成を図る。</p> <p>【実施時期】 令和6年8月17日～23日</p> <p>【事業内容】 ハワイ州・オアフ島ホノルル周辺への現地留学 ・ホームステイによる現地での生活体験 ・現地中学校への体験入学 ・太平洋航空博物館や戦争体験談による平和学習 ※渡航前に全7回の英語学習を実施。渡航後に事後学習会とレポート発表会を実施</p> <p>【事業実施主体】 宇佐市教育委員会</p> <p>【受入又は派遣人数】 市内中学生20人、引率者5人</p>
	日韓国際美術交流事業 (文化・スポーツ振興課)	<p>『日韓国際美術交流展』は、平成21年度に韓国美術協会慶州支部より共同展示会の誘いを受けて、宇佐市文化協会と美術協会慶州支部の民間交流として始まり、今回で8回目の開催となる。両市を代表する文化団体の会員による作品展示及びレセプション等を実施することで、文化・芸術を通じた両市間の親善交流をより一層促進することを目的とする。</p> <p>《実施時期・事業内容》</p> <p>○慶州市訪問 期 間：令和6年11月18日（月）～20日（水） 訪問者：宇佐市文化協会15名、宇佐市長、秘書広報課職員3名 文化・スポーツ振興課職員2名</p> <p>○美術展 期 間：令和6年11月19日（火）～24日（日）【6日間】 展示場所：慶州芸術の殿堂4階 宇佐市美術協会員展示作品（29点） 慶州市美術協会員展示作品（129点）</p> <p>○パフォーマンス 日 時：令和6年11月19日（火） 16:30～ 場 所：慶州芸術の殿堂4 F 日韓作家によるドローイング（4面10体の柱に書や絵を描く）</p> <p>○オープニングセレモニー 日 時：令和6年11月19日（火）17:30～ 場 所：慶州芸術の殿堂4 F 主催者あいさつ、慶州市長・宇佐市長祝辞、テープカット、作品の観覧等</p> <p>○歓迎レセプション 日 時：令和6年11月19日（火）19:00～ 場 所：慶州市 ザKホテル 参加者：宇佐市22名、慶州市70名 記念品交換、交流</p> <p>○慶州市内観光 日 時：令和6年11月18日（月） 大陵苑、東宮と月地、瞻星台見学（美術協会員4名同伴） 日 時：令和6年11月19日（火） 仏国寺・石窟庵、国立慶州博物館見学（美術協会員4名同伴）</p> <p>《事業実施主体》 日韓国際美術交流展実行委員会</p>
	香港プロモーション事業 (観光・ブランド課)	<p>訪日香港人の9割以上が個人旅行者で、主にレンタカーを利用して日本国内を周遊しているというビッグデータをもとに、5都市（福岡市、北九州市、中津市、宇佐市、豊後高田市）及び福岡空港が連携し、香港市場におけるレンタカーを活用した誘客プロモーションに取り組んだ。</p> <p>・インフルエンサー情報発信（グリーンツーリズム、ぶどう狩り） ・現地プロモーション活動（香港旅行会社との商談、観光セミナー）</p>
	A P U外国人留学生モニターツアー (観光・ブランド課)	<p>A P U立命館アジア太平洋大学に通う留学生を対象に、本市を巡る英語ガイド付きのバスツアーを実施した。ベトナムやバングラディッシュなどアジア出身の学生が中心であった参加者には、ツアー参加後に自身のSNSにてツアーの様子を投稿してもらい、自国語で宇佐市の情報を発信してもらった。約2万人の外国人に宇佐市の情報発信を行うことができた。</p> <p>・実施日：令和6年11月26日 ・参加者：13か国／19名 ・実施場所：グリーンツーリズム（天空の庵「ふきの屋」）、宇佐神宮</p>
	台湾における観光商談会 (観光・ブランド課)	<p>・ツーリズムおおいが主催する台湾での観光商談会への参加 開催日時：令和6年8月 開催内容：台湾旅行会社との旅行商品造成商談会 台北会場：82社108名参加（12旅行会社と商談） 高雄会場：34社 50名参加（11旅行会社と商談）</p>
	民間事業者が実施するインバウンド向け企画支援 (観光高付加価値化事業) (観光・ブランド課)	<p>①神楽体験 ㈱O U G I が実施したインバウンド向け神楽体験「宇佐で出会う和の源流 神楽&宇佐（おもと古道）トレイル体験モニターツアー」の開催支援</p> <p>②神仏習合ガストロノミー体験 別府市で旅館業を営む「松秀」が中心となった組織が宇佐神宮能楽殿で実施した「神仏習合ガストロノミー」の開催支援</p>

市町村	事業名	事業内容
宇佐市	両合棚田再生プロジェクト事業 (観光・ブランド課)	本市の世界農業遺産シンボルスボットとして選定した両合地域の棚田再生に向けた取り組みの一環として、APUの学生に参加を呼びかけ農作業体験会やフィールドワーク等を実施した。また、海外の旅行会社が企画したツアーを受け入れ、饅頭作り体験などを通して、地域住民との国際交流を行った。 (オーストラリアツアー受け入れ) ・実施日 令和6年10月18日 ・参加者 ツアー客10名・旅行会社関係者・地域住民 (現地視察、フィールドワーク等) ・随時 ・参加者 APU教授・APU学生30人・地域住民
豊後大野市	海外友好都市交流事業 (まちづくり推進課)	海外との交流事業を通じて、国際理解や国際感覚を高め、国際人の育成を図る。 ○友好交流都市との交流 ・大韓民国 機張郡 令和6年10月8日～10日 機張郡訪問(受入) 訪問団人数:28名
	外国語指導助手派遣事業 (学校教育課)	外国語指導助手4名を採用し、市内の小学校外国語活動・中学校英語授業等において国際理解の推進を図った。 ・実施時期:通年
	日本語ボランティア事業 (まちづくり推進課)	○日本語ボランティア養成講座 外国人市民が暮らしやすい地域づくりを目的とした、日本語教室の開催に向けて、日本語ボランティアの養成を行った。 ・実施時期 令和6年7月～令和6年9月 ・実施回数 8回 ・参加者 32名(延べ人数) ○日本語ボランティアスキルアップ研修 養成した日本語ボランティアを対象にスキルアップ研修を行った。 ・実施時期 令和6年5月～令和7年3月 ・実施回数 4回 ・参加者 48名(延べ人数) ○日本語教室 市内に在住する外国人市民に、簡単でわかりやすい日常生活に必要な日本語を教えるとともに、関わる機会を持つことでお互いが地域の一員としてより暮らしやすくなるよう交流を図った。 ・実施時期 令和6年4月～令和7年3月 ・実施回数 57回
	国際交流員事業(韓国語教室) (まちづくり推進課)	豊後大野市国際交流協会の会員を対象に、韓国語及び韓国文化の理解を深めるために韓国語教室を開催した。 ・実施時期 令和6年4月～令和7年3月 ・実施回数 ○基礎から始める韓国語英会話 ・入門コース 4月16日～7月2日 毎週火曜日 全9回 会話コース ①4月16日～7月2日 毎週火曜日 全9回 ②4月18日～7月4日 毎週木曜日 全9回 ・基礎から始める韓国語会話 初級コース 10月22日～3月13日 毎週木曜日 全15回 中級コース 10月22日～3月13日 毎週木曜日 全15回

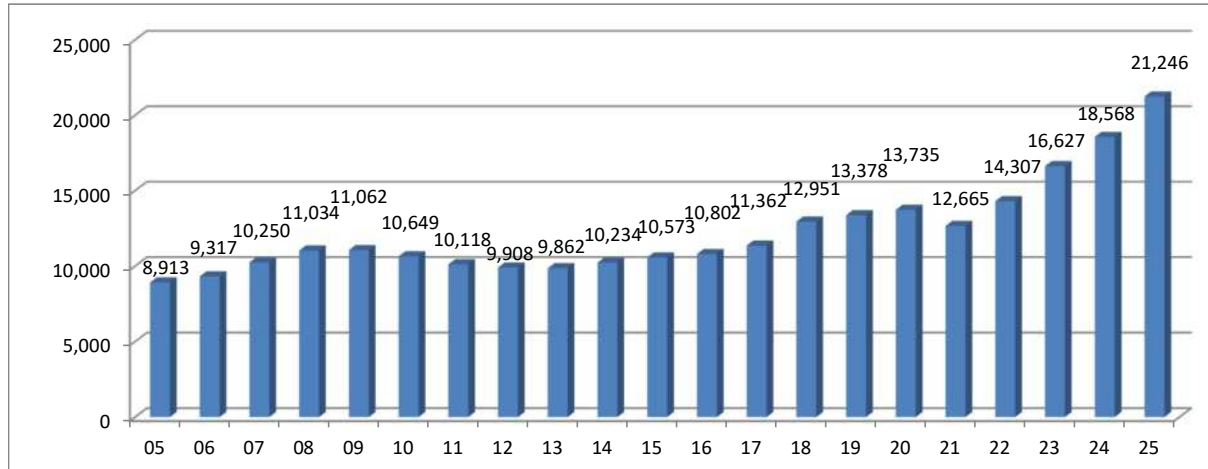
市町村	事業名	事業内容
豊後大野市	国際交流員事業（文化講座） （まちづくり推進課）	豊後大野市国際交流協会の会員を対象に、外国の文化に触れることで国際理解への関心を高めるため、文化講座を開催した。 ①第1回国際交流協会文化講座 韓国伝統的な遊びを学ぶ 実施日 令和6年6月29日 参加者 20名 ②第2回国際交流協会文化講座 料理教室（韓国の鶏肉料理&フルーツボンチ） 実施日 令和6年8月24日 参加者 26名 ③第3回国際交流協会文化講座 料理教室（韓国の鍋料理） 実施日 令和7年1月25日 参加者 15名
	英語講座事業 （まちづくり推進課）	外国語指導助手（ALT）の講師（4名）のもと、英会話を学びながら、異文化に触れる機会を創出した。 ・実施時期 通年（毎週水曜日）
	外国市民交流事業 （まちづくり推進課）	市内の子供と外国人住民が交流することでお互い「共に暮らすとは」を知り、多文化共生への感覚を持つてもらう。 ○Bungoonoとともに ～友になって共に暮らそう～ ・実施日 令和6年12月15日 ・場 所 朝倉文夫記念館・豊後大野市中央公民館 ・参加者 市内小学校 児童12名 市内在住外国市民 8名 国際交流員 1名 ほか
	放課後チャレンジ教室 （まちづくり推進課）	放課後や土曜日等の休日に、各小学校区単位で行われる「放課後チャレンジ教室」の中で、国際交流員から韓国の文化等を学ぶ。 ①実施日 令和6年9月18日 場 所 三重第一小学校 参加者 22名 ②実施日 令和6年9月25日 場 所 緒方小学校 参加者 13名 ③実施日 令和7年1月29日 場 所 菅尾小学校 参加者 27名 ④実施日 令和7年2月5日 場 所 新田小学校 参加者 9名 ⑤実施日 令和7年2月12日 場 所 百枝小学校 参加者 24名
由布市	外国語指導助手派遣事業 （学校教育課）	A L T を 2 名 任用し市内の小学校に配置、外国語指導助手 2 名を市内の中学校に派遣し、小学校外国語活動・中学校英語授業等において国際理解の推進を図った。 実施時期：通年
	APU留学生との教育交流事業 （学校教育課）	市内の小・中学生が総合的な学習の一環として、国際交流と英会話の実践活動を目的にAPUを訪問し交流を行った。 実施時期：通年
	日・ASEAN 中高教員交流事業 （学校教育課）	ASEAN各国の中等教育の教員等を日本へ招へいし、日本の社会文化理解を深める事業の一環として、市内中学校で訪問の受入れを行った。 実施時期：1 1 月
	由布市小学生チャレンジ教室運営事業 和太鼓入門 （社会教育課）	事業目的 日本の伝統文化である和太鼓。 礼儀や作法、協調性の習得、次世代への継承と和太鼓への 伝統文化への理解を深める。 時期 夏休み期間 7月26日～9月1日 7/25(金)・8/1(金)・8/8(金)・8/15(金)・8/22(金) 8月23日 はさま盆おどり祭り リハーサル AM 9月1日 はさま芸能祭 リハーサル8月31日 事業内容 太鼓をたたこう リズムを刻もう 曲をたたこう 発表しよう 地元のまつり2か所 事業実施主体 由布市社会教育課(挟間公民館)・はさま未来クラブ 外国人の受入れ 1名 パキスタン 小学生1

市町村	事業名	事業内容
由布市	由布市小学生チャレンジ教室運営事業 夏休み特別教室日田大山町ダム見学と進撃の巨人 (社会教育課)	事業目的 ダムがない挾間町において、ダムの役割としくみ、水と地域との関りを現地の方に学ぶ。ダムの構造や機能、洪水の調節など水源の確保もなども学んだ。 また、日田出身の進撃の巨人の作者 諫山氏の功績もたどる。 時期 8月20日(火) 事業内容 日田 松原ダム見学 日田大山の地域の食材を使った食事と地域の説明 日田大山 進撃の巨人ミュージアム見学 日田大山ダム見学 事業実施主体 由布市社会教育課(挾間公民館)・はさま未来クラブ 外国人の受入れ 2名 パキスタン 小学生1 中学生1
	観光振興事業 (商工観光課)	外国人観光客誘致に向け、昨年に引き続き、観光拠点施設等へ外国語版パンフレットを配置し、PR活動を実施した。 ・外国語版パンフレット(英)1595部 ・外国語版パンフレット(中・簡)1050部 ・外国語版パンフレット(中・繁)1162部 ・外国語版パンフレット(韓)1320部
	商工振興活性化事業 (商工観光課)	「魅力ある職場づくり支援事業補助金」中の対象事業「人材確保事業」として、市内中小企業者の外国人材の安定的な受入れや定着に向けた取組に対し支援を行った。(市報・HP等で周知を行ったが、該当事業による申請は0件であった。) 以下補助内容 ・補助金額 上限10万円 ・補助率1/2 (特別枠の場合、上限30万円 補助率4/5) ・対象事業 ①外国人材の日本語能力の向上につながる取組 ②外国人材が日本文化や市内の歴史・自然等を体験する取組 ③外国人材と地域との交流を図る取組
国東市	国東市官民合同教育文化国際交流事業 (社会教育課)	文化交流を企画・実施する民間団体への支援や外国人研修生等との交流を通じて市内の子どもたちの国際感覚の醸成をめざす。 ①世界夢一文字コンテスト ■目的：自身の「夢」を漢字「一文字」で表現することによって、目標実現に向けての意欲向上や、新たな「夢」の発見、「自己実現」へとつながる取り組みである。また、国際交流のコンテンツのひとつと位置付け、参加者は国籍を問わないグローバルな取り組みとし、書道という文化を通じた交流を目的とする。 ■主催：国東半島あいルネサンス連盟 ■内容：はがきに漢字「一文字(毛筆)」と選んだ理由を書き応募 ■作品募集：令和6年12月1日～令和6年12月31日 ■応募総数：7,261点 ※昨年比596点増 ＜内訳＞日本：2,655点 台湾：4,451点 カンボジア：74点、ドイツ50点 フランス20点、イタリア11点 小学生：2,707点 中学生：1,271点 高校生：2,058点 大学生：753点 一般：472点 ★応募一文字ランキング★ 1位 夢 2位 安 3位 心 4位 愛 5位 楽 ■表彰式：令和7年2月22日(土)実施 ■展示 ・大分空港2階出発ロビー ・ホテルバイグランド国東 ・国東市小・中・義務教育学校 ②子ども会レクリエーション大会 ■実施時期 令和7年3月16日 ■場所 国東市武蔵海洋センターB&G体育館 ■参加者 市内小学生～高校生、外国人研修生 約40名 ■内容 1) ジュニアリーダー(中学生・高校生)主導によるミニ運動会を開催。子どもたちと外国人研修生が障害物競争やパン食い競争などの競技に一緒に取り組み、交流した。 2) 外国人研修生が自国の文化や遊びを市内の子どもたちに紹介し、子どもたちと一緒に自国の遊びを体験することで国際交流を図った。
玖珠町	玖珠町青少年国際交流研修生派遣事業 (みらい創生課)	町内の中学生がアメリカ合衆国でのホームステイを経験することにより、外国の文化、歴史、風土等に接することで、外国の人々との相互理解と国際協調の精神を養い、国際的な感覚豊かな人材の育成を目的に実施。 7月24日～8月18日 アメリカ合衆国 ワシントン州キットサップ郡ポートオーチャード 参加者数：中学生 6名

多文化共生社会づくりの状況

3 在留外国人の状況

令和7年6月末時点の外国人数は21,246人となり、令和6年6月末より2,678人増加。国籍別に見ると、ミャンマーが998人と増加幅が最も大きく、次いでインドネシア721人、フィリピン251人、ネパール234人の増となっている。



※法務省在留外国人統計より引用
2023年以降国際政策課調べ

大分県在留外国人数 21,246人

国籍・地域別在留外国人数

(令和7年6月末時点 国際政策課調べ)

アジア		ヨーロッパ		アフリカ		北アメリカ	
アフガニスタン	48	アイスランド	1	ウガンダ	11	カナダ	70
イエメン	1	アイルランド	3	エジプト	9	グアテマラ	3
イスラエル	1	イタリア	34	エスワティニ	1	コスタリカ	1
イラク	1	ウクライナ	33	エチオピア	13	ジャマイカ	4
イラン	13	ウズベキスタン	42	エリトリア	1	ドミニカ共和国	2
インド	208	英国	63	ガーナ	12	トリニダード・トバゴ	3
インドネシア	3,039	エストニア共和国	1	ガボン	1	ニカラグア	1
韓国	1,565	オーストリア	4	カメルーン	10	ハイチ	1
朝鮮	110	オランダ	10	ガンビア	5	米国	357
カンボジア	395	カザフスタン	10	ギニア	1	ホンジュラス	2
シリア	3	ギリシャ	1	ケニア	18	メキシコ	38
シンガポール	16	キルギス	8	コートジボワール	2	合計 (11ヶ国)	482
スリランカ	870	ジョージア	1	コンゴ	2	南アメリカ	
タイ	343	スイス	8	コンゴ民主共和国	1	アルゼンチン	6
台湾	169	スウェーデン	9	ザンビア	1	ウルグアイ	3
中国	2,161	スペイン	8	シエラレオネ	4	エクアドル	1
トルコ	6	スロバキア	1	ジブチ	1	コロンビア	7
ネパール	1,347	タジキスタン	19	ジンバブエ	6	チリ	2
パキスタン	91	チェコ	11	スーダン	3	パナマ	2
バングラデシュ	321	デンマーク	4	セネガル	16	パラグアイ	4
フィリピン	2,230	ドイツ	26	ソマリア	5	ブラジル	90
ブータン	6	トルクメニスタン	1	タンザニア	19	ベネズエラ	2
ブルネイ	4	ノルウェー	13	チャド	1	ペルー	21
ベトナム	3,693	ハンガリー	7	チュニジア	3	ボリビア	2
マレーシア	67	フィンランド	6	トーゴ	2	合計 (11ヶ国)	140
ミャンマー	2,841	フランス	60	ナイジェリア	47	オセアニア	
モンゴル	204	ブルガリア	4	ナミビア	1	オーストラリア	53
ヨルダン	1	ベラルーシ	2	ブルキナファソ	2	サモア	11
ラオス	10	ベルギー	2	ブルンジ	4	ソロモン	8
計 (29ヶ国・地域)	19,764	ポーランド	7	ベナン	1	トンガ	13
		ポルトガル	2	ボツワナ	2	ニュージーランド	25
		モルドバ	2	マダガスカル	1	バプアニューギニア	8
		ラトビア	2	マラウイ	1	パラオ	3
		リトアニア	3	南アフリカ共和国	20	フィジー	26
		ルーマニア	5	モザンビーク	6	ミクロネシア	1
		ロシア	26	モロッコ	5	合計 (9ヶ国)	148
		計 (36ヶ国・地域)	439	リベリア	13	無国籍	6
				ルワンダ	13		
				レソト	1		
				合計 (39ヶ国)	267	合計 (135ヶ国・地域)	21,246

4 留学生の状況

大分県には令和6年5月1日現在で106ヵ国・地域から3,361人の外国人留学生在籍している。都道府県別の人口10万人当たり留学生数は、京都府、東京都に次いで第3位となった。

※使用データ

留学生数：日本学生支援機構外国人留学生在籍状況調査（令和6年5月1日現在）

人 口：令和6年 人口推計（令和6年10月1日）

（国際政策課）

a. 大分県の留学生数の推移 (人)

区分	R2	R3	R4	R5	R6
大学・高専	3,301	3,260	3,050	3,330	3,361
専修学校	258	219	195	171	404
計	3,559	3,479	3,245	3,501	3,765

b. 大分県の国・地域別留学生数(上位10カ国)

順位	国・地域	留学生数			
		R6	R5	増減	増減率
1	中国	539	628	△ 89	△ 14.2
2	インドネシア	402	393	9	2.3
3	ミャンマー	384	164	220	134.1
4	韓国	373	479	△ 106	△ 22.1
5	タイ	236	240	△ 4	△ 1.7
6	ベトナム	219	214	5	2.3
7	バングラデシュ	169	126	43	34.1
8	スリランカ	157	118	39	33.1
9	ネパール	114	96	18	18.8
10	モンゴル	90	65	25	38.5

c. 人口10万人当たりの留学生数(都道府県別)

(大学・大学院・短期大学・高等専門学校)

(人、%)

令和6年度			令和5年度		増減数	増減率
1	京都	569.8	1	514.9	54.9	10.7
2	東京	364.6	2	337.4	27.2	8.1
3	大分	309.8	3	303.8	6.0	2.0
4	山梨	173.7	4	158.3	15.4	9.7
5	群馬	158.0	11	114.1	43.9	38.5
6	石川	155.4	6	140.4	15.0	10.7
7	福岡	151.8	5	143.9	7.9	5.5
8	兵庫	146.7	7	126.3	20.4	16.2
9	山口	137.2	9	120.4	16.8	14.0
10	岡山	128.0	8	121.7	6.3	5.2
全国平均		120.7		111.3	9.4	8.4

d. 大分県の国・地域別留学生数

(人)

順位	国・地域	留学生数	順位	国・地域	留学生数	順位	国・地域	留学生数
1	中国	539	32	英国	6	62	チェコ	2
2	インドネシア	402	32	オランダ	6	62	ロシア	2
3	ミャンマー	384	39	ラオス	5	62	ラトビア	2
4	韓国	373	39	ルワンダ	5	76	シリア	1
5	タイ	236	39	フィジー	5	76	イスラエル	1
6	ベトナム	219	39	キルギス	5	76	イラク	1
7	バングラデシュ	169	39	タジキスタン	5	76	アフガニスタン	1
8	スリランカ	157	44	ブータン	4	76	バーレーン	1
9	ネパール	114	44	モロッコ	4	76	スーダン	1
10	モンゴル	90	44	ウガンダ	4	76	チュニジア	1
11	インド	85	44	マラウイ	4	76	ガボン	1
12	台湾	82	44	ソマリア	4	76	ザンビア	1
13	アメリカ合衆国	46	44	モザンビーク	4	76	セネガル	1
14	マレーシア	37	44	ガンビア	4	76	ナミビア	1
15	フィリピン	32	44	トンガ	4	76	ボツワナ	1
16	ウズベキスタン	30	44	スウェーデン	4	76	レソト	1
17	フランス	27	44	ウクライナ	4	76	ブルキナファソ	1
18	パキスタン	20	44	カザフスタン	4	76	シエラレオネ	1
19	カンボジア	19	55	ジンバブエ	3	76	ジブチ	1
20	タンザニア	14	55	パプアニューギニア	3	76	ミクロネシア	1
21	ケニア	12	55	パラオ	3	76	グアテマラ	1
22	イタリア	11	55	ソロモン諸島	3	76	コスタリカ	1
23	メキシコ	10	55	ペルー	3	76	パラグアイ	1
24	シンガポール	9	55	コロンビア	3	76	アルゼンチン	1
24	ナイジェリア	9	55	デンマーク	3	76	ベネズエラ	1
24	リベリア	9	62	東ティモール	2	76	パナマ	1
27	イラン	7	62	ヨルダン	2	76	ハイチ	1
27	ガーナ	7	62	コンゴ民主共和国	2	76	ベルギー	1
27	サモア独立国	7	62	コートジボワール	2	76	スイス	1
27	ブラジル	7	62	エスワティニ王国	2	76	ポーランド	1
27	ドイツ	7	62	オーストラリア	2	76	ルーマニア	1
32	エジプト	6	62	チリ	2	76	ブルガリア	1
32	エチオピア	6	62	ボリビア	2	76	ペラルーシ	1
32	南アフリカ	6	62	エクアドル	2	76	トルクメニスタン	1
32	カナダ	6	62	ノルウェー	2			
32	フィンランド	6	62	オーストリア	2	計	106ヶ国・地域	3,361

※この調査でいう「留学生」とは、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校において教育を受ける外国人学生をいう。

5 (公財)県芸術文化スポーツ振興財団(おおいた国際交流プラザ)の令和6年度事業

	事業内容
大分県外国人総合相談センター管理運営事業	<p>○大分県外国人総合相談センターの運営(県委託事業)</p> <p>相談件数 359件</p> <p>①センター相談 令和6年4月1日～令和7年3月31日 10時～17時 269日開所</p> <p>②専門家相談 毎週土曜日 13時～16時 50回</p> <p>③外国語相談・中国語 月2回(第1・第3木曜日)10時～13時 20回</p> <p>・タガログ語 月2回(第1土曜日・第3火曜日)13時～16時 16回</p> <p>○やさしい日本語教室(講師派遣調整)</p> <p>・開催日 令和7年2月21日</p> <p>・主催者 済生会日田病院</p> <p>・講師 立命館アジア太平洋大学言語教育センター 布尾勝一郎教授</p> <p>・参加者 済生会日田病院、高齢者福祉施設 23名</p>
国際交流人材育成・活用事業	<p>○言葉の壁や文化の違いなどから、災害弱者となる可能性が高い在住外国人等に対し、適切な対応や支援が図られるよう、県・市町村の行政職員や地域の防災士、災害ボランティア等を対象としたセミナーを開催</p> <p>①行政職員対象研修(県委託事業)</p> <p>・開催日 令和6年6月7日</p> <p>・内容 熊本市国際交流振興団事務局長勝谷知美さんによる「災害時における外国人支援の事例」についての講演、事例発表(別府市)など</p> <p>・場所 大分県立美術館研修室(大分市)</p> <p>・参加者 県・市町の国際交流、防災担当職員など22名</p> <p>②防災士、災害ボランティア等対象研修(県委託事業)</p> <p>・内容 佐賀県国際交流協会企画交流課長の矢富明德さんによる「災害時の外国人対応と役立つコミュニケーションツール」についての講演など</p> <p>・場所 大分県立美術館研修室(大分市)</p> <p>・参加者 地域で活動する防災士、災害ボランティア、民生委員など40名</p> <p>○日本語教室・日本語ボランティア研修(県委託事業)</p> <p>①初級編(日本語教室・日本語ボランティアに関心のある方を対象)</p> <p>・開催日 令和6年7月7日、21日、28日</p> <p>・場所 iichiko総合文化センター中会議室(大分市)</p> <p>・講師 立命館アジア太平洋大学言語教育センター 本田明子教授</p> <p>・参加者 112名(3日間計)</p> <p>②中級編(日本語教室等で学習指導に従事している日本語ボランティアの方などを対象)</p> <p>・開催日 令和6年10月5日、26日、11月2日</p> <p>・場所 iichiko総合文化センター中会議室(大分市)</p> <p>・講師 立命館アジア太平洋大学言語教育センター 本田明子教授</p> <p>・参加者 45名(3日間計)</p> <p>③日本語おしゃべり会(県委託事業)</p> <p>・内容 外国人学習者(5教室で学ぶ10か国19名)の発表と、学習指導者による日頃の指導内容等の説明など</p> <p>・開催日 令和7年2月2日</p> <p>・場所 アイネス大会議室(大分市)</p> <p>・参加者 66名</p> <p>④日本語教室の試行的開設支援等(総括コーディネーターの派遣)</p> <p>・派遣期間 令和6年4月24日から令和7年3月26日(36日)</p> <p>・派遣市町等 5市町延べ36か所</p>

	事業内容
	<p>○日本語教室ネットワーク会議(県委託事業)</p> <p>①第1回会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容 地域日本語教室の活動の紹介と地域日本語教育コーディネーターの講演、意見交換など ・開催日 令和6年9月3日 ・場所 アイネス大会議室(大分市) ・参加者 地域日本語教室関係者(9教室)、立命館アジア太平洋大学言語教育センター本田教授、県・市町村担当者など29名 <p>②第2回会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容等 上記「日本語おしゃべり会」と併催
国際交流拠点づくり事業	<p>○FREE TALK CLASS</p> <p>大分県国際交流員と県民との交流(英語・韓国語・中国語)</p> <p>指定した金曜日の午後90分・計28回 参加者209名</p> <p>○語学学習講座</p> <p>語学ボランティアによる語学講座</p> <p>インドネシア語:12回・参加者119名、ベトナム語:12回・参加者92名、 イタリア語:12回、参加者143名 合計36回 354名</p> <p>○国際理解講座</p> <p>①ガーナ編</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和6年6月8日 ・場所 iichiko総合文化センター「映像小ホール」 ・講師 JICA長期研修員(APUアジア太平洋研究科在籍) ・参加者 37名 <p>②スリランカ料理編</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和6年9月1日 ・場所 J:COMホルトホール大分「キッチンスタジオ」 ・講師 スリランカ親日協会会長 ・参加者 34名 <p>③スペイン編(県立美術館の「サルバドール・ダリ展」開催に合わせて実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和6年12月1日 ・場所 大分県立美術館研修室 ・講師 英語・スペイン語登録通訳ボランティア ・参加者 46名 <p>④中国・雲南省編</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和7年1月18日 ・場所 iichiko総合文化センター「映像小ホール」 ・講師 県国際交流員(中国籍) ・参加者 36名 <p>計4回 153名参加</p>
在住外国人情報発信事業	<p>○HP「おおいた国際交流プラザ」の運営(日本語・英語)</p> <p>大分県民・外国人住民への情報提供(HPアクセス件数40,884件)</p> <p>○多言語携帯メールの配信(日本語・英語・中国語・やさしい日本語)</p> <p>主として外国人住民への情報提供41本 ※配信メール登録者数934人(R7.4.1)</p> <p>○プラザ・大分県外国人総合相談センター併合広報紙の発刊(令和元年7月～)</p> <p>季刊(令和6年6月・9月・12月・7年3月発行)・8ページ・1000部 市町村・関係団体・関係者に配布</p>

	事業内容
国際交流団体支援事業	<p>○おおいた国際交流団体ネットワーク会議の開催（県委託事業）</p> <p>①第1回会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容 ・スリランカ親日協会及びNPO法人福祉コミュニティKOUZAKIの活動事例発表 ・各団体の活動紹介、意見交換など ・開催日 令和6年6月15日 ・場所 大分県立美術館研修室（大分市） ・参加者 国際交流団体、日本語教室、県・市の国際交流担当職員など30名 <p>②第2回会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容 外国人技能実習機構福岡事務所三苫良祐係長による「外国人技能実習制度について～育成就労制度への移行～」の講演、意見交換など ・開催日 令和6年11月16日 ・場所 大分県立美術館研修室（大分市） ・参加者 国際交流団体、日本語教室、県・市の国際交流担当職員など31名 <p>○県内の国際交流団体が行う多様な文化・スポーツ等の国際交流事業を支援</p> <p>①県内大学留学生と地域住民等がNPO法人福祉コミュニティKOUZAKIと連携して実施した海岸清掃や環境学習、民族ダンス等の交流活動（令和6年7月14日・こうざき海水浴場）に助成 実施団体：大分華僑華人会 参加者120名</p> <p>②日本と中国、韓国の絵画や工芸などの作品を展示する「日中韓交流展（令和7年1月1日～16日・県立美術館）」と禅寺で日本文化を楽しむ「古音茶会」（令和7年1月5日）に助成 実施団体：NPO法人遊鳳国際文化交流協会 参加者約1,600人</p>
国際交流プラザ管理運営事業	<p>○おおいた国際交流プラザ交流スペースの運営</p> <p>○おおいた国際交流プラザギャラリー展（常設）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日 ・出展者 県内各国際交流団体等 ・場所 おおいた国際交流プラザギャラリー <p>○登録ボランティアの派遣紹介</p> <p>通訳16件、翻訳2件、日本語1件（通訳・翻訳ボランティア登録者数96人 / R7.4.1現在）</p> <p>○外国語図書の寄付受納226冊、無料配布98冊（令和7年2月14～15日）</p> <p>○他機関との連携</p> <p>①地域国際化協会としての事業を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の中核的民間国際交流組織として総務省が認定する「地域国際化協会」の事業を推進 <p>②国際協力推進員（JICAデスク大分）</p> <p>青年海外協力隊等JICA事業の窓口として、JICA九州の国際協力推進員1名が常駐</p> <p>③日本国際連合協会大分県本部機能</p> <p>同協会の大分県本部事務</p> <p>④県内の大学との連携</p> <p>立命館アジア太平洋大学のインターンシップ受入 4名 大分県立芸術文化短期大学のインターンシップ受入 2名</p>

6 大分県外国人総合相談センター概要

○開設日 令和元年6月27日

○所在地 大分市高砂町2-33iiichiko 総合文化センターB1F(おおいた国際交流プラザ内)

○受付時間 10:00～17:00 月曜日～土曜日(日・祝日、及び年末年始を除く)

○業務内容

(1) 多言語相談

県内在住外国人や外国人に関わる人からの仕事や生活等の疑問や悩みに対し、相談員が窓口・電話・メールで対応。定期的に法律の専門家による専門相談、中国人とフィリピン人の相談員による中国語とタガログ語相談を実施。

【対応言語】英語、中国語、韓国語、ベトナム語、インドネシア語、ネパール語、タイ語など全22言語。

(2) 研修会の実施

外国人相談の窓口となる地方公共団体及び関係機関等の職員に対し、相談業務に関する研修会を実施。

(3) 情報発信

ホームページ、メール、パンフレットにて、外国人や外国人を雇用している企業等に向けて関係情報を発信。

○実績

内容	令和6年度
相談件数	359件(R6.4.1～R7.3.31)
相談対応研修会	2回

7 特定非営利活動法人 大学コンソーシアムおおいたの令和6年度事業

		事業概要	令和6年度実績
生活支援	住宅保証人制度	留学生が借りる賃貸物件の保証人（機関保証）	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度の新規案件 2件 ・上記含む保証中案件 9件
	留学生むけフードバンクマルシェの開催	ロータリークラブ及び大分県社会福祉協議会共催による、留学生むけ食料品等支援	<ul style="list-style-type: none"> ・フードバンクマルシェ6/29にて、米、食材、生活雑貨等を無料配布。約80名の留学生が参加。 ・リユース物品情報の紹介ホームページを通じたR6年度の提供物品は4件、引取り成立は4件。
地域活動支援	人材情報バンク アクティブネット(AN)	アクティブネットシステムの管理運営	<ul style="list-style-type: none"> ・留学生登録 1,068人、活ユーザー登録 820件 ・ANを通じて活動した件数 延べ314件（インターンシップ含）
地域交流支援	大分市おでかけイングリッシュ派遣事業 （大分市委託事業）	大分市内の幼保こども園で英語活動を実施	<ul style="list-style-type: none"> ・延べ20園へ、延べ100人を派遣。 ・英語よみきかせや歌、ダンス等。
	別府市国際理解教室派遣事業（別府市委託事業）	別府市内の市立小学校、中学校へ留学生講師を派遣	<ul style="list-style-type: none"> ・別府市内の小中学校・児童クラブ等へ延べ10回、延べ48人を派遣。
	留学生が教える語学教室	留学生が講師となる語学教室を開講	<ul style="list-style-type: none"> ・大分会場・別府会場で8言語14クラスを開講 ・受講生年間延べ204人、講師役の留学生延べ22人。
	OITA学生提言フェスタ	留学生と地域住民との交流、留学生理解・相互交流会	<ul style="list-style-type: none"> ・12/4、留学生による日本語スピーチコンテストを実施。
留学生の就職支援	BJTビジネス日本語能力テスト受験料助成	ビジネス場面での日本語能力をはかるBJT受験の費用を一部助成	<ul style="list-style-type: none"> ・受験料の一部2,100円を計10人に助成
	大分県留学生ビジネスセンターの管理運営業務委託事業 （大分县委託事業）	就職・起業支援の施設を管理運営する。 就職・起業支援事業を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・就職相談、雇用相談 ・施設の管理運営 ・県内スタディツアー・企業見学の実施（3回） ・企業と留学生の交流会開催（6回） ・在留資格セミナー（1回） ・日本語能力向上プログラム（N1N2試験対策講座）各12回 ・留学生就職ガイドブックの作成 ・外国籍社員合同研修会（2回） ・行政書士による相談会の実施（月1回） ・先輩起業家との交流会（4回） ・連続起業基礎講座の開催（10回） ・IM相談・起業相談
	外国人留学生インターンシップ支援事業 （大分县委託事業）	外国人留学生を対象として、県内企業のインターン生受入れを促進する	<ul style="list-style-type: none"> ・インターンシッププログラムの広報、促進 ・インターンシップ説明会（1回）・フェア（2回）の開催 ・マッチング 37社 延べ110件（実学生数85人） ・留学生むけマナー講座の実施（2回） ・保険加入、受入れ助成金業務 ・就職相談、雇用相談
その他事業	高校生&留学生インバウンド商品開発プロジェクト	大分県教育庁・ハイパーネットワーク社会研究所「高校生による課題解決アイデアソン及び観光ツアー企画」	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生と留学生がグループとなって別府市内の観光地の実地調査等を行い、新しいインバウンド観光ツアー企画を考えるプログラムについて実施連携。 ・留学生8名とスタッフが参加&ファシリテート

8 おおいた留学生ビジネスセンター概要

愛称 SPARKLE（スパークル）

○開設日 平成28年10月15日

○所在地 別府市京町11-8 APU PLAZA OITA 2階

○営業時間 10:00～20:00 火曜日～土曜日（日・月・祝日休み）

○目的

(1) 留学生等の県内における起業・就職支援

(2) 留学生等と県内企業等との協働を推進

○施設概要

(1) 起業支援室（個室2室、ブース席10席）

(2) 交流スペース

(3) 和室（1室）

(4) 料理室（1室）

(5) セミナールーム（2室）

○サービス内容

(1) 設備インフラ 無料Wi-Fi、複合機、プロジェクター、PC、タブレット等

(2) 相談対応 スタッフによる就職・起業相談受付

専門家による定期無料相談会

・起業相談（毎週1回）

・在留資格（ビザ）相談（毎月1回）

○利用実績

	令和5年度	令和6年度
(1) 延べ利用者数	3,255人（月平均約271人）	2,754人（月平均229人）
(2) 相談対応件数	188件（就職106件、起業82件）	102件（就職69件、起業33件）
(3) 主催、共催事業		
・先輩起業家との交流会	4回実施、参加者数100人	4回実施、参加者数53人
・企業と留学生の交流会	6回実施、参加者数163人※ ※学生参加者のみの人数	6回実施、参加者数192人※ ※学生参加者のみの人数
・留学生の県内企業見学会	3回実施、参加者数80人	3回実施、参加者数80人

国際交流の状況

9 姉妹都市・友好都市提携交流、友好交流提携の状況

市町村名	国・地域	都市名	提携年月日
大分市	ポルトガル共和国	アベイロ市	1978年10月10日
	中華人民共和国	湖北省武漢市	1979年 9月 7日
	アメリカ合衆国	テキサス州オースティン市	1990年10月30日
別府市	大韓民国	全羅南道木浦市	1984年10月 1日
	アメリカ合衆国	テキサス州ボーモント市	1985年 5月20日
	中華人民共和国	山東省烟台市	1985年 7月26日
	ニュージーランド	ロトルア市	1987年 7月10日
	英国	バース市	1994年10月31日
日田市	中華人民共和国	江蘇省蘇州市呉県	1992年 6月 1日
	イスラエル国	メギド市	1970年 2月11日
	カメルーン共和国	メヨメサラ市	2003年 5月25日
	ドイツ連邦共和国	ルプツ町	2003年 2月 1日
佐伯市	中華人民共和国	河北省邯鄲市	1994年 4月 3日
	オーストラリア連邦	グラッドストーン市	1996年 9月 4日
臼杵市	スリランカ民主社会主義共和国	キャンディー市	1967年 2月27日
	中華人民共和国	甘肅省敦煌市	1994年 9月27日
竹田市	パラグアイ共和国	サンロレンソ市	1973年10月28日
	ドイツ連邦共和国	バート・クロツィンゲン市	1989年11月23日
	ドイツ連邦共和国	バートナウハイム市	1989年11月23日
	台湾	高雄市田寮区	2017年 1月13日
宇佐市	大韓民国	慶尚北道慶州市	1992年 7月 3日
	アメリカ合衆国	ハワイ州ホノルル市郡	2019年10月 1日

交流協定

市町村名	国・地域	都市名	提携年月日
大分市	中華人民共和国	広東省広州市	1997年10月 9日
別府市	大韓民国	済州特別自治道済州市	2003年 1月17日
中津市	台湾	台中市	2017年 2月 9日
佐伯市	アメリカ合衆国	ホノルル市	2003年12月 8日
	台湾	台中市	2023年 2月 7日
	ベトナム社会主義共和国	ニンビン省	2023年 3月31日
豊後大野市	中華人民共和国	湖北省荊州市荊州区	1994年 9月26日
	大韓民国	釜山広域市機張郡長安邑	2003年 9月19日
	〃	全羅北道益山市	2005年 8月22日
九重町	モンゴル	アルハンガイ県ツェンヘルソム	2023年 9月 8日
	台湾	花蓮県豊濱郷	2024年 6月26日
玖珠町	台湾	彰化市	2022年11月 2日

(県関係) 友好交流協定一覧

締結主体	名称	相手国・地域・団体	始期
			終期
大分県	大分県と台中市との友好交流に関する覚書	台湾 台中市	2016年9月8日 終期なし
	日本フェンシング協会（サーブル）との東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプ実施に関する覚書（協定書）	日本フェンシング協会	2017年12月20日 2021年9月5日
	ラオスパラリンピック委員会との東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプ実施に関する覚書（協定書）	ラオス	2018年3月26日 2021年9月5日
	日本フェンシング協会（エペ）との東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプ実施に関する覚書（協定書）	日本フェンシング協会	2018年5月18日 2021年9月5日
	マレーシア国立スポーツ研究所との東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプ実施に関する覚書（協定書）	マレーシア	2018年7月2日 2021年9月5日
	ポルトガル陸上競技連盟との東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプ実施に関する覚書（協定書）	ポルトガル	2018年10月4日 2021年9月5日
	大分県とSAPジャパン株式会社、SAP Academyとの相互協力協定	SAPジャパン株式会社、 SAP Academy	2019年8月27日 終期なし
	モンゴル国テコンドー協会との東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプ実施に関する覚書（協定書）	モンゴル	2019年9月30日 2021年9月5日
	フィジー共和国オリンピック委員会との東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプ実施に関する覚書（協定書）	フィジー	2019年10月8日 2021年9月5日
	スイス連邦パラリンピック陸上連盟との東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプ実施に関する覚書（協定書）	スイス	2019年11月18日 2021年9月5日
	イタリア共和国フェンシング協会との東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプ実施に関する覚書（協定書）	イタリア	2020年1月30日 2021年9月5日
	カメルーン共和国NOCとの東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプ実施に関する覚書（協定書）	カメルーン	2021年2月22日 2021年9月5日
	アルゼンチンフェンシング協会との東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプ実施に関する覚書（協定書）	アルゼンチン	2021年5月31日 2021年9月5日
	英国ウェールズ政府との友好と相互協力に関する覚書（協定書）	英国 ウェールズ	2022年3月1日 2027年2月28日
	2022東アジア文化都市共同宣言	中国 温州市 済南市 韓国 慶州市	2022年11月6日 終期なし
大分県 企画振興部	大分県観光・地域振興局長と中華人民共和国江蘇省無錫市、宜興市、江陰市の各旅游局長との観光交流に関する協定	中国 無錫市 宜興市 江陰市	2005年4月29日 終期なし
	大分県企画振興部長と中華人民共和国江蘇省蘇州市旅游局長との観光交流に関する協定	中国 蘇州市	2006年7月15日 終期なし
	大分県企画振興部長と中華人民共和国上海市外事弁公室副主任との友好交流に関する覚書	中国 上海市	2008年11月11日 終期なし
	大分県企画振興部長と台湾台中市観光旅遊局長との観光友好交流連携に関する協定	台湾 台中市	2015年11月27日 終期なし
大分県 福祉保健部	日本国大分県の介護分野における人材育成・確保に向けた連携・協力に関する覚書	3者協定（大分県、大分県 社会福祉協議会、インドネ シアの介護人材送出機関・ 職業高校）	2024年10月10日 終期なし（自動更新）
大分県 商工観光労働 部	大分県観光局とCtripの連携に関する協定書	Ctrip.com International, Ltd.	2019年9月10日 終期なし
	日本国大分県とベトナム社会主義共和国クアンガイ省との人材交流に関する覚書	ベトナム クアンガイ省	2023年4月14日 終期なし（自動更新）
	日本国大分県観光局と米国ソノマ郡ソノマカウンティツーリズムとの友好と相互協力に関する覚書	米国ソノマ郡ソノマカ ウンティツーリズム	2024年11月19日 2029年11月18日

大分県 教育委員会	日本国大分県教育委員会と大韓民国忠清南道教育庁との教育・文化・スポーツ等に関する友好交流宣言	韓国 忠清南道	1997年6月9日
			終期なし
	「マレガ・プロジェクト」の成果利用に関する覚書	バチカン	2022年4月1日
			2025年3月31日
	日本大分県教育委員会と台北市教育局との国際教育友好交流協力覚書	台湾 台北市	2024年1月17日
			2028年1月16日
	大分県教育委員会と新北市政府教育局との教育交流及び協力に関する覚書	台湾 新北市	2025年2月21日
			2030年2月20日
大分県L S I クラスター形 成推進会議 (顧問：知 事、理事：商 工観光労働部 長)	韓国オチャン半導体クラスターとのビジネス交流推進に係る覚書	韓国	2010年8月23日
			適宜更新
	(社)台湾電子設備協会とのビジネス交流推進に係る覚書	台湾	2011年11月7日
			終期なし
	(社)亀尾中小企業協議会(韓国)との産業交流の推進に向けた覚書(MOU)	韓国	2013年10月17日
			終期なし
(一社)大分県 工業連合会	金属工業研究発展中心(台湾)とのビジネス交流覚書(ものづくり分野)	台湾	2013年10月1日
			2014年12月31日
	日韓ビジネス交流及びグローバル人材育成に関する覚書	韓国	2016年9月30日
			2018年9月30日
	一般社団法人大分県工業連合会と臺中市金手奨得奨廠商協進會の間の覚書	台湾 台中市	2019年7月24日
			2020年12月31日
(公財)ハイ パーネット ワーク社会研 究所(評議 員：商工労働 部長、理事： 情報政策課 長)	韓国(財)慶南テクノパークとの相互交流の覚書	韓国	2013年2月27日
			終期なし

10 教育機関の姉妹校・協定校提携の状況

●教育機関

教育機関名	姉妹提携先	所在地	提携年月日
大分県教育委員会	韓国忠清南道教育庁	韓国忠清南道	平成9年6月9日

●小学校

学 校 名	姉妹校名	所在地	提携年月日
大分市立碩田学園 (旧 大分市立住吉小学校)	武昌実験小学校	中国湖北省武漢市	昭和54年11月16日
大分市立西の台小学校	一元路小学校	中国湖北省武漢市	平成4年12月4日
大分市立森岡小学校	育才第二小学校	中国湖北省武漢市	平成4年12月4日

●中学校

学 校 名	姉妹校名	所在地	提携年月日
大分市立明野中学校	武漢外国語学校	中国湖北省武漢市	昭和55年
大分市立大分西中学校	武漢市第六中学校	中国湖北省武漢市	平成7年9月25日
大分市立植田中学校	武漢市第二寄宿学校	中国湖北省武漢市	平成12年10月17日
国東市(安岐町)立安岐中学校	彦州中学校	韓国ソウル特別市	平成12年1月7日
佐伯市立佐伯城南中学校	ツルーアハイスchool	オーストラリアクイーンズランド州	平成12年8月13日
大分大学教育福祉科学部附属中学校	ジョン・ポール・カレッジ	ニュージーランドロトルア市	平成8年9月27日
日出町立大神中学校	慶安中学校	韓国安東市	平成30年7月18日
九重町立このえ緑陽中学校	大灣国民中学	台湾高雄市	令和元年12月9日
	鳳山国民中学	台湾高雄市	令和元年12月9日

●高等学校

学 校 名	姉妹校・協定校名	所在地	提携年月日
別府翔青高等学校 (旧 別府羽室台高等学校)	ウェスタンハイツハイスchool	ニュージーランドロトルア市	平成14年6月11日
明豊高等学校 (明豊中学校含む)	鶴山女子高等学校	韓国釜山広域市	平成12年4月5日
	馬山第一女子中学校	韓国馬山市	平成13年2月15日
	論山大建高等学校	韓国論山市	平成13年7月10日
	昌信高等学校	韓国馬山市	平成15年7月23日
	ルネ・ゴス高等学校	フランスクレルモン・レロー町	平成15年2月27日
	海雲台観光高等学校	韓国釜山広域市	平成15年12月2日
	ジョン・ポール・カレッジ	ニュージーランド・ロトルア市	平成16年2月10日
	又松高等学校	韓国大田広域市	平成17年4月4日
	稲江高級商業職業学校	台湾台北市	平成17年6月6日
	權英学塾	韓国大邱広域市	平成17年9月8日
	治平高級中学	台湾桃園市	平成18年5月17日
	新民高級中学	台湾台中市	平成19年7月25日
大分舞鶴高等学校	ロップリー科学高校	タイロップリー県	平成27年12月23日
	Mount Albert Grammar School	ニュージーランド	令和5年12月7日
大分商業高等学校	木浦女子商業高校	韓国木浦市	平成28年10月28日
由布高等学校	嶺西高等学校	韓国江原道	平成18年11月21日
	小港高級中学	台湾高雄市	平成29年3月2日
楊志館高等学校	富平高等学校	韓国仁川広域市	昭和63年11月2日
	台湾開南高級商工職業学校	台湾台北市	平成3年11月6日
	北京月壇中学校	中国北京市	平成10年9月30日
福德学院高等学校	武漢商学院	中国武漢市	平成3年5月24日
別府溝部学園高等学校	弘明高等学校	韓国蔚山郡	平成2年7月28日
	大明女子高等学校	韓国釜山広域市	平成2年11月9日
	烟台市業余体育学校	中国烟台市	平成7年5月19日
	孝星女子情報産業高校	韓国慶尚北道	平成8年10月25日
岩田高等学校	信男教育学園上海文来高級中学国際部	中国上海市	平成27年12月14日
柳ヶ浦高等学校	慶州女子情報高等学校	韓国慶州市	令和元年7月26日
	ERDEMIN SAN SCHOOL	モンゴルオルホン県	令和元年11月25日
	DALAIVAN SCHOOL	モンゴルフグスル県ムルン市	令和元年12月24日
	NEW ERA INTERNATIONAL SCHOOL	モンゴルウランバートル	令和3年2月23日
	BELTEI INTER NATIONAL SCHOOL	カンボジア プノンペン	令和3年8月27日
	SELENGE PROVINCE 1ST SCHOOL	モンゴルセレンゲ県	令和3年10月27日
	大慶文化藝術高等学校	韓国慶山市	令和4年11月7日
情報科学高等学校	ソウル工業高校	ソウル特別市	令和6年1月30日
国東高等学校	Richard Launder School	英国コーンウォール州トルロー市	令和5年12月15日

●県立大学

学 校 名	姉妹校・協定校名	所在地	提携年月日
大分県立看護科学大学	ソウル国立大学校看護大学	韓国ソウル特別市	平成11年9月13日
	ケース・ウェスタン・リザーブ大学	アメリカ オハイオ州	平成10年7月14日
	ペース大学	アメリカ ニューヨーク州	平成10年9月16日
	蔚山大学	韓国蔚山広域市	平成29年7月18日
	ムハマディア大学ジョグジャカルタ校	インドネシア ジョグジャカルタ州	令和元年8月1日
	仁荷大学校	韓国仁川広域市	令和元年12月23日
大分県立芸術文化短期大学	ソウル市立大学校	韓国ソウル特別市	平成19年3月22日
	江漢大学	中国・武漢市	平成21年2月20日
	クライストチャーチ・ポリテクニク工科大学	ニュージーランド・クライストチャート市	平成21年12月15日
	東国大学校	韓国ソウル特別市	平成25年11月19日
	釜山外国語大学	韓国釜山広域市	平成26年10月8日
	クランタン大学	マレーシア クランタン州	平成28年10月19日
	サンアンドレス大学	ボリビア ラパス市	平成31年1月25日

11 語学指導等を行う外国青年招致事業（J E Tプログラム）の状況

「語学指導等を行う外国青年招致事業」（J E Tプログラム：The Japan Exchange and Teaching Programme）昭和62年に始まり、総務省、文部科学省、外務省と財団法人自治体国際化協会（CLAIR）の協力の下、地方自治体によって運営されており、地方公共団体等が外国青年を招致することによって、外国語教育の充実と地域レベルの草の根の国際交流の進展を図ることを目的としている。

県内では、県庁及び市町村で国際交流員（C I R）が国際交流活動等に従事し、小・中学校や高等学校で外国語指導助手（A L T）が語学指導を行っている。

（国際政策課）

* 国別 J E T 青年数の推移

（単位：人）

年度		26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6
国名												
中 国	CIR	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
韓 国	CIR	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2
アメリカ	CIR	-	-	1	1	-	-	2	2	2	2	2
	ALT	39	39	43	56	61	57	59	58	54	54	52
イギリス	CIR	-	1	1	1	2	2	-	1	1	-	-
	ALT	7	9	7	3	5	5	14	11	14	11	11
カナダ	CIR	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ALT	14	12	10	9	9	10	12	12	13	11	10
オーストラリア	CIR	1	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-
	ALT	6	7	8	6	6	10	8	8	7	6	5
ニュージーランド	CIR	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ALT	3	4	5	5	7	9	5	2	1	5	4
	SEA	-	-	-	-	1	1	1	1	1	-	-
アイルランド	ALT	3	2	2	1	1	3	2	1	1	1	1
フランス	CIR	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ドイツ	CIR	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	-
シンガポール	ALT	1	1	1	1	1	3	3	2	1	1	1
トリニダード・トバゴ	ALT	-	-	-	-	1	1	1	1	3	2	2
ジャマイカ	ALT	-	-	1	2	2	3	3	3	1	1	1
南アフリカ	ALT	2	2	-	-	-	2	3	1	2	3	3
フィジー	ALT	-	-	-	1	1	1	1	1	2	1	1
フィリピン	ALT	-	-	-	-	1	1	1	3	4	4	4
合 計	CIR	6	6	7	7	8	7	7	7	7	6	5
	ALT	75	76	77	84	95	105	112	103	102	100	95
	SEA	-	-	-	-	1	1	1	1	1	-	-
計		81	82	84	91	104	113	120	111	110	106	100

全国計	4,476	4,786	4,952	5,163	5,528	5,761	非公表	非公表	5,723	5,831	5,861
-----	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-----	-----	-------	-------	-------

（各年度7月1日時点）

* J E T プログラム参加者配置状況

① 国際交流員

(単位：人)

年度 配置先		26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6
県	国際政策課	3	3	4	4	4	4	4	4	4	3	3
	芸術文化短期大学	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
県計		3	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3
市 町 村	大分市	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1	1
	中津市	1	1	1	1	1	—	—	—	—	—	—
	日田市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	竹田市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	—
	豊後大野市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	別府市	—	—	—	—	1	1	1	—	—	—	—
	市町村計	3	3	3	3	4	3	3	3	3	3	2
国際交流プラザ		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
国際交流員 計		6	6	7	7	8	7	7	7	7	6	5

② 語学指導助手

(単位：人)

年度 配置先		26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6
県 教育 庁	高校教育課 (県立高校)	26	27	26	26	26	26	31	26	26	26	26
	教育事務所	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
県 計		26	27	26	26	26	26	31	26	26	26	26
市 町 村	大分市	15	15	16	21	26	31	31	27	27	27	25
	別府市	4	4	4	4	5	6	7	6	6	6	6
	中津市	5	5	6	6	7	7	7	6	6	6	6
	日田市	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	4
	佐伯市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	臼杵市	2	2	2	2	2	2	2	1	1	—	—
	津久見市	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2
	竹田市	2	2	2	2	3	3	3	4	4	3	2
	豊後高田市	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2
	杵築市	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2
	宇佐市	4	4	4	4	4	5	6	6	5	5	5
	豊後大野市	4	4	4	4	4	4	4	5	4	4	4
	由布市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	国東市	2	2	2	2	2	4	4	4	4	4	4
	日出町	—	—	—	—	—	2	2	4	4	4	2
	九重町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	玖珠町	1	1	1	2	2	2	2	2	3	3	3
市町村 計		47	47	47	55	66	77	76	76	75	73	67
私 立 学 校	大分高校	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1
	大分東明高校	—	—	—	1	1	1	1	1	1	—	1
	藤蔭高校	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
私立学校 計		2	2	2	3	3	2	2	2	2	1	2
語学指導助手 計		75	76	77	84	95	105	113	111	110	100	95

12 海外の大分県人会の状況

令和7年3月31日現在、24団体（17か国1地域）の海外大分県人会が活動しており、現地での親睦を深めています。各県人会の連絡先は、県国際政策課までお問い合わせください。

地域		国・地域名	会の名称	設立年	会員数
東アジア (7団体)	1	中国 (北京)	北京大分県人会	2013年 (平成25年)	30
	2	中国 (上海)	上海大分県人会	2000年 (平成12年)	50
	3	中国 (大連)	大連大分県人会	2012年 (平成24年)	30
	4	中国 (香港)	香港大分県人会	1991年 (平成3年)	不明
	5	台湾 (台北)	台湾大分県人会	1997年 (平成9年)	26
	6	韓国	韓国大分県人会	2000年 (平成12年)	55
東南アジア (8団体)	1	マレーシア	マレーシア大分県人会	1997年 (平成9年)	24
	2	タイ	タイ国大分県人会	2006年	20
	3	インドネシア	めじろんザビエル会	2010年 (平成22年)	20
	4	シンガポール	シンガポール大分県人会	1985年 (昭和60年)	15
	5	ミャンマー	ミャンマー大分県人会	1996年 (平成8年)	12
	6	ベトナム (ハノイ)	ハノイ大分県人会	2014年 (平成26年)	5
	7	ベトナム (ホーチミン)	ホーチミン大分県人会	2014年 (平成26年)	10
	8	フィリピン	フィリピン大分県人会	2015年 (平成27年)	7
北米 (4団体)	1	米国 (ニューヨーク)	ニューヨーク大分県人会	2011年 (平成23年)	20
	2	米国 (ロサンゼルス)	南加大分県人会	1917年 (大正6年)	5
	3	カナダ (バンクーバー)	カナダ大分県人会	(不明)	30
	4	カナダ (オンタリオ)	オンタリオ大分どげえ会	2013年 (平成25年)	10
欧州 (1団体)	1	英国	英国大分県人会 ～吉四六クラブ～	2006年 (平成18年)	38
南米 (5団体)	1	ブラジル	ブラジル大分県人会	1952年 (昭和27年)	300
	2	パラグアイ	パラグアイ大分県人会	1973年 (昭和48年)	10
	3	ペルー	ペルー大分県人会	1919年 (大正8年)	80
	4	アルゼンチン	アルゼンチン大分県人会	1966年 (昭和41年)	42
	5	ボリビア	ボリビア大分県人会	1974年 (昭和49年)	6

13 大分県海外親善大使、めじろんサポーターの状況

【大分県海外親善大使】

海外において、本県の知名度向上等に尽力している企業経営者等を「大分県海外親善大使」に委嘱し、本県の海外戦略や相手国・地域との交流を促進しています。

○張 浩帆（ちょう こうはん）氏・・・中華人民共和国（湖北省）平成23年10月任命

○呂 恵光（ろ けいこう）氏・・・中華人民共和国（香港）平成23年11月任命

○袁 文英（えん ぶんえい）氏・・・中華人民共和国（香港）平成28年3月任命

【めじろん海外サポーター（旧めじろん海外特派員）】

本県の知名度向上や各国・地域との交流を促進するため、平成23年度から、県内の大学等を卒業予定の留学生並びに本県が受け入れた国際交流員や外国語指導助手等で、離県後も本県との懸け橋となる方を「めじろんサポーター」に任命しています。（令和6年度任命実績3人）

（単位：人）

	中国 （湖北省）	中国 （上海市）	中国 （河北省）	中国 （広東省）	中国 （その他）	香港	台湾	韓国	タイ	ベトナム	シンガポール	マレーシア	インドネシア	ネパール	ミャンマー	アメリカ	イギリス	カナダ	オーストラリア	ジョージア	ブラジル	対象計
留学生OB	3	5	1	1	4		1	6	8	5	2	3	7	1	2					1		50
ALT																10	1	1	1			13
CIR	10	1						3								1	2		2			19
その他	9					1										1	1				10	22
地域計	22	6	1	1	4	1	1	9	8	5	2	3	7	1	2	12	4	1	3	1	10	104

（令和7年3月末現在）

1 4 大分県の地域間交流の状況

世界に開かれた大分県をつくり、地域に活力や競争力を生み出すため、地理的、歴史的、経済的に関係の深い東アジアを中心に、多くの分野で連携を強化し、地域間交流を深めている。

ア 国際大会による交流

●第1回アジア・太平洋水サミット（2007年12月開催）

世界56カ国・地域から各国首脳を含む371名が本県を訪れ、アジア・太平洋地域が直面する水問題について広範で具体的な議論が行われた。

●APEC成長戦略ハイレベル会合（2010年8月開催）

海外から5名の閣僚級を含む国・地域の代表と国際機関や学会、産業界から約200名が参加し、APEC成長戦略の理念と実行について共有した。

●2012大分日本語サミット（2012年7月開催）

世界12カ国から日本語を学ぶ青少年を招へいし、平和のためにできることは何かについて、日本語で発表・討論を行った。

●アジア・太平洋国会議員連合（APPU）総会（2017年9月開催）

世界9カ国から各国議員等74名が本県を訪れ、自由と民主主義に基づくアジアの平和と安定を目的とした議員外交の場である「アジア・太平洋国会議員連合」総会を開催した。

●世界温泉地サミット（2018年5月開催）

温泉資源の活用や地域発展の可能性について議論や情報交換を行うことを目的に開催。基調講演や事例発表ののち、3つの分科会において各分野の議論を深め、成果として「世界温泉地サミット宣言」を採択。1,000名を超える参加者があり、海外からは16カ国17地域から86名が参加した。

イ 地域別交流

【アジア】

●中華人民共和国との交流

2003年 4月	上海市人民对外友好協会協議団来県。
	上海市サッカー競技会競技場視察団が来県。
7月	北京大分県人会発足。
8月	中国西安市経済視察団が知事を表敬するとともに、県内を視察。
9月	中日平和友好条約締結25周年及び中国国慶節祝賀会が中華人民共和国駐福岡総領事館の主催で行われる。
	上海高級管理幹部培訓考察団（団長 上海市人民政府人事局 局長 孫路一）が副知事を表敬訪問し、県内を視察。
10月	第13次武漢市友好訪問団（団長 程 康彦（武漢市人民政府高級顧問・武漢市党委員会副書記））15名が来県、副知事を表敬訪問。
	知事を団長とする大分県中国友好訪問団が上海市を訪問。
12月	上海市幹部教育中心日本研修視察団来県、県内視察。

2004年 4月	知事を団長とする大分県上海訪問団が、上海を訪問、中国東方航空曹建雄副総裁を訪問し、大分ー上海便の運航再開について協議。
6月	中国甘肅省文化交流団が観光・地域振興局長を表敬訪問。
7月	上海線が運航再開。安倍省佑副議長を団長とする大分県中国友好訪問団が上海市及び西安市を訪問。王培生上海市人民代表大会副主任、劉興臣中国東方航空公司総経理、陳宝根西安市常務副市長、宋昌斌陝西省人民政府副秘書長らを表敬訪問。
8月	プロサッカーチーム上海申花と大分トリニータとの国際親善試合が開催される（主催・JFL・大分県スポーツ交流促進協議会）。
	大分県上海ビジネスミッション（団長：角野商工労働部長）が上海市においてビジネス視察と市場調査を行い、中国企業、日本企業、外事弁公室、人民対外友好協会を訪問。
10月	中国駐福岡総領事・武重朋が知事、企画振興部長に着任あいさつ。
11月	第13次大分市友好訪問団が武漢を訪問。県からは企画振興部長が同行。
	大分県議会上海経済事情調査団が上海を訪問。
2005年 1月	中国国務院発展研究センター訪問団（団長謝副総副主任）が知事表敬訪問。
3月	陝西省人民対外友好協会代表団が副知事表敬。中国実地調査研修を実施。
4月	中国交流サポートセンターを開設。
	杭州世界レジャー博組織委員会訪日団が来県、企画振興部長を表敬。
	知事が訪中。李建国陝西省共産党委員会書記、劉興臣東方航空西北公司総経理、王春正国家発展改革委員会副主任等と会見。
	中国青年代表団（団長：張学軍全国少年工作委員会副主任）が知事表敬訪問。
	観光・地域振興局と無錫市・宜興市・江陰市旅游局間で観光交流協定を締結。
6月	湖北省総工会友好訪日団（団長：何忠埼）一行が来県、知事表敬訪問。
7月	中国環黄海圏地方経済ミッション（団長呂克儉商務部重州司副司長）が副知事表敬訪問。
	大分県上海ビジネスミッション団が上海市でマーケット調査、商談等を実施。
8月	企画振興部長を団長とする大分県陝西省交流促進調査団が陝西省外事弁公室を表敬訪問、各分野での交流の可能性を調査、意見交換。
9月	丹東市文化交流訪問団（団長王振綱丹東市政治協商会議副主任）が企画振興部長を表敬訪問するとともに書道、絵画等の文化交流を行う。
10月	上海時代名人女子バレーボール訪日団が来県、出納長を表敬。
	無錫市、宜興市、江陰市大分県教育旅行視察団が企画振興部長を表敬訪問するとともに教育施設、観光資源を視察。
	上海市で修学旅行誘致説明会を開催。
	陝西省交通庁（陳武漢職業技術学院副学長）一行が企画振興部長を表敬訪問するとともに高速道路技術、高速道路状況の視察を行う。
	中国江蘇省溧陽市視察団（団長：袁再保溧陽市党委員会副書記）が来県、企画振興部長を表敬。
11月	中国青年国際人材中心副理事長一行が来県、知事を表敬。
	上海市でのアジアフード&トラベルフェアに参加し、観光プロモーションを実施。
	中国浙江省嘉興経済開発区訪日団が来県、企画振興部長を表敬。
	中国雲南省地域開発・人材育成研修団来県、観光地域振興局長表敬。

2006年 1月	陝西省人民対外友好協会代表団（団長劉先蓮副会長）が出納長表敬。
2月	別府大分毎日マラソン大会参加の友好選手が企画振興部長を表敬、友好大使に委嘱。
	呂淑雲駐日中国大使館 公使参事官が知事表敬。
	江蘇省無錫市で無錫市、宜興市、江陰市教育局、学校長等に対し修学旅行説明会を開催。
	上海市で「観光プロモーション」、旅行代理店、マスコミ等を対象に「大分県観光のタベ」を開催。
3月	中国上海市人民対外友好協会代表団が来県、知事を表敬。
4月	上海市にジェトロとの共同事務所を開設。
	江蘇省蘇州市 沈文絹旅游局長一行が来県、企画振興部を訪問。
	宜興市洪雅副市長一行が来県、企画振興部長を訪問。
	貴州省中小企業局龍局長一行が商工労働部を訪問、経済施策などを調査。
5月	中国省長代表団（団長：陝西省趙正永常務副省長）が来県、知事を表敬訪問。
	中国国家発展改革委員会 姜偉新副主任一行が来県、知事と懇談後、県内企業を視察。
7月	大分県蘇州市友好訪問団が蘇州市を訪問、企画振興部長と蘇州市旅游局長間で観光交流協定を締結。
	中国国家発展改革委員会王春正副主任一行が来県、知事と懇談後県内を視察。
8月	大分県教職員中国研修訪問団が江陰市、宜興市の教育局、旅游局等を訪問。
9月	上海市人民対外友好協会創立50周年記念イベントの招請を受け、職員を派遣。
10月	日中友好親善小学生卓球大会訪問団が来県、出納長を表敬訪問。
	蘇州市で教育局、学校長等に対し修学旅行説明会を開催。
	蘇州市交流訪問団が来県。県内視察及び県内旅行代理店等を対象に蘇州市観光説明会を開催。
	中日経済貿易観光文化交流及び「無錫旅情」20周年事業参加の無錫市からの招請を受け、大分県訪問団を派遣。
11月	第14次大分市友好訪問団が武漢を訪問。県から国際交流室長が同行。
2007年 1月	無錫市友好交流訪問団（団長：王潔平旅遊局長）が来県、県内を視察。
4月	上海市人民対外友好協会代表団（団長：袁公俠副会長）が来県、県内を視察。
	北京大学叶文虎教授、宋豫秦教授が来県、知事を表敬訪問。
6月	陝西省咸陽市共産党委員会張立勇書記が来県、県内の温泉施設を視察するとともに、知事を表敬訪問。
9月	松滋市鄧応軍副書記一行4名が来県し、農林水産部長を表敬、県内畜産関係施設を視察。
	河南省訪日視察団河南省外国專家局長他20名が来県し、農林水産部長を表敬、北部振興局管内の施設野菜、肥育等を視察。
10月	「21世紀東アジア青少年大交流計画」の一環として、四川省の高校生20名が来県し、企画振興部長を表敬訪問、大分南高校で学校交流とホームステイを実施。
	中国農業部牛盾副部長他6名が来県し、知事との夕食会及び「日田なし」「グリーンツーリズム」を視察。
11月	国家外国專家局季允石局長が来県し、知事表敬及び県内視察。
	大分県フェア及び中国国際食品見本市視察のため、商工労働部長を団長とするミッション団が、蘇州市及び上海市の会場を視察するとともに、上海市人民対外友好協会等の

	関係機関を表敬訪問。
	立命館アジア太平洋大学上海校友聯誼会・父母聯誼会（於：上海市）に企画振興部長、国際交流室長を派遣。
12月	武樹民駐福岡中国総領事が着任あいさつのため来県し、知事を表敬訪問。
2008年 2月	江陰市屠湘如教育局長一行が来県、企画振興部長を表敬訪問。
4月	宜興市華学分副市長一行が来県、企画振興部長を表敬訪問。
8月	山東省魯東大学孫長征応用技術学院書記一行が来県、企画振興部審議監を表敬訪問。
10月	江陰市呉崇翟人大常委会主任一行が来県、企画振興部長を表敬訪問。 丹東市郭広栄人大常委会主任一行が来県、企画振興部長を表敬訪問。
11月	企画振興部長を代表とする訪問団が上海市外事弁公室呉金蘭副主任を表敬訪問、「大分県・上海市友好交流覚書」を締結。
12月	知事がFHC（国際食品見本市）の出展企業激励のため上海を視察、唐登傑上海副市長を表敬訪問。
2009年 2月	上海市外事弁公室呉金蘭副主任が来県し、知事を表敬訪問。
4月	江陰市共産党委員会朱民陽書記一行が来県し、知事を表敬訪問。
5月	上海市嘉定区政治協商会議周関東主席一行が来県し、企画振興部長を表敬訪問。
6月	湖北省総工会張中偉副主席一行が来県し、副知事を表敬訪問。
8月	上海教育国際交流協会馮旭秘書長一行が来県し、企画振興部長を表敬訪問。
	上海城市超市有限公司（CITY SHOP）崔軼雄総裁一行が来県し、知事を表敬訪問。
9月	第8次日中知事交流に副知事が参加し、北京市、広東省等を訪問。
10月	青海省共産党委員会強衛書記一行が来県し、知事を表敬訪問。
	上海交通大学国際公共事務学院胡偉院長一行が来県し、企画振興部長を表敬訪問。
12月	上海市浦東新区審計局傅紅岩局長一行が来県し、監査事務局長を表敬訪問。
	農業部規画設計研究院朱明院長一行が来県し、副知事を表敬訪問。
2010年 1月	知事が「石川・大分合同フェア」を視察のため上海市を訪問、唐登傑上海副市長を表敬。
	日中友好協会大分支部の仲介で、中国福建省福建農林大学教授ほか1名が農業大学校で研修。農林水産部長を表敬訪問。
3月	中国安徽省農業一村一品研修団一行（16名）が来県し、農業振興のための政策及び農業者への融資制度について研修。
4月	青海省扶貧開発局羅局長他21名の研修団が来県し、企画振興部長を表敬。
5月	北京大学現代日本研究センターで学ぶ27名の学生が来県し、大分県庁で県政の概要を学ぶ。
	福德学院高等学校の姉妹校である武漢市商業服務学院一行が来県し、生活環境部長を表敬訪問。
6月	中国・江漢大学代表団6名が芸術文化短期大学を訪問し、今後の具体的な提携について意見交換。
7月	青海省草原総站趙站長他21名の研修団が来県し、企画振興部長を表敬。
8月	パン・セン外交部国際機構局次長（A P E C高級実務者）がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
	海南省林方略副省長一行が来県し、副知事を表敬訪問。
9月	湖北省人民政府張通副省長視察団が来県し、知事と懇談。

	上海万博での九州・沖縄ウィーク開幕式及び「大分県の日」に知事が出席。併せて開催した上海プロモーションの「大分県のタベ」に知事が出席し、政府関係者や企業関係者と交流を深める。
	芸文短大代表团4名が中国・江漢大学を表敬訪問し、日本語学科の学生に「日本文化」の講義、江漢大学合唱団に合唱指導。
	上海逍龍信息有限貿易有限公司 王社長一行が大分県産品取引商談のため来県し、知事を表敬訪問。
	上海城市超市有限公司 張総経理一行が大分県産品取引商談のため来県し、副知事を表敬訪問。
11月	青海省農・牧畜庁党処長他18名の研修団が来県し、企画振興部審議監を表敬。その後、県農林水産部による講義を受ける。
	中国山西省雲城市及び中国江蘇省徐州市の一行(44名)が農林水産研究指導センター農業研究部花きグループを訪問し、施設を視察。
12月	青海省海南州政府普副州長他7名の研修団が来県し、企画振興部長を表敬。その後、県農林水産部による講義を受ける。
	武漢市で農林水産物等の販路開拓・市場調査のため武漢フェアを実施。
	中国大連市訪日団の一行(15名)が県南柑橘選果場を訪問し、柑橘生産の概要について研修、施設を視察。
	中国昆明市新エネルギー・再生エネルギー研修団一行(17名)が、農林水産研究指導センター農業研究部花きグループにて施設を視察。
2011年 1月	新疆ウイグル自治区新農村建設研修団12名が来県し、企画振興部長を表敬。その後、県農林水産部による講義を受ける。
	上海市で農林水産物等の販路開拓のため大分県フェアを実施。副知事が出席。
2月	ロイヤル・カリビアン・インターナショナル社の劉溜楠中国区総経理が来県、知事を表敬訪問。
	上海市で農林水産物等の販路開拓のため大分県フェアを実施。商工労働部長が出席。
3月	湖北省武漢市帰国華僑連絡会秦主席が来県し、企画振興部長を表敬。
5月	武樹民駐福岡中国総領事が、知事表敬訪問及び県内視察のため来県。
	衛生部衛生監督センター書記一行がふぐ市場を視察するため来県、知事を表敬訪問。
	広西自治区百色市農業研修団一行が来県し、企画振興部長を表敬訪問。
	ロイヤル・カリビアン・インターナショナル社の劉盾中国北方区業務開発総監が来県し、知事を表敬訪問。
6月	九州地方知事会、九州運輸局、九州観光推進機構が連携し、大分県副知事など7県の知事・副知事が中国政府機関への働きかけ、メディア・大手旅行会社へのプレゼンテーションなどの中国観光プロモーションを上海で実施。
	陳为民福建省福州市人民政府副市長一行が、県内温泉施設視察のため来県し、副知事と懇談。
8月	上海逍龍信息有限貿易有限公司の王社長一行が大分県産品取引商談のため来県、副知事を表敬訪問。
9月	中国・江漢大学代表团(張副学長ほか4名)が芸術文化短期大学の創立50周年記念式典に出席。
10月	芸術文化短期大学代表团(学長ほか2名)が江漢大学4校合併10周年記念式典に出席。
	知事及び経済団体等の代表者一行が中国湖北省を訪問し、王国生湖北省人民政府省

	長、范鋭平襄陽市党委員会書記、黄楚平咸寧市党委員会書記など省内要人との会見を行ったほか、経済開発区や歴史遺産・温泉施設を視察。また、併せて「大分県経済・観光セミナー」を武漢市で開催。
	武樹民駐福岡中国総領事が、離任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
11月	上海市金山区外事弁公室吳珺副主任一行が来県、企画振興部長を表敬。
2012年 1月	李天然駐福岡中国総領事が就任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
2月	程永華駐日中国大使が来県、知事を表敬訪問したほか、県内企業等を視察。
	王立群遼寧省営口市開発区委员会主任一行が来県し、企画振興部長を表敬訪問。
3月	邵慧翔上海市外事弁公室副主任一行が来県し、副知事を表敬訪問。
4月	中華全国婦女連合会書記処書記が、知事を表敬訪問。
5月	武漢商業服務学院院長が、生活環境部長を表敬訪問。
6月	楊松湖北省政治協商会議主席等湖北省代表团が、知事を表敬訪問し、歓迎レセプションや企業視察等を実施。
7月	駐日中国大使館呂克儉公使が、副知事を表敬訪問。
2013年 7月	中国浙江省博物館訪問団が来県、知事を表敬訪問。
2014年 9月	九州各県が行う北京交流訪問に企画振興部長が参加し政府関係機関を訪問。
	李天然駐福岡中国総領事が来県し、知事を表敬訪問。
	副知事が湖北省を訪問し、甘榮坤副省長や咸寧市丁小強市長と会見。
2016年 4月	湖北省咸寧市党委書記等党委代表团が来県、知事を表敬訪問。
7月	海南省王路副省長一行が来県、知事を表敬訪問。
9月	何振良駐福岡総領事が来県、知事を表敬訪問。
10月	柳州市鄭俊康書記一行が来県、副知事を表敬訪問
2017年 9月	海南省人民代表大会常務委員会賈東軍副主任一行が来県、副知事及び議長を表敬訪問。
2018年5月	中国共産党咸寧市委員会書記・咸寧市人民代表大会常務委员会主任一行が世界温泉地サミットに参加するため来県、知事を表敬訪問。
2019年7月	上海市浦東新区政治協商会議徐紅副主任一行が企画振興部長を表敬訪問。
2022年1月	律桂軍駐福岡中華人民共和国総領事が知事を表敬訪問
2023年6月	律桂軍駐福岡総領事一行が知事及び議長を表敬訪問。
2024年9月	楊慶東駐福岡総領事が知事及び県議会副議長を表敬訪問。

●台湾との交流

2003年 5月	黄諸侯・台北駐大阪経済文化弁事処福岡分処長が知事を表敬訪問。
2004年 2月	台湾福祉関係者（呉麗雪高雄縣社会局長外29名）が福祉施設視察のため来県、県庁を表敬訪問。
2005年 1月	台北駐日経済文化代表処 許世楷代表が知事を表敬訪問。
2月	副知事が高雄市副市長を表敬訪問。
11月	范異緑国際修学旅行連盟名誉会長（教育部政務次長）一行来県、副知事を表敬訪問。
2006年 6月	周碩穎台北駐福岡経済文化弁事処長が来県、知事、県議会議長を表敬訪問。
2008年 2月	陳鴻基亜東関係協会会長、周碩穎台北駐福岡経済文化弁事処長が来県、知事を表敬訪問。
2010年 8月	サン・ジー経済建設委員会副主任委員がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

9月	曾念祖駐福岡経済文化弁事処長が来県、知事を表敬訪問。
2011年 2月	金属加工製品等の調達に係る商談ミッションを実施。
11月	行政院尹啓銘政務委員ら台日産業交流訪問団が来県、知事を表敬したほか、台湾電子設備協会と大分県L S I クラスター形成推進会議がビジネス交流推進の覚書を締結。
2012年 7月	台北駐日経済文化代表処の羅坤燦副代表が県東京事務所を訪れ、九州北部豪雨への義援金として50万円を寄付。
10月	金属工業研究発展中心と県工業団体連合会が交流覚書を締結。
2013年 2月	台北駐福岡経済文化弁事処 曾念祖処長が離任挨拶のため知事を表敬訪問。 台日産業技術合作促進会秘書長（林梭暉）が商工労働部長を表敬訪問。
7月	戎義俊台北駐福岡経済文化弁事処長が来県、知事を表敬訪問。
2014年 10月	亜東関係協会李嘉進会長が来県し、知事を表敬訪問。 三三企業交流会江丙坤会長一行（約50名）が来県し、知事や県内経済団体と交流会を実施。
11月	
2015年 3月	経済国体、県内企業関係者一行がチャーター便により台北を訪問し、県産品や観光のPRを実施。
10月	台中-大分のチャーター便運航
11月	副知事及び県内企業等一行が訪問し、大分県台湾プロモーションを台北で開催。
11月	大分県企画振興部と台中市観光旅遊局が観光友好交流連携に関する協定締結。
2016年 7月	謝長廷台北駐日経済文化代表処代表が来県し、知事を表敬訪問。
9月	知事及び県内企業等一行が訪問し、台中市と友好交流に関する覚書を締結したほか、台北で台湾プロモーションを開催。
2017年 4月	議長、副議長が台北駐福岡経済文化弁事処を表敬訪問。
6月	副知事が台中市を訪問し、林副市長を表敬訪問。
11月	副知事及び県内企業一行が訪問し、台北市と台中市で台湾プロモーションを開催。
2018年 3月	議長が台北駐福岡経済文化弁事処を訪問し、台湾東部地震被害への見舞金を贈呈。
10月	陳忠正台北駐福岡経済文化弁事処長が来県、知事を表敬訪問。
11月	知事及び県内企業等一行が訪問し、台北市と台中市で台湾プロモーションを開催。
2020年 7月	台北駐福岡経済文化弁事処の陳処長が知事及び議長を表敬訪問。
8月	議長が台北駐福岡経済文化弁事処を表敬訪問。
2021年 3月	Oita Made株式会社とタイアップして台湾にて「大分フェア」を実施。
12月	台北駐福岡経済文化弁事処の陳処長が知事及び副議長を表敬訪問。
2022年 3月	台中市内の高級スーパー「裕毛屋」とタイアップして「大分フェア」を実施。
6月	大分県議会日台友好議員連盟の総会に台北駐福岡経済文化弁事処の陳処長を招き、講演会を実施。
2023年 5月	台湾の高校生13名及び教育関係者6名が久住高原農業高校を訪問。生徒との交流プログラムや体験授業を実施。
7月	2023屏日友好祭にて大分県プールを出展。
12月	台湾の高校生80名及び教育関係者4名が別府鶴見丘高校、大分上野丘高校を訪問。生徒との交流プログラムや体験授業を実施。
	台湾の高校生16名及び教育関係者6名が別府翔青高校、大分工業高校を訪問。生徒との交流プログラムを実施。
2024年 1月	台湾の高校生30名及び教育関係者2名が大分舞鶴高校を訪問。生徒との交流プログラムや体験授業を実施。
	県教育委員会と台北市教育局が教育における交流協力覚書を締結。
2月	2024台湾屏東県熱帯農業博覧会にて大分県ブースを出展。
	台北-大分のチャーター便運航再開に併せ、副知事が訪問。
3月	台湾の教育関係者4名が大分上野丘高校を訪問。交流プログラムを実施。

4月	台北駐福岡経済文化弁事処の陳銘俊処長が知事及び県議会議長を表敬訪問。
8月	知事及び県内企業等一行が訪問し、大分県台湾プロモーションを台北で開催。
2025年 3月	三三企業交流会定例会に知事が出席し大分県の企業誘致情報にかかる講演を実施。

●香港との交流

2010年 8月	リタ・ラウ・ワイラン商務・経済発展局長官がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2011年11月	知事及び経済団体・県内企業の代表者一行が香港を訪問し、アンドリュー・ウォン商務・経済発展局事務次官を表敬訪問したほか、現地の高級居酒屋チェーン「別府麵館」とタイアップした「大分フェア」を実施。また、政府関係者、マスコミ、旅行社や貿易商社等を招待して「大分県のタベ」を開催し、本県の特産品や観光の一体的P Rを実施。
2012年10月	香港特別行政区駐東京経済貿易代表部 サリー・ウォン首席が、香港ビジネスセミナー実施のため来県し、知事を表敬訪問。
11月	2011年度に引き続き、知事及び経済団体・県内企業の代表者一行が香港を訪問し、アンドリュー・ウォン商務・経済発展局事務次官を表敬訪問したほか、現地の高級居酒屋チェーン「別府麵館」とタイアップした「大分フェア」を実施。また、政府関係者、マスコミ、旅行社や貿易商社等を招待して「大分県のタベ」を開催し、海外初輸出となる豊後牛をはじめとした本県の特産品や観光の一体的P Rを実施。
2013年9月	「別府集団」（旧「別府麵館」）の呂副主席一行が来県し、知事を表敬訪問。
2013年11月	副知事及び経済団体・県内企業の代表者一行が香港を訪問し、アンドリュー・ウォン商務・経済発展局事務次官を表敬訪問したほか、現地の高級居酒屋チェーン「別府集団」とタイアップした「大分フェア」を実施。また、政府関係者、マスコミ、旅行社や貿易商社等を招待して「大分県のタベ」を開催し、本県の特産品や観光の一体的P Rを実施。
2014年2月	香港中華総商會會長ジョナサン・チョイ氏が来県し、知事を表敬訪問。
8月	別府集団の呂副主席一行が大分フェアで使用する食材調査のため来県し、知事と懇談。
	別府集団とタイアップして香港にて大分食材試食商談会を実施。
11月	別府集団とタイアップして香港にて「大分フェア」を実施。
2015年9月	別府集団の呂副主席一行が大分フェアで使用する食材調査のため来県し、知事と懇談。
11月	別府集団とタイアップして香港にて「大分フェア」を実施。
2016年3月	EGLツアーズの袁文英代表取締役社長が来県し、知事を表敬訪問。海外親善大使に任命。
2017年11月	別府集団とタイアップして香港にて「大分フェア」を実施。
2018年11月	別府集団とタイアップして香港にて「大分フェア」を実施。
2019年 7月	香港貿易発展局 サイラス・チュー日本代表が知事を表敬訪問。
11月	別府集団とタイアップして香港にて「大分フェア」を実施。
2022年 3月	別府集団とタイアップして香港にて「大分フェア」を実施。
11月	別府集団とタイアップして香港にて「大分フェア」を実施。
2023年10月	香港貿易発展局ベンジャミン・ヤウ日本首席代表が副知事を表敬訪問。
11月	別府集団とタイアップして香港にて「大分フェア」を実施。
2024年 2月	香港特別行政区政府駐東京経済貿易代表部欧慧心（ウィンサム・アウ）首席代表が知事を表敬訪問。

●大韓民国との交流

2003年 5月	趙誠勇・駐福岡大韓民国総領事が来県。
6月	ワールドカップ1周年記念事業「日韓ワールドカップ蹴球人形展」をビッグアイ、ソウル市美術館で開催。
10月	慶尚北道南孝彩副知事一行が、副知事を表敬訪問し、県内を視察。
11月	韓国政府財政税チーム長一行が来県、地方税制の実態を聴取。
2004年 2月	韓国教職員招へいプログラムによる小・中・高校の教職員が来県、教育長を表敬訪問するとともに県内視察、ホームビジットを行う。
4月	趙誠勇・駐福岡大韓民国総領事が来県、知事表敬。 大韓民国駐福岡総領事・金榮昭が知事に着任あいさつ。
7月	ゆふいんアジアふれあい交流子ども使節団が副知事に出発挨拶。
2005年 5月	羅鍾一駐日大韓民国大使が来県、知事表敬。
6月	張性元ロッテL&L常任理事、慎重睦KOTFA代表理事、東亜日報社を日韓友情年2005記念大分韓国ソーリズム大使に委嘱。
7月	皇甫官大分トリニータ監督を日韓友情年2005記念大分韓国ソーリズム大使に委嘱。
8月	大韓民国益山市訪問団（団長：蔡奎晶益山市長）が、豊後大野市と友好交流協定の締結後、副知事を表敬。
10月	大韓民国蔚山広域市韓日親善協会訪問団（団長：イ・ビョンジク会長）が、大分県日韓親善協会との交流のため来県し、出納長を表敬。
11月	韓国国際通商実務者研修訪問団が通商施策の研修のため来県。
2006年 2月	韓国大学関係者一行が来県、県内の保健福祉行政を視察。
	韓国水原市職員が来県、廃棄物リサイクル施設を視察。
	韓国行政自治省実務研修訪問団が県民相談システム等の研修のため来県。
	韓国自治政策研究室長が電子県庁の推進体制、運用状況等調査のため来県。
3月	韓国有力ジャーナリスト一行が来県、知事を表敬訪問、日本における地方経済の重要性について意見交換した。
	韓国唐津郡環境視察団が環境施策の研修のため来県。
	（社）韓国テクノマート金鉄佑会長が来県、企画振興部を訪問。
4月	韓国自治体国際化財団主催の韓国自治体職員研修団が来県、本県の経済施策等を調査。
8月	韓国慶尚南道金知事が来県、大分トリニータV S 慶南F Cの国際親善試合を観戦。
12月	韓国精神看護担当大学教員が来県、看護科学大学において保健・医療システムを研修。
2007年 1月	韓国ソウル大学校教員が保健・医療システムと看護職の役割等を研修のため来県、看護科学大学教員と意見交換、病院施設の視察。
2月	春季キャンプで来県した韓国プロ野球斗山ベアーズの金団長以下3名が津久見警察署長を表敬訪問。
	金榮昭 駐福岡韓国総領事が離任挨拶のため来県、知事を表敬訪問。
5月	金賢明 駐福岡韓国総領事が新任挨拶のため来県、知事を表敬訪問。
7月	ソウル市観光マーケティング本部一行が来県、修学旅行説明会を開催。
12月	忠南洪城郡葛山面村長団体（韓国）44名が「水田農業研究所」を視察。
2008年 10月	蔚山市韓日親善協会イ・ビョンジク会長が大分県日韓親善協会との交流のため来県し、企画振興部長を表敬訪問。
11月	韓国テクノマート金鐵佑会長、太田市朴城孝市長が来県、知事を表敬訪問。

2010年 1月	大分県訪問団（福岡大学友景教授団長ほか8名）が、ソウル市、清州市、清原郡オチャン等の企業、関係機関、忠北大学、忠清北道庁等を訪問し、韓国の半導体産業を調査。 韓国沃川郷愁アカデミー日本九州地域圏集團一行（26名）が来庁し、グリーン・ツーリズムについて研修。
2月	韓国中央大学大学院一行15名（学生・教員）が看護科学大学を視察。
4月	趙延元駐福岡大韓民国総領事が新任挨拶のため来県、知事を表敬訪問。 韓国忠清北道経済交流協力団（忠清北道庁戦略産業課長団長ほか8名）が来県し、L S I クラスター、企業、大学等を訪問。商工労働部産業集積推進室長と意見交換。
6月	韓国大田大学校看護学科学生（30名）が来県し、看護科学大学及び県内の医療保健施設を視察。 大分県訪問団（（株）ジェイデバイス仲谷社長団長ほか9名）が清州市で、韓国企業20社及び関係機関と交流。
7月	大分県日韓親善協会と姉妹交流をしている蔚山広域市韓日親善協会が企画振興部長を表敬。
8月	チョ・ソク知識経済部長官補がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。 韓国農林水産食品部主催きこ農業研修団一行（32名）が大分県椎茸農業協同組合で研修。 韓国訪問団（韓国産業団地公団清州支社長団長ほか9名）が来県し、知事立会のもと交流推進のための覚書を関係機関4者で締結。韓国企業5社と交流。
9月	韓国プヨ農協農業大学の一行（64名）が農林水産研究指導センター農業研究部花きグループを訪問し、観賞温室を視察。
10月	第12回看護国際フォーラムの開催に当たり、看護職関係者1名を招聘。 大分県ビジネスミッション（10社18名）が清州市での第1回商談会に参加。韓国企業20社と商談。 韓国慶尚南道視察団一行（18名）が来庁（農林水産企画課、水産振興課）し、水産業の施策について研修。
11月	慶尚北道星州郡セマウル会が来県、企画振興部審議監を表敬訪問。 Chodang Universityの学生40名及びKyungin Women's Collegeの学生20名が来県し、看護科学大学及び県内の医療保健施設を視察。
12月	韓国ビジネスミッション（7社15名）が来県し、第2回商談会で大分の企業19社と商談。
2011年 1月	大分県（5名）と韓国（5名）の関係者がソウル市で来年度の事業について協議。企業のビジネス支援を積極的に継続することで合意。
5月	九州地方知事会、九州運輸局、九州観光推進機構が連携し、知事など7県の知事・副知事が政府機関への働きかけ、マスコミ向けプレス発表、街頭PR活動、旅行会社訪問などの韓国観光プロモーションをソウルで実施。
11月	韓国半導体関連企業（6社2団体14名）が来県し、大分市で県内半導体関連企業13社と商談を行うと共に、韓国関係機関（韓国産業団地公団、忠北テクノパーク、ジェトロソウル）が知事を表敬訪問。 申珏秀駐日大韓民国大使が来県、知事を表敬訪問。
2012年11月	韓国蔚山広域市韓日親善協会一行（李秉稷会長以下6名）が、副知事を表敬訪問。
2013年 2月	農林水産部長らが韓国の住宅建材フェアを訪問し、トップセールスを実施。
7月	朴鎮雄駐福岡大韓民国総領事が来県、知事を表敬訪問。
2014年8月	韓国観光プロモーションをソウルで実施。

2015年8月	韓国観光プロモーションをソウルで実施。
2017年1月	金玉彩駐福岡総領事が来県し、知事を表敬訪問。
10月	第19回看護国際フォーラムの開催に当たり、看護職関係者1名を招聘。
2018年4月	孫鍾植駐福岡総領事が来県し、知事を表敬訪問。
2020年2月	北東アジア地域自治体連合（NEAR）事務総長金玉彩氏が来県し、企画振興部長表敬訪問。
2021年4月	李駐福岡総領事が知事を表敬訪問。
2022年4月	李駐福岡総領事が副知事を表敬訪問。
11月	釜山外国語大学 国際交流処長兼韓国語文化教育院長ほか2名が来県し、芸術文化短期大学理事長、国際総合学科長等と意見交換。
2023年6月	釜山外国語大学から総長ほか3名が大分県立芸術文化短期大学を訪問し、意見交換のうえ今後の交流を確認。
7月	朴駐福岡総領事が知事を表敬訪問。
2024年11月	蔚山広域市韓日親善協会一行が副知事を表敬訪問。

●インドとの交流

2004年 9月	駐日インド大使が来県、知事を表敬訪問。
2005年 4月	在大阪神戸インド総領事が来県、副知事を表敬訪問。
11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2007年 8月	国際協力銀行からの「インド・トリプラ州森林環境改善・貧困削減事業」に係る協力要請により、県職員2名をインド・トリプラ州に派遣し、現地調査と大分県の竹工芸・竹利用技術の紹介及びトリプラ州森林局と意見交換。
2017年 3月	T. アムストロング・チャングサン在大阪神戸インド総領事が来県、知事を表敬訪問。
2023年7月	シビ・ジョージ駐日インド大使及びニキレーシュ・ギリ在大阪・神戸インド総領事が来県、知事を表敬訪問。
11月	バラムベリー・ムラリーダランインド外務担当閣外大臣、ニキレーシュ・ギリ在大阪・神戸インド総領事が来県、知事を表敬訪問。

●インドネシア共和国との交流

2004年 4月	西スマトラ州パダン・パリアマン県ムスリム・カシム知事一行が来県、県内視察。
7月	インドネシア共和国バリ州ジェンブラナ県知事が来県、知事を表敬訪問。
2010年 8月	ルキト・ディナルシャトオオ国家開発企画庁副長官がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
10月	インドネシア商業省の一行(4名)が農林水産研究指導センター林業研究部きのこグループを訪問し、きのこ研究施設を視察。
2015年10月	インドネシア中小企業組合省（団長：タウフィック大臣特別アドバイザー）一校9名が来県、副知事表敬訪問、工科短期大学校ほかを視察。
2024年10月	インドネシアの送出機関、看護学校の関係者9名が知事を表敬訪問。介護分野における人材育成・確保に向けた連携・協力に関する覚書を締結。

●カンボジア王国との交流

2005年11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
----------	---

2007年 2月	政府統計局職員が地方統計の状況調査のため来県。
2020年 3月	ソック・トーイ カンボジア王立学士院院長が来県、竹工芸産業会館等を視察。

●シンガポール共和国との交流

2005年10月	T V・ラジオ会社「メディアコープ社」 オン・レイ・ホン編集長が来県、企画振興部長を訪問、大分県の現状についてインタビューを行う。
2006年 7月	タン・チン・ティオン大使一行が来県、知事を表敬。
2010年 8月	ホー・メン・キット外務省副次官（A P E C高級実務者）がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
	ヌール・ヤコブA P E C事務局長が、知事を表敬し、おもてなしや運営支援について感謝の意を伝える。
2012年 9月	シンガポールポリテクニクが、副知事を表敬訪問。

●スリランカ民主社会主義共和国との交流

2005年 6月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2022年 3月	駐日スリランカ大使館のグナセーカラ大使が知事を表敬訪問。

●タイ王国との交流

2003年 9月	タイ王国政府ソムキット副首相及びタイ王国全国県知事研修団一行が来県、知事を表敬訪問するとともに県内を視察。
10月	J I C Aタイ王国国別特設「地方自治体強化による持続的農業農村開発」研修コース研修生8名が来県。
2005年 3月	タイ王国内務省幹部が部長を表敬訪問。
5月	アンパワン・タイ国貿易センター福岡所長が来県。
8月	「北タイ及び東北タイにおける持続的農業開発のための地方自治体職員能力向上コース」団一行が来県、地域振興、市町村合併等を調査。
11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2006年 7月	タイ首相顧問一行が来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2010年 3月	カセサート大学の一行(6名)が農林水産研究センター水産試験場で水産試験施設及び魚病対策施設を視察。
8月	ウィーラサック・フートラクーン駐日大使が来県、知事を表敬訪問。
	アンボン・キッティアンボン国家経済社会開発庁長官がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2012年 7月	ウィーラサック・フートラクーン駐日大使が「平成24年7月九州北部豪雨」被害に対する義援金贈呈のため来県し、同大使より義援金400万円を知事へ贈呈。
2013年 6月	バムルンラード病院等の医師が東九州メディカルバレー構想に係る日本式の透析医療視察のため来県し、知事を表敬訪問。
8月	副知事及び県内企業等一行が訪問し、大分県タイプロモーションをバンコクで開催。
2014年 6月	国立ラチャウティ病院等医療技術者が東九州メディカルバレー構想に係る日本式の透析医療視察のため来県し、知事を表敬訪問。
7月	タナディップ・ウパティシン駐日タイ王国大使が来県し、知事を表敬訪問。
8月	アナン・スワンナラット農業・協同組合省養蚕局長や11県の知事からなるタイ王国政府訪問団が来県し、知事を表敬訪問し懇談。

10月	副知事及び県内企業等一行が訪問し、大分県タイプロモーションをバンコクで開催。
2016年 2月	在京タイ王国大使館サリン公使が東九州メディカルバレー構想の取組をヒアリングするために来庁。
	バンコク病院の医師が東九州メディカルバレー構想に係る日本式の透析医療視察のため来県、副知事を表敬訪問。
12月	ジャイカ中小企業海外展開支援事業の採択を受けた大分市のシステム開発会社である（株）エイビスが製造販売している福祉機器「見まもりシステム」のタイでの福祉・保険医療向上に向けた導入実証と介護現場の実態調査のため、サムットサコーン県ベラポン公衆衛生局長ほか10名が太田副知事を表敬訪問し、県福祉保健部職員や大分大学医学部教授等との意見交換を行った。
2018年11月	アッタカーン・ウォンチャナマース在福岡タイ王国総領事が来県し、副知事を表敬訪問。
2019年11月	副知事及び県内企業等一行がバンコクを訪問し、大分県タイプロモーションを開催。
2023年 6月	ソールット・スックターウォン在福岡タイ王国総領事が来県し、副知事を表敬訪問。
2024年 5月	ゴーソン・サティタマジット在福岡タイ王国総領事が来県し、知事を表敬訪問。

●ネパール王国との交流

2005年11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2006年12月	アジア（パキスタン・バングラデシュ・ネパール・フィリピン・モンゴル）の若手労働組合指導者一行が来県、知事を表敬訪問。
2015年 7月	マダン・クマール・バッタライ在日ネパール特命全権大使が来県し、副知事を表敬訪問。
2022年9月	駐日ネパール大使が知事を表敬訪問

●パキスタン・イスラム共和国との交流

2005年11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2006年12月	アジア（パキスタン・バングラデシュ・ネパール・フィリピン・モンゴル）の若手労働組合指導者一行が来県、知事を表敬訪問。
2014年 7月	ファルーク・アーミル駐日パキスタン・イスラム共和国大使が来県し、知事を表敬訪問。
2018年5月	アサド・マジード・カーン駐日パキスタン・イスラム共和国大使が来県し、知事を表敬訪問。

●バングラデシュ人民共和国との交流

2005年11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2006年12月	アジア（パキスタン・バングラデシュ・ネパール・フィリピン・モンゴル）の若手労働組合指導者一行が来県、知事を表敬訪問。
2017年 9月	ラバブ・ファティマ駐日バングラデシュ大使が来県、知事を表敬訪問。

●フィリピン共和国との交流

2005年 2月	フィリピン共和国ムスリム・ミンダナオ自治区政府幹部等が来県、副知事を表敬訪問。
----------	---

2005年11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
12月	アジア（パキスタン・バングラデシュ・ネパール・フィリピン・モンゴル）の若手労働組合指導者一行が来県、知事を表敬訪問。
2010年 8月	マリア・ルーメン・イスレタ外務省国際経済関係担当次官上級特別補佐官がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2023年 9月	在大阪フィリピン総領事館ヴォルテール・デラ・クルズ・マウリシオ総領事が来県し、知事を表敬訪問。

●ブルネイ・ダルサラーム国との交流

2004年 2月	モハメッド・ノール・ジャルディーン特命全権大使一行来県、知事表敬訪問するとともに県内視察。
2010年 8月	モハマド・ナズミ外務貿易省副次官がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

●ベトナム社会主義共和国との交流

2005年 2月	トップマネジメントセミナー（総務省主催）により内務大臣一行が来県、知事を表敬訪問。
11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2009年 6月	ブー・フィ・ムン在福岡ベトナム総領事が就任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
2010年 8月	グエン・カム・トゥー商工副大臣がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2011年 4月	グエン・フー・ビン駐日ベトナム特命全権大使、ブー・フィ・ムン駐福岡ベトナム総領事が、知事表敬訪問及び県内視察のため来県。
2012年 9月	ドアン・スアン・フン駐日ベトナム特命全権大使が着任のあいさつのため来県、知事を表敬訪問。
12月	ブー・フィ・ムン在福岡ベトナム総領事が、帰任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
2013年 4月	ブイ・クオック・タイン在福岡ベトナム総領事が来県、知事を表敬訪問。
2016年 1月	ブイ・クオック・タイン在福岡ベトナム総領事が離任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
6月	グエン・フォン・ホン 在福岡総領事が来県し、知事を表敬訪問。
7月	グエン・クオック・クオン駐日ベトナム大使が来県し、知事を表敬訪問。
10月	トゥエンクアン省ファン・ミン・ヒュアン主席一行が知事を表敬訪問し、県内を視察。
11月	クアンニン省人民評議会グエン・スアン・キー副議長一行が来県し、副知事を表敬訪問。
12月	ジェットロの招聘により、ベトナム、トルコのキーパーソン（ベトナム保健省国際協力局副局長ほか4名）が来県し、副知事を表敬訪問したほか、大分大学医学部や大分ロボケアセンターを訪問し、意見交換を行った。
2018年5月	トゥエンクアン省共産党チャウ・バン・ラム書記一行が来県し、知事を表敬訪問。
9月	県企画振興部観光・地域局長等がベトナムのトゥエンクアン省へ渡航し、文化遺産祭へ参加。
2019年 3月	グエン・フォン・ホン在福岡ベトナム総領事が離任あいさつのため来県、副知事を表敬訪問。

2019年 7月	ヴー・ビン在福岡総領事が就任あいさつのため来県し、知事を表敬訪問。
2019年 8月	トゥエンクアン省省人民評議会ファム・ティ・ミン・スアン副議長一行が来県し、副知事を表敬訪問。
2019年 9月	ロンアン省人民評議会ファム・タン・ホア副議長一行が来県し、県企画振興部長を表敬訪問。
2019年11月	チャン・タイン・ナムベトナム農業農村開発省副大臣一行が来県し、知事を表敬訪問。
2022年10月	ベトナム国クアンガイ省、人民委員会ヴォー・フィエン副委員長ほか13名が大分県議会を表敬訪問。
2023年 2月	在福岡ベトナム領事館ヴー・チ・マイ総領事が就任あいさつのため、議長を表敬訪問。
7月	在福岡ベトナム領事館ヴー・チ・マイ総領事及びバックカン省フォン・ティ・タイン人民委員会委員長が来県し、吉田副知事を表敬訪問。
4月	ベトナム国クアンガイ省人民委員会常任副委員長（チャン・ホアン・トゥアン）一行6名が議長を表敬訪問。
2025年 3月	ファム・クアン・ヒエウ駐日ベトナム大使、ヴー・チ・マイ駐福岡ベトナム総領事が知事を表敬訪問。

●マレーシアとの交流

2006年10月	サスム・バハル・ハジ・アブドゥル・ラーマン マレーシア起業家・共同開発政務官が来県、副知事を表敬。
2007年12月	モハメッド・ラジ・ビン・アブドゥル・ラーマン駐日大使が来県、知事を表敬。
2010年 5月	マレーシア政府畜産庁一行(10名)が来県し、畜産研究施設を視察。
8月	サヌシ・アブド・カリム駐日経済参事官がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2014年 6月	国立クアラランプール病院の医師が東九州メディカルバレー構想に係る日本式の透析医療視察のため来県、知事を表敬訪問。
2018年 8月	マハティール・ビン・モハマッド マレーシア首相一行が来県、立命館アジア太平洋大学を訪問。

●ミャンマーとの交流

2014年10月	ヤンゴン経済大学のキンナインウー学長が同校と立命館アジア太平洋大学との協力協定締結を受け来県、副知事を表敬訪問。
2018年10月	カレン州政府農業灌漑大臣等が来県、副知事を表敬訪問。
2019年 7月	カレン州ナン・キン・トエ・ミイン首相一行が来県、知事を表敬訪問。

●モンゴル国との交流

2004年 4月	バヤンホンゴル県内首長等が来県、副知事を表敬。
2005年 1月	バヤンホンゴル県議会議員一行が来県、副知事を表敬訪問。
4月	フレルバータルモンゴル国外務省アジア局長一行が来県、知事を表敬訪問。
11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2006年12月	アジア（パキスタン・バングラデシュ・ネパール・フィリピン・モンゴル）の若手労働組合指導者一行が来県、知事を表敬訪問。

2007年 1月	バヤンホンゴル県部長一行が副知事を表敬訪問。
2009年12月	レンツェンドー・ジグジッド駐日モンゴル大使が来県、知事を表敬訪問。
2010年 2月	研修生一行(4名)が農林水産研究センター畜産試験場で畜産技術について研修。
4月	ビャンバスレン・ラグヴァ地域開発国家委員会事務局長他14名の議会・行政関係者が地域開発を学ぶために来県、副知事を表敬訪問。
2011年 3月	ビャンバスレン・ラグヴァ地域開発国家委員会事務局長他9名の議会・行政関係者が地域開発を学ぶために来県、副知事を表敬訪問。
4月	レンツェンドー・ジグジッド駐日モンゴル国大使が来県し、副知事を表敬。NPO法人大分県ベンチャー協議会主催の経済セミナーで講演。
6月	バヤンホンゴル総合生協学校民族舞踊チームが県内小学校等との交流のため来県、副知事を表敬訪問。
2012年 2月	フレルバートル駐日モンゴル国大使が来県、知事を表敬訪問。
10月	在大阪モンゴル国総領事が、知事を表敬訪問。
2013年 5月	フレルバートル駐日モンゴル国大使とドグミド・ソソルバラム大統領顧問が来県、知事を表敬訪問。
7月	ロブサンワンダン・ボルド モンゴル国外務大臣が来県、知事を表敬訪問。
8月	知事がモンゴル国を訪問し、アルタンホヤグ首相やソドノム モンゴル日本関係促進協会会長（元首相）と会談したほか、大分・モンゴル交流フォーラムで記念講演を実施。
11月	ソノンビル モンゴル国エネルギー大臣が来県、知事を表敬訪問。
2015年 3月	ジャルガルサイハン政治・経済評論家が外務省の招聘にともない来日。県内で視察を行い、副知事を表敬訪問。
2016年11月	モンゴル・バヤンホンゴル「総合生協学校」訪問団が来県、副知事を表敬訪問。
2017年 6月	フレルバートル駐日モンゴル国大使が来県、知事を表敬訪問。
2018年 5月	ダンバダルジャー・バッチジャルガル駐日モンゴル国臨時代理大使一行が来県、知事を表敬訪問。
10月	モンゴル・バヤンホンゴル「総合生協学校」訪問団が来県、副知事を表敬訪問。
2023年 9月	モンゴル-大分のチャーター便運航。
11月	モンゴル・バヤンホンゴル「総合生協学校」訪問団が来県、知事を表敬訪問。
12月	アルハンガイ県知事が来県、知事及び議長を表敬訪問。
2024年 9月	バンズラグチ・バヤルサイハン駐日モンゴル国特命全権大使が知事及び県議会議長を表敬訪問。

●ラオス人民民主共和国との交流

2004年12月	ラオス人民民主共和国経済・投資委員会副委員長らが来県、副知事を表敬訪問。
2005年 4月	ラオス「参加型森林管理」コース研修員が来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2013年 1月	おおいたシティハーフマラソン出場のラオス出身選手が、副知事を表敬訪問。

●ASEANとの交流

2005年10月	フィリピンほか6カ国の地域振興行政セミナー研修団一行が来県。産業科学技術センターを視察。
2006年12月	カンボジアほか3カ国の行政官一行が来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2023年11月	別府市にて第21回ASEAN・日本社会保障ハイレベル会合開催（厚生労働省主催）、ASEAN加盟国の行政官らが来県。

【北米】

●アメリカ合衆国との交流

2004年 7月	海軍第7艦隊駆逐艦マリン艦長が副知事を表敬訪問。
2005年 2月	在福岡アメリカ領事館首席領事が知事を表敬訪問。
2006年 3月	マンスフィールド研修第10期研修員一行が企画振興部審議監を表敬訪問。
2007年 2月	マンスフィールド研修第11期研修員一行が知事を表敬訪問。
6月	海軍第7艦隊イージス駆逐艦マーシャル・ブラウン艦長が副知事を表敬訪問。
10月	マルゴ・J・キャリントン在福岡領事館首席領事が知事を表敬訪問。
2010年 8月	カート・トン国務省経済調整官（東アジア・太平洋担当）（APEC担当大使）がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
10月	第12回看護国際フォーラムの開催に当たり、看護職関係者2名を招聘。
11月	ジェイソン・R・クーバス在福岡総領事館首席領事が着任挨拶のため、知事を表敬訪問。
2012年 1月	ジョン・V・ルース駐日大使一行が来県、知事を表敬訪問。
2013年10月	ユーリー・フェッジキフ在福岡米国領事館首席領事が来県、副知事を表敬訪問。
2014年 7月	知事がシリコンバレー（スタンフォード大学）で開催した米日カOUNCIL知事会議に出席。関係6県（静岡県、岡山県、広島県、福岡県、佐賀県、大分県）の知事がパネルディスカッションを行い、参加企業が米国の最新知識を有するリーダー等との情報交換を実施。
2015年 7月	「第25回日米草の根交流サミット2015・おおいた大会」を大分県で開催。
10月	在福岡米国領事館ホイットニー領事が来庁。商工労働部長を表敬訪問。その後、エネルギー政策及び東九州メディカルバレー構想の取組を説明。
2017年 2月	ジョイ・ミチコ・サクライ在福岡領事館首席領事が来県し、知事を表敬訪問。
5月	米日カOUNCIL 日・ハワイ経済サミットへの参加のため、太田副知事、神崎副部長ほか県職員3名が米国ハワイ島を訪問。太田副知事はパネルディスカッションで登壇し、デビッド・イゲ ハワイ州知事等と会談。
9月	南加大分県人会100周年記念式典に安東副知事ほか県職員が出席。
2019年6月	ジョイ・ミチコ・サクライ在福岡領事館首席領事が離任挨拶のため、知事を表敬訪問。
8月	シリコンバレー（スタンフォード大学）で開催した米日カOUNCIL知事会議に出席するため知事が訪問。関係6県（静岡県、岡山県、広島県、福岡県、佐賀県、大分県）の知事がパネルディスカッションを行い、参加企業が米国の最新知識を有するリーダー等との情報交換を実施。併せて、大分県、SAPジャパン、SAP Academyと、災害対策高度化及びIT人材育成分野において相互協力協定を締結した。
2019年12月	ジョン・C・テイラー在福岡領事館首席領事が来県し、知事を表敬訪問。
2023年 2月	チュカ・アシーケ在福岡領事館首席領事が来県し、知事、議長を表敬訪問。
7月	大分県立芸術文化短期大学国際総合学科の「卒業研究」において、アメリカ合衆国・コロラドクリスチャン大学の学生（7名）と交流。
12月	大分県立芸術文化短期大学がアメリカ国立スミソニアン博物館学芸員Deutsch氏を招へいし、ミニアメリカ映画祭を開催。（受講者125名）
2024年 4月	JCCNC（北カリフォルニア日本文化コミュニティセンター）による日本文化ツアーで来日したダイアン・マツダ氏が知事を表敬訪問。
11月	桑田副知事が大分県商工会議所連合会の吉村会長とともに米国西海岸（サンフランシスコ、ロサンゼルス）を訪問し、大分県の魅力をPRした。併せて、本県観光局と国カリフォルニア州のソノマカウンティツーリズムと、「友好と相互協力に関する覚書」を締結した。
11月	大分日米協会が主催した「アメリカンフェスティバル」において知事あいさつ。

●カナダとの交流

2004年11月	アンドレア・クレメンツ領事が企画振興部長を表敬訪問。
2006年11月	アンドレア・クレメンツ駐日カナダ領事館領事兼通商団表が本県の「新エネルギー研究会」への参加希望の表明、カナダの太陽電池に関する有力企業PRのため商工労働部を訪問。
2010年 8月	ジョナサン・フリード駐日大使がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2024年 2月	剣道カナダナショナルチームが、イタリアで開催予定の世界選手権の事前強化合宿を別府市で行うことに伴い、チーム関係者が知事を表敬訪問。
2024年 5月	カナダ・プリンスエドワード島で開催された「グローバル・サステナブル島サミット2024」に東部振興局や姫島村にゆかりのある県内企業が参加し、姫島村のエコツーリズムに係る取組等をPRするとともに、今後の交流の可能性について調査。

【中南米】

●アルゼンチン共和国との交流

2003年 6月	サルタ州副知事（ウォルテル ラウル ワイヤル）が来県、副知事を表敬訪問。
2006年 4月	ポルスキ駐日大使が来県、知事を表敬、アルゲリッチ音楽祭に参加。

●エクアドル共和国との交流

2006年 3月	アルバレス駐日特命全権大使が来県、知事を表敬、日本ーエクアドル代表のサッカー国際試合を観戦。
----------	--

●キューバ共和国との交流

2017年 9月	キューバ国国立穀物研究所職員15名が、国東半島宇佐地域世界農業遺産の取組を学ぶため、田染荘や七島蘭学舎など国東半島地域を視察訪問。
----------	---

●コスタリカ共和国との交流

2010年 7月	コスタリカ企画経済政策省副大臣ほか中南米地域の国際協力担当行政官など19名（JICA）が竹工芸・訓練支援センターを視察訪問。
----------	--

●ジャマイカとの交流

2003年 6月	アール・カー駐日大使が知事を表敬訪問。
2019年 1月	リカルド・アリコック駐日特命全権大使が来県、知事を表敬訪問。

●チリ共和国との交流

2010年 7月	JICAチリ研修の一行(12名)が来庁し、研修。
8月	アルフィエ・ウジョア財務省国際関係局長がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

●ドミニカ共和国との交流

2004年10月	ヨシロ・ヤナイ代理大使が出納長を表敬訪問。
----------	-----------------------

●ニカラグア共和国との交流

2015年 6月	ニカラグア国家技術庁カリキュラム課一行3名が来県、商工労働部審議監表敬訪問、工科短期大学校ほか視察。
----------	--

●パラグアイ共和国との交流

2005年11月	田岡功駐日大使が来県、出納長を表敬訪問。
----------	----------------------

●ブラジル連邦共和国との交流

2005年12月	ブラジル大分県人会矢野副会長が来県。
2006年 6月	ブラジル大分県人会矢野副会長が来県、企画振興部長を表敬。
10月	ブラジル大分県人会理事が来県、知事を表敬。
2007年 4月	ブラジル大分県人会永松会長が来県、知事を表敬。
10月	知事を団長とする公式訪問団がブラジル訪問、大分県人会創立55周年式典に出席。
2008年 9月	ブラジル大分県人会国体訪問団来県。
2012年10月	ブラジル大分県人会創立 6 0 周年記念式典に副知事以下7名が出席し、在サンパウロ日本国総領事館やサンパウロ州知事等へ表敬訪問。
11月	ブラジル大分県人会永松顧問(元会長)が来県、副知事を表敬。
2013年 4月	ブラジル大分県人会矢野会長が来県、知事を表敬。
2014年 7月	ブラジル大分県人会玉田副会長が来県、副知事を表敬。
2015年11月	ブラジル大分県人会矢野会長が来県、知事を表敬。
2016年6月	ブラジル大分県人会矢野名誉会長が来県、知事を表敬。
2017年10月	ブラジル大分県人会矢野名誉会長が来県、議長を表敬。
2018年9月	ブラジル大分県人会創立 6 5 周年記念式典に副知事以下7名が出席し、在サンパウロ日本国総領事館やサンパウロ州政府等へ表敬訪問。
2019年10月	ブラジル大分県人会矢野名誉会長が来県、知事を表敬。
2022年10月	ブラジル大分県人会創立 7 0 周年記念式典に副知事以下7名が出席し、在サンパウロ日本国総領事館やサンパウロ州政府等へ表敬訪問。
2023年11月	ブラジル大分県人会矢野名誉会長が来県、知事・副知事を表敬。

●ベネズエラ・ボリバル共和国との交流

2008年10月	セイコウ・ルイス・イシカワ・コバヤシ駐日大使が来県、知事を表敬訪問。
----------	------------------------------------

●ペルー共和国との交流

2010年 8月	フリオ・カルデナス駐日代理大使がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
----------	--

●メキシコ合衆国との交流

2010年 8月	ホルヘ・ルイス・ラバージェマウリ社会開発省生産機械局長がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
----------	--

【欧州】

●イタリアとの交流

2018年 6月	ルイーダ・ディオダーティ在大阪イタリア総領事が来県し、知事を表敬訪問。
2023年 1月	ローマ大学大学院博士課程の学生ら 3 名が若手研究者研修講座のため来県、知事表敬訪問。
2024年 2月	ローマ大学大学院博士課程の学生と教授ら 5 名が若手研究者研修講座のため来県、教育長表敬訪問。
2025年 2月	ローマ大学大学院博士課程の学生と教授ら 3 名が若手研究者研修講座のため来県、教育長表敬訪問。

●英国との交流

2015年 1月	マイケル・シアラー駐大阪英国総領事が来県し、知事を表敬訪問。
2017年12月	セーラ・ウテン駐日英国総領事が来県し、知事を表敬訪問。
2018年 4月	中嶋竹春ウェールズ政府東京事務所日本代表が来県し、知事を表敬訪問。
2018年 6月	知事がウェールズを訪問し、マーク・ドレイクフォード財務大臣やウェールズラグビー協会等を表敬訪問し、ラグビーワールドカップに向けたPRを実施。
2019年 2月	ロビン・ウォーカーウェールズ政府東京事務所日本代表が来県し、知事を表敬訪問。
2019年 9月	マーク・ドレイクフォード ウェールズ政府首席大臣、ロビン・ウォーカー ウェールズ政府東京事務所日本代表他2名が来県し、知事主催昼食会を行うとともに、The Art of Wales展オープニングセレモニーに出席。
2019年10月	デービッド・アンダーソン ウェールズ国立博物館館長が来県し、知事を表敬訪問するとともに、講演会を実施。
2019年10月	ロビン・ウォーカー ウェールズ政府東京事務所日本代表が来県し、ウェールズラム肉の夕べを開催。
2020年 1月	ロビン・ウォーカー ウェールズ政府東京事務所日本代表が来県し、知事を表敬訪問。
2020年11月	ロビン・ウォーカー ウェールズ政府東京事務所日本代表が来県し、知事主催昼食会を行うとともに、大分・ウェールズ友好交流1stアニバーサリーに出席。
2022年 3月	大分県と英国ウェールズ政府との間で「友好と相互協力に関する覚書」(MOU)を締結。キャロリン・デービッドソン在大阪英国総領事立ち合いのもと、知事とウェールズ政府のドレイクフォード首席大臣によるオンライン締結式を開催。
2022月10月	ジュリア・ロングボトム駐日英国大使、ロビン・ウォーカー ウェールズ政府東京事務所日本代表が来県し、知事主催昼食会を行うとともに、MOU締結記念パネル展オープニングセレモニーに出席。
2023年2-3月	MOU締結1周年を記念して、リチャード・小泉 ウェールズ政府東京事務所日本代表をはじめとする訪問団が来県し、学校訪問やOPAMとの交流イベント等を実施。
8月	リチャード・小泉 ウェールズ政府東京事務所日本代表が来県し、知事を表敬訪問。
2024年 2月	大分県とウェールズ政府、並びに大分県立美術館とウェールズ国立博物館とのMOU締結2周年を記念したイベントと交流報告会を開催。
9月	広瀬勝貞氏(公選第15～19代大分県知事)が、ウェールズ政府との友好交流を深めた実績等を踏まえ、英国から「名誉大英勲章MBE(Honorary Member of the Most Excellent Order of the British Empire)」を授与された。
2025年 1月	ジュリア・ロングボトム駐日英国大使が来県し、尾野副知事を表敬訪問

●オーストリア共和国との交流

2018年 5月	フーベルト・ハイッス特命全権大使が来県し、知事を表敬訪問。
----------	-------------------------------

●オランダ王国との交流

2006年11月	ディルク ヤン・コップ在大阪・神戸オランダ総領事が来県、副知事を表敬、県内視察。
2012年11月	在大阪・神戸オランダ総領事が、別府競輪「第13回オランダ王国皇太子杯」で皇太子杯を授与するために来県し、知事を表敬訪問。
2015年10月	駐日オランダ王国ラーディンク・ファン・フォレンホーヴェン特命全権大使が来県し、知事を表敬訪問。
2018年 4月	ヘラルド・ミヘルス駐大阪・神戸総領事が来県し、知事を表敬訪問。
2024年 4月	臼杵市で在大阪オランダ王国総領事出席のもと「デ・リーフデ「奇跡の来航」献花式典」が開催され、知事が出席。

●カザフスタン共和国との交流

2006年11月	カザフスタン看護研修員が来県、病院等の実習施設を視察、日本の保健・医療システムと看護職の役割等を研修。
----------	---

●キルギス共和国との交流

2007年12月	スル・ウル・ドスボル副首相がアジア・太平洋水サミットに出席のため来県。別府市立境川小学校を訪問し、児童と交流。
----------	---

●コソボ共和国との交流

2012年 7月	サミ・ウケリ駐日コソボ共和国大使が来県し、知事を表敬訪問。
----------	-------------------------------

●スイスとの交流

2014年 5月	ウルス・ブーヘル駐日スイス大使が別府アルゲリッチ音楽祭観覧のため来県、知事を表敬訪問するとともに音楽祭の懇親会に出席。
2018年 5月	ジャン＝フランソワ・パロ駐日スイス大使が来県し、知事を表敬訪問。
2024年 2月	駐日スイス大使公邸で開催されたスイス・日本国交樹立160周年記念レセプションに知事が出席。
11月	ロジェ・ドゥバッハ駐日スイス特命全権大使が車いすマラソン関連行事に参加のため来県。

●スロバキア共和国との交流

2005年10月	ペテル・ヴァルシヤンスキー駐日大使が来県、副知事を表敬。
2015年11月	ミハル・コットマン特命全権駐日大使が県立芸術文化短期大学公開講座のため来県、知事を表敬訪問。

●チェコ共和国との交流

2004年 3月	カレル・ジェブラコフスキー駐日大使が来県、知事を表敬訪問するとともにウインドアンサンブル荷揚定期演奏会を鑑賞。
4月	愛知万博チェコ共和国政府副代表団が来県、副知事を表敬。
2006年 3月	カレル駐日大使が来県、知事を表敬訪問。
6月	駐日チェコ大使館 参事官、ジャズ音楽のエミール・ビクリツキートリオ一行が来県、芸術文化短期大学学長と懇談学生とのワークショップを開催。
2007年 2月	クラウスチェコ大統領、クラウスヴァー大統領夫人、シュワルツェンベルグ外務大臣等一行が来県、知事との懇談、A P Uの留学生等と意見を交換。
4月	ヤロミール・ノヴォトニー駐日大使が、大分・チェコ友好協会設立総会出席のため来県、知事を表敬訪問。
2008年 8月	ヤロミール・ノヴォトニー駐日大使が、「チェコを語る夕べ」に出席するため来県し、知事を表敬訪問。
2009年 9月	ヤロミール・ノヴォトニー駐日大使が、「チェコを語る夕べ」に出席するため来県し、知事と懇談。
2010年10月	ヤロミール・ノヴォトニー駐日大使が、「チェコを語る夕べ」に出席するため来県し、知事と懇談。
2011年 5月	カテジナ・フィアルコヴァー駐日大使が大分チェコ友好協会総会に出席、講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2012年 2月	カテジナ・フィアルコヴァー駐日大使が、「チェコを語る夕べ」に出席するため来県し、知事と懇談。

2013年 6月	カテジナ・フィアルコヴァー駐日大使が大分チェコ友好協会総会に出席、講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2014年 6月	カテジナ・フィアルコヴァー駐日大使が大分チェコ友好協会総会に出席、講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2014年10月	東京オリンピック金メダリスト、ベラ・チャスラフスカ女史が「ベラ・チャスラフスカさんと語る夕べ」に出席、講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2015年 6月	トマーシュ・ドゥプ駐日大使が大分チェコ友好協会総会に出席、講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2015年11月	駐日チェコ大使館参事官が「チェコを語る夕べ」に出席、講演を行うため来県。
2016年12月	駐日チェコ大使館参事官が来県、「チェコを語る夕べ」に出席。
2017年11月	トマーシュ・ドゥプ駐日大使が「チェコを語る夕べ」に出席、知事を表敬訪問。
2018年5月	トマーシュ・ドゥプ駐日大使とミラン・ルーチュカ ホドニン市長が「世界温泉地サミット」に出席、知事を表敬訪問。
2018年11月	トマーシュ・ドゥプ駐日大使が「チェコを語る夕べ」に出席、知事を表敬訪問。
2019年 8月	安東副知事、原田日田市長、大分チェコ協会がホドニン市を訪問。
2020年10月	マルチン・トムチョ駐日大使が来県、知事を表敬訪問。
2023年 7月	マルチン・トムチョ駐日大使が大分チェコ友好協会総会に出席、講演を行うため来県し、知事と懇談。
2024年11月	マルチン・クルチャル駐日大使が「チェコを語る夕べ」に出席、知事を表敬訪問。

●ドイツ連邦共和国との交流

2004年10月	直入町・ドイツ・バートクロツィンゲン市交流15周年を記念して直入町がドイツに訪問団を派遣。知事の親書を託す。
11月	直入町・ドイツバートクロツィンゲン市交流15周年を記念して直入町で「炭酸泉と温泉フォーラム」を開催。出納長が来賓として出席。
12月	小泉首相とドイツシュレイダー首相が直入町のドイツワインで夕食会の際、乾杯を交わした。
2006年 3月	ドイツ学術交流会の「日本語学習と企業内研修」22期生一行が来県、県内企業を視察。
7月	ゲロルト・アメルンク大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事が来県、知事を表敬。
2020年11月	ドイツ大使館（武官キーゼヴェッター大佐ほか5名）が来県し、墓碑のある桜ヶ丘聖地（旧陸軍墓地）での墓参、桜の記念植樹等を行うとともに、知事表敬訪問を行った。
2021年10月	ドイツ大使館（武官キーゼヴェッター大佐ほか2名）が来県し、墓碑のある桜ヶ丘聖地（旧陸軍墓地）での墓参、別府大学での記念講演等を行うとともに、知事表敬訪問を行った。
2022年10月	クレーメンス・フォン・ゲッツェ駐日ドイツ大使、武官キーゼヴェッター大佐が来県し、墓碑のある桜ヶ丘聖地（旧陸軍墓地）での墓参、別府大学での記念講演等を行うとともに、知事表敬訪問を行った。
2023年11月	武官ラルフ・ペルジゲ大佐が来県し、墓碑のある桜ヶ丘聖地（旧陸軍墓地）での墓参、知事表敬訪問を行った。

●バチカンとの交流

2014年 7月	ジョセフ・チェノットゥ駐日ローマ法王庁大使が岐部祭出席のため来県し、知事を表敬訪問。
2019年2月	知事がジョセフ・チェノットゥ駐日ローマ法王庁大使を表敬訪問。

●ハンガリーとの交流

2013年10月	イシュトヴァーン・セルダヘイ駐日ハンガリー大使が「大分県・ハンガリー友好の集い」で講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2018年 5月	パラノビチ・ノルバート駐日大使が「世界温泉地サミット」に出席、知事を表敬訪問。
2018年11月	知事がパラノビチ・ノルバート駐日大使を表敬訪問。
2019年12月	知事がパラノビチ・ノルバート駐日大使を表敬訪問。
2023年 7月	ハンガリー・アメリカ水球代表チームが、福岡県で開催される世界水泳選手権の事前合宿を大分市で行うことに伴い、パラノビチ・ノルバート駐日ハンガリー大使が知事を表敬訪問。

●フランス共和国との交流

2007年12月	ジルダ・ル・リデック駐日大使が大分香りの博物館開館記念行事(別府大学主催)に出席のため来県し、知事を表敬訪問。
2008年10月	アラン・ナウム在大阪・神戸総領事が来県、知事を表敬訪問。
2010年11月	フィリップ・フォール駐日大使が大分香りの博物館3周年記念事業(別府大学主催)で講演するため来県し、知事を表敬訪問。
2011年11月	フィリップ・ジャンヴィエ・カミヤマ在京都フランス総領事が来県、副知事を表敬訪問。
2018年 7月	九州地域戦略会議でパリを訪問し、九州合同で観光セミナーやPRを実施。当県からは知事が出席。
2023年 3月	日欧地域間イノベーション協力のプログラムにてヴァルドワーズ県の代表が来県し、県内各所を視察、意見交換会実施。

●ベルギー王国との交流

2024年 3月	アントワン・エヴラー駐日大使が県内経済関係者との交流のため来県し、知事を表敬訪問。
----------	---

●ボスニア・ヘルツェゴビナとの交流

2014年10月	スレブレニツァ市、ロガティツァ市、ブラトナツ市より行政官（8名）が地方振興・地方行政研修のため来県し、副知事を表敬訪問。
----------	--

●ルーマニアとの交流

2019年 5月	タティアナ・ヨシペル駐日大使がホストタウン訪問のため来県し、知事を表敬訪問。
----------	--

●ロシアとの交流

2005年 5月	アレクサンダ・ロシュコフ駐日大使が来県、副知事を表敬訪問。
2006年 8月	第8回国民芸術文化祭開幕行事に参加するロシア国立舞台アカデミアバレエ学部長のエフゲニー・P・バルーキン教授が来県、知事を表敬訪問。
9月	第8回国民芸術文化祭開幕行事「ラ・バヤデール」公演のため、バルーキン教授及びボリショイバレエ団来県、企画振興部長を表敬訪問。
2007年12月	アレクサンダ・セドフロシア国立美術館館長及びミハイルM. ベールイ駐日大使が「ロシア国立美術館所蔵 首藤コレクション展」のため来県、知事を表敬訪問。
2009年12月	ミハイルM. ベールイ駐日大使が「エルミタージュ美術館所蔵 エカテリーナ2世の晩餐会」のため来県、知事を表敬訪問。
2010年 8月	グレゴリー・サリシュブリ経済発展省アジア・アフリカ局長がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

	ロシア国立舞台芸術アカデミア・バレエ学部長が芸術文化短期大学長を表敬訪問し、バレエを通じての芸術文化活動について意見交換。県議会議長を訪問。
2010年 2月	ロシアボリショイバレエ劇場の指導者ほか2名が芸術文化短期大学長を表敬訪問。
2014年 5月	エヴゲーニー・ウラジーミロヴィッチ・アフアナシエフ駐日大使が首藤コレクション 顕彰大分県推進協議会総会で講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。

●EUとの交流

2003年 4月	欧州ビジネスマンが来県、出納長を表敬訪問。
6月	大分EU協会総会に出席のため、駐日欧州委員会代表部エティエンヌ・ロイター公使参事官・広報部部長が来県、企画文化部長を表敬。
2004年 3月	欧州ビジネスマンが来県、出納長を表敬訪問。
7月	アン・コフォード駐日欧州委員会代表部広報副部長が企画振興部長を表敬訪問。
2005年 6月	シルビア・コフラ駐日欧州委員会代表部広報部長が企画振興部長を表敬訪問。
2007年 7月	ヒュー・リチャードソン駐日欧州委員会代表部大使が、大分EU協会総会で講演、知事を表敬訪問。
2012年 6月	大分EU協会総会に出席のため、ハンス・ディートマール シュヴァイスグート駐日欧州連合代表部大使が来県し、知事を表敬。

【大洋州】

●オーストラリア連邦との交流

2010年 1月	ウェンディ・ホルデンソン在福岡オーストラリア総領事が就任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
8月	ビル・ブラミット財務省国際・G20局長がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2013年 4月	トーマス・イエイツ在福岡オーストラリア総領事が来県、知事を表敬訪問。
5月	ブルース・ミラー駐日オーストラリア大使が来県、知事を表敬訪問。
2018年 3月	リチャード・コート駐日オーストラリア大使が来県、知事を表敬訪問。
4月	クレア・ウォルシュ駐日オーストラリア首席公使、イアン・ブレイジア在福岡オーストラリア総領事が来県、県参事、企画振興部長を表敬訪問。

●サモア独立国との交流

2016年 6月	ラブチャー・パガイアリ参事官がトンガ王国駐日大使、マーシャル諸島共和国駐日大使、フィジー共和国参事官とともに来県、知事を表敬訪問。
----------	---

●トンガ王国との交流

2016年 6月	タニア・トゥポウ駐日大使がマーシャル諸島共和国駐日大使、フィジー共和国参事官、およびサモア独立国参事官とともに来県、知事を表敬訪問。
----------	--

●ニュージーランドとの交流

2004年 8月	ロトルア市長が来県、知事を表敬訪問。
2005年11月	ジョン・マッカーサー駐日大使が来県、出納長を表敬訪問。
2006年 5月	ホール前ロトルア市長が来県、知事を表敬訪問。
2009年 1月	西謙二大分県ニュージーランド友好協会会長がニュージーランド・メリット勲章名誉五等勲士を授与される。

5月	イアン・フォーブス・ケネディー駐日ニュージーランド大使が、西友好協会長の勲章記念祝賀会に参加するため来県し、知事を表敬訪問。
2010年 8月	マーク・ピアソン駐日公使がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2017年10月	スティーブン・ペイトン駐日ニュージーランド大使がRWC2019大分開催2年前イベント参加のため来県、知事を表敬訪問。
2019年10月	ヘイミッシュ・ネヴィル・フランシス・クーパー大使が着任挨拶及びRWC2019大分開催関係者訪問のため来県、知事を表敬訪問。

●パプアニューギニア独立国との交流

2005年12月	駐日パプアニューギニア大使が来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2010年 8月	マシュー・ドリユウェイ駐日参事官がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

●パラオ共和国との交流

2005年12月	パラオ共和国トミー・レメンゲサウ大統領が来県、知事を表敬訪問。
----------	---------------------------------

●フィジー共和国

2013年 9月	イシケリ・マタイトガ駐日フィジー共和国大使が来県、知事を表敬訪問。
2015年10月	在別府フィジー共和国名誉領事に河村眞實氏が就任。
2016年 6月	ジュリア・コロボウ参事官がトンガ王国駐日大使、マーシャル諸島共和国駐日大使、およびサモア独立国参事官とともに来県、知事を表敬訪問。
2023年 7月	駐日フィジー共和国大使館フィリモネ・ワガバザ大使来県、知事を表敬訪問。 在大分フィジー共和国名誉領事に安部省祐氏（元県議）が就任。
2024年 4月	駐日フィジー共和国大使館フィリモネ・ワガバザ大使来県、知事を表敬訪問。

●マーシャル諸島との交流

2007年12月	フィリップ・ケラミン・カブア駐日大使がアジア・太平洋水サミットに出席のため来県。別府市立南小学校を訪問し、児童と交流。
2016年 6月	トーマス・D・キチナー駐日大使がトンガ王国駐日大使、フィジー共和国参事官、およびサモア独立国参事官とともに来県、知事を表敬訪問。

●ミクロネシア連邦との交流

2007年12月	エマニュエル・モリ大統領がアジア・太平洋水サミットに出席のため来県。別府市立亀川小学校を訪問し、児童と交流。
----------	--

【中東】

●イスラエルとの交流

2008年 3月	ニシム・ベンシトリット駐日大使が来県、知事を表敬訪問。
----------	-----------------------------

●イラン・イスラム共和国との交流

2011年 1月	イラン国森林・装置管理プロジェクトC P研修の一行(6名)が来庁(家畜衛生飼料室)し、畜産振興への取組について研修。
----------	--

●トルコ共和国との交流

2011年 1月	J I C Aトルコ研修員（林業関係の公務員技術者）22名が竹工芸・訓練支援センターを視察訪問。
----------	--

2月	トルコ国チョルフ川流域修復・統合管理プロジェクト研修の一行(28名)が農林水産研究指導センター林業研究部きのこグループを訪問し、きのこ研究施設を視察。
2013年 3月	トルコ共和国ゾングルダック県コズル市長が知事を表敬訪問し、地震被災者救援活動中に亡くなった宮崎淳氏の功績をたたえた氏の銅像建設について報告。

【アフリカ】

●エチオピア連邦民主共和国との交流

2006年12月	外務担当大臣、駐日エチオピア大使が来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
----------	--------------------------------------

●カメルーン共和国との交流

2007年 8月	エジョアスポーツ体育省大臣及びエソンバ駐日臨時大使代理が、サッカー「キリンチャレンジカップ」のため来県、知事を表敬訪問。
2008年12月	ピエール・ンジェンゲ駐日大使が着任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
2017年 8月	大分ーカメルーン共和国友好協会設立。
2017年 8月	レイモンド・カムガ臨時大使が副知事を表敬訪問。大分ーカメルーン共和国友好協会の設立を報告。
2018年 5月	ピエール・ゼンゲ駐日大使がカメルーンナショナルデー、カメルーン文化紹介展示会の大分開催のため来県、知事を表敬訪問。
2018年11月	カメルーン企業団が来県、副知事を表敬訪問。
2019年 6月	ピエール・ゼンゲ駐日大使・カメルーン企業団代表が、県内企業とのビジネスミーティングのため来県、知事を表敬訪問。
2024年 9月	ピエール・ゼンゲ駐日大使がカメルーン杯中津江村ジュニアサッカーフェスティバルへの参加のため来県、知事を表敬訪問。

●ジンバブエ共和国との交流

2005年 6月	スチュアート・ハロルド・ゴンバーバッチ駐日特命全権大使が来県、出納長を表敬訪問。
----------	--

●タンザニアとの交流

2013年11月	「タンザニア地方政府改革プログラム」研修員が来県、副知事を表敬訪問。
2016年11月	「タンザニア地方政府改革プログラム」研修員が来県、熊本地震の義援金を贈呈。

●チュニジア共和国との交流

2004年 7月	モハメド・ジュイニ国際協力開発大臣が知事を表敬訪問。
2006年10月	J I C Aチュニジア研修団一行が来県産業科学技術センターを視察。

●ボツワナ共和国との交流

2004年10月	オテン・ジェナモ・テバベ駐日大使が来県、知事を表敬訪問。
2013年11月	ジェイコブ・ディキエ・ンカテ駐日ボツワナ共和国大使が来県、副知事を表敬訪問。

●マラウイ共和国との交流

2003年 9月	マラウイ共和国バキリ・ムルジ大統領一行が来県、知事と会見、県内を視察。
2004年11月	マラウイ共和国外務次官が来県、出納長を表敬訪問。
2005年 8月	ルーズベルト・ラストン・ゴンドゥエ駐日マラウイ共和国特命全権大使が来県、知事を表敬訪問。

●南アフリカ共和国との交流

2008年10月	ボールドウィン・シボ・ングバネ駐日大使、クワズール・ナタール州健康局長一行が地域医療支援調査のため来県、知事を表敬訪問。
----------	--

●ケニア共和国との交流

2014年 8月	ケニア共和国地方政府幹部15名が来県し、企画振興部長を表敬訪問。
2025年 3月	JICA草の根技術協力事業ケニア医療スタッフ訪問団が来県し、企画振興部長を表敬訪問。

15 多様な分野での国際交流の状況

① 芸術・文化交流

県民の芸術鑑賞機会の充実を図り、芸術文化活動を更に促進するため、国際的な催事を実施している。

・別府アルゲリッチ音楽祭（企画振興部芸術文化振興課）

平成10年から、世界最高峰の音楽家の招へい等により優れたクラシック音楽を享受する機会を県民に提供するとともに、海外からも鑑賞のために来県する方がいるなど、日本を代表する国際音楽祭との高い評価を受けており、大分から全国・世界に向けた芸術文化の情報発信を行っている。

事業主体：公益財団法人アルゲリッチ芸術振興財団

内 容：世界最高峰のピアニスト、マルタ・アルゲリッチを総監督に世界から一流の演奏家や大分県出身の若手演奏家等を招いた音楽祭を開催

別府アルゲリッチ音楽祭における海外出演者（単位：人）

回	出身国数	人 数
第1回（H10）	7か国	8
第2回（H11）	6か国	7
第3回（H13）	11か国	17
第4回（H14）	7か国	7
第5回（H15）	7か国	10
第6回（H16）	9か国	9
第7回（H17）	8か国	10
第8回（H18）	4か国	7
第9回（H19）	5か国	6
第10回（H20）	3か国	4
第11回（H21）	6か国	8
第12回（H22）	5か国	7
第13回（H23）	4か国	14
第14回（H24）	5か国	5
第15回（H25）	6か国	6
第16回（H26）	6か国	6
第17回（H27）	4か国	4
第18回（H28）	3か国	3
第19回（H29）	5か国	10
第20回（H30）	10か国	11
第21回（H31）	7か国	11
第22回（R4）	5か国	5
第23回（R5）	5か国	5
第24回（R6）	3か国	3

※R2・R3は、新型コロナウイルス感染症の影響により実績なし

・大分アジア彫刻展（企画振興部芸術文化振興課）

平成4年から、ビエンナーレ（2年に1回）で開催。近代日本彫塑の基礎を築き、東京美術学校や「朝倉塾」で後進の育成に努めた本県出身の彫塑家朝倉文夫を顕彰し、アジアの新進彫刻家の登竜門としての才能の発掘及び国際公募展を豊後大野市と共同で開催している。

事業主体：大分県、豊後大野市、大分アジア彫刻展実行委員会

内 容：国内大学や美術館、海外美術館等の協力のもと、作品を公募。開会式やレセプション等には、海外受賞者も参加し、地元市民と交流を深めている。

大分アジア彫刻展応募者

(単位：人)

回	募集対象国	応募者数
第1回 (H4～5)	日本、韓国	145
第2回 (H6～7)	日本、韓国、マレーシア	219
第3回 (H8～9)	日本、韓国、マレーシア、フィリピン	248
第4回 (H10)	作家5人による竹を素材にした滞在制作	—
第5回 (H11～12)	日本、韓国、マレーシア、フィリピン、中国	353
第6回 (H13～14)	日本、韓国、マレーシア、フィリピン、中国	355
第7回 (H15～16)	アジア全域	418
第8回 (H17～18)	アジア全域	459
第9回 (H19～20)	アジア全域	311
第10回 (H21～22)	アジア全域	431
第11回 (H23～24)	アジア全域	246
第12回 (H25～26)	アジア全域	262
第13回 (H27～28)	アジア全域	411
第14回 (H29～30)	アジア全域	318
第15回 (R1～R2)	アジア全域	311
第16回 (R3～R4)	アジア全域	172
第17回 (R5～R6)	アジア全域	209
第18回 (R7～R8)	アジア全域	

・ 青少年の芸術・文化交流（教育庁文化課）

年 度	事 業 名
平成17年度	・ 第8回高校生日韓文化活動交流 ・ 中国歴代王朝展 ・ バウハウス・デザイン展 ・ 首藤コレクション プレゼンテーションとパネルディスカッション
平成18年度	・ 第9回高校生日韓文化活動交流 ・ 北京故宫博物院展 ・ 世界ナスカ展
平成19年度	・ 第10回高校生日韓文化活動交流 ・ ロシア国立東洋美術館所蔵「首藤コレクション展」 ・ 20世紀の巨匠ルオー「ミセーレ」の世界展 ・ 美術鑑賞講座「インド美術紀行」
平成20年度	・ 第11回高校生日韓文化活動交流 ・ 没後50年モーリス・ド・ヴラマンク展 ・ セルビアのナイーヴ・アート展 ・ 吉村作治の新発見！エジプト展
平成21年度	・ 第12回高校生日韓文化活動交流 ・ エルミタージュ美術館所蔵「エカテリーナ2世の晩餐会」
平成22年度	・ 第13回高校生日韓文化活動交流 ・ 世界遺産アンコールワット展
平成23年度	・ 第14回高校生日韓文化活動交流
平成24年度	・ 第15回高校生日韓文化活動交流
平成25年度	・ 第16回高校生日韓文化活動交流
平成26年度	・ 第17回高校生日韓文化活動交流
平成27年度	・ 第18回高校生日韓文化活動交流
平成28年度	・ 第19回高校生日韓文化活動交流
平成29年度	・ 第20回高校生日韓文化活動交流

平成30年度	・ 第21回高校生日韓文化活動交流
令和元年度	・ 第22回高校生日韓文化活動交流（中止）
令和 2 年度	・ 第23回高校生日韓文化活動交流（中止）
令和 3 年度	・ 第24回高校生日韓文化活動交流（中止）
令和 4 年度	・ 第25回高校生日韓文化活動交流（中止）
令和 5 年度	・ 第26回高校生日韓文化活動交流（中止）
令和 6 年度	・ 第27回高校生日韓文化活動交流（中止）

②スポーツ交流

・日独スポーツ少年団交流事業（教育庁体育保健課）

（公財）日本スポーツ協会が実施する本事業を大分県スポーツ協会が受託し、スポーツ少年団の指導者及びリーダーをドイツへ派遣するとともに、ドイツ・スポーツ・ユースを連れて、指導者、リーダー及び団員の交流を行い、両国の友好親善を図る。

（県スポーツ協会）

		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
派遣	人数	2人	2人	2人	2人	2人	2人	中止	中止	中止	2人	1人
	期間	18日	18日	18日	18日	18日	18日				19日	16日
受入	人数	9人	9人	8人	9人	8人	8人	中止	中止	中止	5人	9人
	期間	5日	5日	5日	5日	5日	5日				3日※	5日

※台風のため5日→3日に短縮

・高校生日韓スポーツ活動交流事業

本県高校生のスポーツ活動を充実・発展させるため、本県と大韓民国忠清南道の高校生のスポーツ交流（隔年で派遣・招へい）を行い、日韓友好の心情を培い、相互理解を深めるとともに両国のスポーツ活動の振興に寄与した。

（体育保健課）

		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
派遣	人数	—	中止	—	20人	—	中止	中止	中止	中止	中止	中止
	期間	—		—	4日	—						
受入	人数	25人	—	中止	—	20人	中止	中止	中止	中止	中止	中止
	期間	4日	—		—	4日						

※R2～R4は新型コロナウイルス感染症の影響による中止

※R5は社会情勢の影響による中止。R6は相手国の都合により中止。

・大分国際車いすマラソン大会

国内及び外国・地域の身体障がい者が車いすマラソンを通じて、社会に参加する意欲を高めるとともに、県民の身体障がい者に対する理解を深めることを目的として開催している。（障害者社会参加推進室）

大分国際車いすマラソン大会開催状況（出走者数）

		2014年 第34回	2015年 第35回	2016年 第36回	2017年 第37回	2018年 第38回	2019年 第39回	2020年 —	2021年 第40回	2022年 第41回	2023年 第42回	2024年 第43回
外国	国・地域数	13	14	14	15	15	18	—	3	12	15	12
	選手人数	42	42	44	55	45	48	—	4	25	45	41
日本	都道府県	32	32	31	31	29	29	23	26	30	29	30
	選手人数	191	190	186	169	178	162	99	127	133	145	149
選手人数合計		233	232	230	224	223	210	99	131	158	190	190

※第37回大会はレース中止により受付数を掲載

※2020年は新型コロナウイルス感染症の影響により、国内選手限定の「大分車いすマラソン2020」を開催したため、外国選手の参加実績なし

③教育・学術交流等

・高校生の海外留学等

高校生の受入れ、派遣については、AFS、YFUやロータリークラブ、ライオンズクラブ等の仲介による交換留学が中心である。なお、県内の公立高校の留学生について見ると、特に英語圏との留学交流が盛んである。(高校教育課)

* 海外留学状況（公立高校生）

留 学 先	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R1年	2年	3年	4年	5年
アメリカ	9	4		5	3	3	3	5	1	1		3	2	1	1	4
カナダ	3	1			1	1			1	2	1	2		2	1	11
オーストラリア	5	1						1							1	6
ニュージーランド	14					1		1	1						1	1
イギリス	4	6														2
コスタリカ																
ドイツ											1	1	2	1	1	1
ブラジル																
ハンガリー																
フィリピン																
フランス	1	1									1	1	1			
タイ																1
中国	2															
インドネシア																
カンボジア	1															
オランダ					1											
フィンランド							1								1	
スイス							1			1						
イタリア								1		1	1					
チェコ											1					
韓国											1					
台湾																1
パナマ																1
ポルトガル																1
オーストリア																1
計	39人	13人	—	5人	5人	5人	5人	8人	3人	5人	6人	7人	4人	4人	11人	30名

* 外国人留学生受入状況（公立高校）

国 籍	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R1年	2年	3年	4年	5年
カナダ															1	
ドイツ											2				1	
フランス	1										1	1				
フィリピン																
フィンランド		1														
スウェーデン																
ノルウェー				1	1		1									
タイ	1	1		1			1	1	1	1		1				
インドネシア				1												
チリ																
スイス		1														
マレーシア	1															
シンガポール																
ベトナム																
ボリビア																
アルゼンチン																
カンボジア																
ラオス																
コスタリカ																
メキシコ				1												
ブラジル						1			1							
アメリカ	1	3		1	1	1				1	3					1
中国	1	1						1								
オーストラリア		1			1				1							
オーストリア				1												
チェコ					1	1						1				
ペルー									1							
グアテマラ										1						
イタリア																1
ハンガリー																1
モンゴル																1
計	6人	8人	－	6人	4人	3人	2人	2人	4人	3人	6人	3人	0人	0人	2人	4人

・教職員の海外派遣

優秀な教員を対象として諸外国の教育、文化及び社会等の諸事情を視察させる短期派遣を実施したほか、日本人学校などの在外教育施設への教員派遣や、マレーシア政府派遣留学生に対する予備教育派遣、スポーツ競技力向上のためのトップコーチ派遣を実施した。

(教育人事課) (トップコーチ派遣：体育保健課)

教員海外派遣者数(人)

年度	短期派遣	長期派遣	若手派遣	日米国民交流	在外教育施設への教員派遣	マレーシア政府派遣留学生予備教育派遣	トップコーチ派遣	派遣者合計
H16	-	-	-	-	13	2	2	17
H17	3	1	-	-	15	0	2	21
H18	4	1	-	-	16	1	2	24
H19	3	-	-	-	17	3	3	26
H20	3	-	-	-	20	3	3	29
H21	3	-	-	-	22	2	2	29
H22	3	-	-	-	22	1	1	27
H23	3	-	-	-	20	2	2	27
H24	3	-	-	-	16	1	2	22
H25	0	-	-	-	13	0	2	15
H26	0	-	1	-	12	0	2	15
H27	0	-	-	-	8	0	2	10
H28	0	-	-	-	9	0	2	11
H29	0	-	-	-	7	0	-	7
H30	0	-	-	-	8	0	-	8
R 1	0	-	-	-	8	1	-	9
R 2	0	-	-	-	8	1	-	9
R 3	0	-	-	-	4	0	-	4
R 4	0	-	-	-	3	0	-	3
R 5	0	-	-	-	1	0	-	1
R 6	0	-	-	-	2	0	1	3

④青少年交流

訪日教育旅行に伴う学校交流等

中国や台湾など海外からの教育旅行団が県内学校等を訪問し、双方の児童生徒が様々な交流を行った。学校交流は、未来を担う若い世代が異文化相互理解を深めて国際感覚を養う良い機会となっている。

※訪日教育旅行については、国・地域によって様々な実施形態がある。日本の修学旅行とは異なり、希望者を集めた団体旅行であることが多く、規模も数名から数十名程度で、学校ではなく青少年団体が主催となる場合もあるなど、必ずしも学校行事の一環として実施されるものではない。

年度		R1		R2～R3		R4		R5		R6	
国・地域	団体内訳	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数
中国	大学	5	40	0	0	0	0	1	38	2	18
	高校	0	0	0	0	0	0	4	36	3	43
	中学校	4	75	0	0	0	0	3	79	2	40
	小学校	4	109	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	1	25	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	14	249	0	0	0	0	8	153	7	101
韓国	大学	7	55	0	0	2	22	4	22	3	29
	高校	1	20	0	0	0	0	4	48	6	86
	中学校	0	0	0	0	1	5	1	22	2	43
	小学校	1	17	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	2	21	0	0	1	6	0	0	0	0
	小計	11	113	0	0	4	33	9	92	11	158
台湾	大学	1	12	0	0	0	0	0	0	1	7
	高校	14	337	0	0	1	4	6	237	12	226
	中学校	1	21	0	0	0	0	2	47	0	0
	小学校	1	20	0	0	0	0	2	75	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	1	23
	小計	17	390	0	0	1	4	10	359	14	256
タイ	大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高校	5	78	0	0	2	30	3	82	2	22
	中学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	5	78	0	0	2	30	3	82	2	22
その他	大学	4	59	0	0	2	48	6	70	4	76
	高校	16	331	0	0	0	0	4	31	20	275
	中学校	2	54	0	0	0	0	2	32	3	117
	小学校	1	38	0	0	0	0	0	0	2	40
	その他	3	18	0	0	0	0	15	143	6	80
	小計	26	500	0	0	2	48	27	276	35	588
合計	大学	17	166	0	0	4	70	11	130	10	130
	高校	36	766	0	0	3	34	21	434	43	652
	中学校	7	150	0	0	1	5	8	180	7	200
	小学校	7	184	0	0	0	0	2	75	2	40
	その他	6	64	0	0	1	6	15	143	7	103
	計	73	1330	0	0	9	115	57	962	69	1125

国際協力・国際貢献の状況

16 独立行政法人 国際協力機構（JICA）事業の状況

「JICAボランティア事業」は、日本政府のODA予算により、独立行政法人国際協力機構（JICA）が実施する事業。開発途上国からの要請（ニーズ）に基づき、それに見合った技術・知識・経験を持ち、「開発途上国の人々のために生かしたい」と望む方を募集し、選考、訓練を経て派遣される。

活動分野は農林水産、保健衛生、教育文化、スポーツ、計画・行政など多岐にわたり、自分の持っている知識、技術、経験などを生かせるのがJICAボランティアの特徴である。

（国際政策課）

JICAボランティア派遣実績（令和7年4月末現在、大分県出身者のみ）

青年海外協力隊	累計574人、78カ国	昭和40年以降
シニア海外ボランティア	累計56人、31カ国	昭和61年以降
日系社会青年ボランティア	累計12人、4カ国	
日系社会シニアボランティア	累計4人、2カ国	

青年海外協力隊

アジア		アフリカ	
インドネシア	5	マリ	1
マレーシア	23	モザンビーク	4
フィリピン	30	ニジェール	7
タイ	10	ルワンダ	6
カンボジア	4	セネガル	15
ラオス	17	小計 23カ国	176人
ベトナム	6	北米中南米	
中国	14	ベリーズ	2
モンゴル	7	コスタリカ	8
ブータン	11	ドミニカ共和国	10
バングラデシュ	17	エルサルバドル	4
インド	6	グアテマラ	8
モルディブ	3	ホンジュラス	15
ネパール	11	ジャマイカ	8
スリランカ	8	メキシコ	2
キルギス	2	ニカラグア	16
ウズベキスタン	2	パナマ	4
小計 17カ国	176人	セントルシア	1
中東		セントビンセント	1
ヨルダン	8	ボリビア	21
イエメン	1	チリ	3
エジプト	2	コロンビア	1
モロッコ	7	エクアドル	9
チュニジア	3	パラグアイ	21
小計 5カ国	21人	ペルー	14
アフリカ		ベネズエラ	2
ボツワナ	2	小計 19カ国	150人
エチオピア	5	大洋州	
ガーナ	21	フィジー	9
ケニア	12	マーシャル	2
リベリア	1	ミクロネシア	2
マラウイ	24	パプアニューギニア	4
ナミビア	2	ソロモン	2
ウガンダ	5	トンガ	5
タンザニア	22	バヌアツ	2
ザンビア	18	サモア	8
ジンバブエ	5	パラオ	5
ベナン	6	小計 9カ国	39人
ブルキナファソ	6	欧州	
カメルーン	3	ブルガリア	6
コートジボワール	1	ルーマニア	3
ジブチ	3	セルビア	1
ガボン	3	ハンガリー	1
マダガスカル	4	ポーランド	1
		小計 5カ国	12人
		累計 78カ国	574人

シニア海外ボランティア

インドネシア	1
マレーシア	5
カンボジア	1
ラオス	3
ベトナム	3
モンゴル	1
ブータン	1
スリランカ	1
ウズベキスタン	2
ジョージア	1
ヨルダン	2
チュニジア	2
エチオピア	2
コスタリカ	3
ドミニカ共和国	1
グアテマラ	1
メキシコ	1
パナマ	3
セントルシア	1
アルゼンチン	3
ボリビア	1
チリ	2
エクアドル	1
パラグアイ	4
ペルー	1
マーシャル	2
ミクロネシア	1
パプアニューギニア	2
トンガ	1
サモア	2
パラオ	1
累計 31カ国	56人

日系社会青年ボランティア

メキシコ	1
アルゼンチン	2
ブラジル	5
パラグアイ	4
累計 4カ国	12人

日系社会シニアボランティア

アルゼンチン	1
ブラジル	3
累計 2カ国	4人

（単位：人）

青年海外協力隊(現在派遣中)

大洋州	
ソロモン	2
パラオ	1
小計 2カ国	3
北米中南米	
ベリーズ	1
ドミニカ共和国	2
ボリビア	2
小計 3カ国	5
アフリカ	
エチオピア	1
ガーナ	1
ガボン	2
マダガスカル	1
小計 4カ国	5
欧州	
セルビア	1
小計 1カ国	1
東南アジア	
インドネシア	1
マレーシア	1
タイ	1
ラオス	2
ベトナム	3
小計 5カ国	8
東アジア	
モンゴル	1
小計 1カ国	1
合計 16カ国	23

(単位:人)

シニア海外ボランティア(現在派遣中)

東南アジア	
ラオス	1
小計 1カ国	1
中央アジア	
ジョージア	1
小計 1カ国	1
合計 2カ国	2

(単位:人)

令和7年4月末現在

産業・経済交流の状況

17 貿易の状況

令和6年の本県の貿易額は、通関実績（確々報値）によると、輸出1兆86億円（前年比101.4%、約136億円増）、輸入1兆9966億円（対前年比97.9%、約429億円減）となっている。

（門司税関貿易統計より）

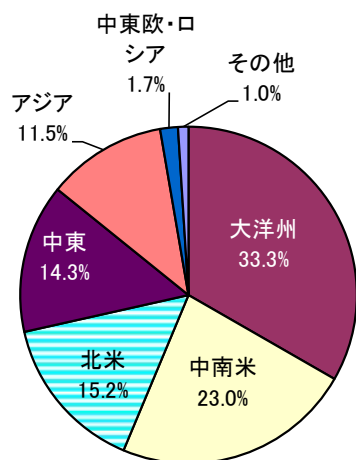
（百万円）

	令和6年	令和5年	令和4年	令和3年	令和2年	令和元年
輸出額	1,008,645	995,022	907,378	859,139	603,417	742,144
輸入額	1,996,567	2,039,456	2,384,857	1,471,039	997,700	1,166,395

① 輸入

地域別輸入額構成割合

令和6年輸入額 1兆9,965億6,700万円

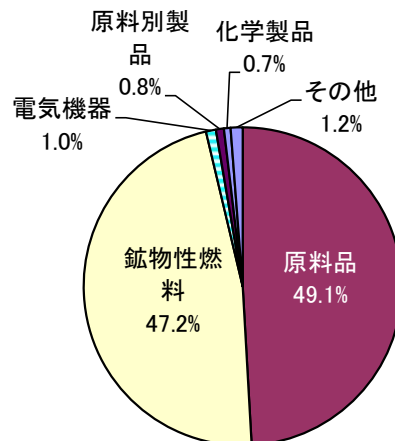


輸入上位5カ国

- ①オーストラリア
- ②チリ
- ③カナダ
- ④アラブ首長国連邦
- ⑤ブラジル

品目別輸入構成割合

令和6年輸入額 1兆9,965億6,700万円



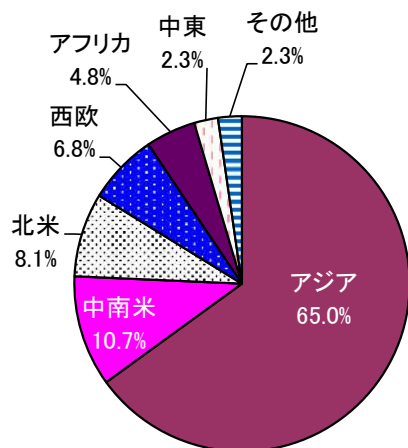
輸入上位5品目

- ①非鉄金属鉱
- ②石炭
- ③鉄鉱石
- ④石油製品
- ⑤液化天然ガス

② 輸出

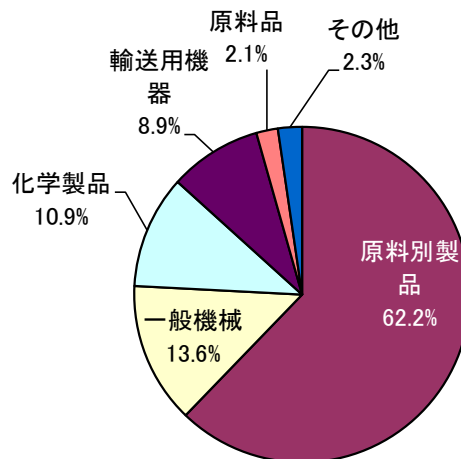
地域別輸出額構成割合

令和6年輸出額 1兆86億4,500万円



品目別輸出構成割合

令和6年輸出額 1兆86億4,500万円



輸出上位10力国(最近10年)

(百万円)

年順位	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
1	中国 174,538	中国 137,817	中国 159,438	中国 179,286	中国 157,296	中国 147,073	中国 175,531	中国 167,459	中国 192,293	中国 193,275
2	韓国 80,617	韓国 66,862	アメリカ 88,800	アメリカ 89,323	アメリカ 77,613	アメリカ 56,591	タイ 119,554	タイ 120,825	タイ 110,995	タイ 104,790
3	オランダ 70,100	オランダ 59,793	韓国 82,341	オランダ 83,636	韓国 69,735	韓国 50,972	韓国 73,359	韓国 98,065	韓国 104,919	アメリカ 81,864
4	タイ 54,570	アメリカ 57,808	オランダ 70,049	タイ 71,605	オランダ 57,246	タイ 39,724	アメリカ 70,112	アメリカ 67,056	アメリカ 95,858	韓国 76,259
5	アメリカ 43,443	タイ 43,779	タイ 61,367	韓国 66,649	タイ 51,830	オランダ 37,135	台湾 44,778	台湾 56,557	台湾 67,608	台湾 75,778
6	台湾 29,076	台湾 28,918	台湾 37,819	台湾 45,059	インド 49,261	台湾 30,385	オランダ 39,079	イタリア 29,247	インド 36,644	インド 67,657
7	パナマ 24,219	パナマ 16,014	パナマ 26,890	パナマ 43,945	台湾 37,944	ベトナム 24,047	インドネシア 22,222	インドネシア 27,136	オランダ 28,493	パナマ 43,139
8	メキシコ 20,310	インドネシア 15,834	シンガポール 24,879	シンガポール 32,336	パナマ 30,650	パナマ 23,789	ベトナム 19,509	オランダ 26,769	マレーシア 26,892	シンガポール 37,587
9	インドネシア 20,011	シンガポール 15,577	ベトナム 20,351	インド 30,032	シンガポール 21,076	インド 15,372	パナマ 18,317	シンガポール 24,415	シンガポール 25,713	オランダ 35,993
10	サウジアラビア 16,863	マレーシア 15,561	マレーシア 17,647	ベトナム 22,391	ベトナム 18,126	シンガポール 13,976	メキシコ 16,294	ベトナム 23,414	パナマ 23,268	ベトナム 25,916

輸出上位10品目(最近10年)

(百万円)

年順位	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
1	鉄鋼 231,893	鉄鋼 177,808	鉄鋼 218,748	鉄鋼 233,854	鉄鋼 223,689	鉄鋼 207,426	鉄鋼 387,872	鉄鋼 407,133	鉄鋼 397,399	鉄鋼 386,601
2	有機化合物 116,676	銅及び同合金 90,819	事務用機器 111,719	銅及び同合金 124,382	銅及び同合金 117,901	銅及び同合金 125,088	銅及び同合金 163,383	銅及び同合金 161,763	銅及び同合金 207,697	銅及び同合金 225,378
3	銅及び同合金 102,888	事務用機器 89,274	有機化合物 102,988	映像機器 112,393	有機化合物 113,984	事務用機器 84,983	事務用機器 94,219	有機化合物 83,116	有機化合物 105,859	事務用機器 110,155
4	事務用機器 88,879	有機化合物 81,658	銅及び同合金 92,382	事務用機器 108,028	事務用機器 95,622	有機化合物 62,636	有機化合物 65,788	事務用機器 81,180	事務用機器 94,381	有機化合物 91,620
5	船舶 56,964	船舶 65,828	船舶 67,225	有機化合物 94,470	映像機器 55,683	船舶 54,727	船舶 50,472	船舶 66,347	船舶 75,519	船舶 89,506
6	映像機器 22,845	映像機器 20,930	映像機器 61,280	船舶 64,017	船舶 52,053	荷役機械 10,562	荷役機械 19,374	石油製品 16,740	荷役機械 22,887	荷役機械 26,024
7	石油製品 19,122	荷役機械 17,052	石油製品 18,881	荷役機械 13,697	荷役機械 16,250	映像機器 8,500	セメント 9,507	荷役機械 13,616	映像機器 14,645	合成ゴム 12,703
8	荷役機械 15,987	セメント 9,604	荷役機械 14,700	石油製品 11,948	石油製品 9,981	セメント 8,082	合成ゴム 8,064	セメント 12,962	セメント 11,429	映像機器 11,688
9	プラスチック 11,051	石油製品 8,798	合成ゴム 9,573	合成ゴム 8,381	合成ゴム 8,236	合成ゴム 6,408	プラスチック 7,076	無機化合物 12,552	石油製品 10,551	セメント 11,523
10	セメント 8,651	プラスチック 8,561	プラスチック 9,093	プラスチック 7,491	プラスチック 6,145	プラスチック 5,285	石油製品 6,053	合成ゴム 9,102	合成ゴム 9,412	プラスチック 5,369

③ 国際見本市への参加

県内優良中小企業の製品紹介や県内特産品の紹介、宣伝及び海外市場開拓を目的に国際見本市等へ参加している。

(商業・サービス業振興課)

事業名	実施期間	開催場所	出展品目数
ANUGA 2009	平成21年10月10日～14日	ドイツケルンメッセ	6社10品目
SIAL 2010	平成22年10月17日～21日	フランスパリ	2社2品目
KOREA FOOD EXPO 2011	平成23年11月9日～12日	韓国ソウル COEX	3社13品目
2012 日本商品直送in中国	平成24年3月2日～4日	上海展覽センター	4社22品目
香港 FOOD EXPO 2012	平成24年8月16日～18日	香港コンベンション&エキシビションセンター	8社10品目
KOREA FOOD WEEK 2012	平成24年11月6日～9日	韓国ソウル COEX	2社9品目
第10回日本商品直送in大上海	平成25年1月16日～20日	上海市メトロシティ	9社26品目
大分県産酒輸出プロモーションin韓国・ソウル	平成25年3月12日～13日	韓国ソウル COEX ほか	2社10品目
日本の観光・物産博2013	平成25年5月17日～19日	台北駅	5社6品目
香港 FOOD EXPO 2013	平成25年8月15日～17日	香港コンベンション&エキシビションセンター	6社14品目
シンガポール「大分県銘品」フェア	平成25年10月4日～8日	リャンコート ショッピングセンター	2社201品目
FHC CHINA 2013	平成25年11月13日～15日	上海新国際博覧中心	7社12品目
ユニー香港「日本食品祭」	平成26年5月8日～12日	香港ユニー太古城店	8社36品目
マカオ ニューヤオハン「日本食品フェア」	平成26年7月28日～8月10日	マカオ ニューヤオハン	7社70品目
香港 FOOD EXPO 2014	平成26年8月14日～16日	香港コンベンション&エキシビションセンター	4社39品目
北京イトーヨーカドー「九州うまかもんフェア」	平成27年1月24日～2月1日	北京イトーヨーカドー三里屯店	8社49品目
第9回中国中部投資貿易博覧会	平成27年5月18日～20日	武漢国際博覧センター	1社230品目
フード台北2015	平成27年6月24日～27日	台北世界貿易センター	1社24品目
マカオフランチャイズエキスポ2015	平成27年7月3日～5日	マカオベネチアンホテル	10社34品目
香港 FOOD EXPO 2015	平成27年8月13日～15日	香港コンベンション&エキシビションセンター	8社49品目
日本商品大連地区巡回展	平成28年6月9日～12日	大連市西岗区オリンピック広場	7社26品目
香港 FOOD EXPO 2016	平成28年8月11日～13日	香港コンベンション&エキシビションセンター	6社39品目
中国国際漁業博覧会	平成28年11月2日～4日	青島国際博覧中心	4社21品目
台北国際酒展	平成28年11月18日～20日	台北南港展覽館	6社25品目
香港 FOOD EXPO 2017	平成29年8月17日～19日	香港コンベンション&エキシビションセンター	4社20品目
FOOD JAPAN 2017	平成29年10月26日～28日	サンテック・シンガポール国際会議展示場	3社10品目
ユニー香港「ジャパンフェア」	平成29年11月1日～7日	香港ユニー太古城店	1社31品目
台湾 新光三越「日本商品展」	平成29年9月30日～12月17日	新光三越台北南西店等	6社24品目
香港 FOOD EXPO 2018	平成30年8月17日～19日	香港コンベンション&エキシビションセンター	4社22品目
台北国際酒展	平成30年11月16日～19日	台北南港展覽館	5社
Food&Hotel Thailand	平成30年9月5日～8日	Bangkok International Trade Exhibition Center	1社5品目
FHC CHINA 2018	平成30年11月12日～15日	上海市	4社
SIAL CHINA 2018	平成30年5月16日～18日	上海新国際博覧中心	4社
中国国際輸入博覧会	平成30年11月5日～10日	上海市	7社
SIAL CHINA 2019	令和元年5月14日～16日	上海新国際博覧中心	1社5品目
中国国際輸入博覧会	令和元年11月5日～10日	上海市	5社
中国国際輸入博覧会	令和2年11月5日～10日	上海市	9社
中国国際輸入博覧会	令和3年11月5日～10日	上海市	1社
Gulfood	令和4年2月13日～17日	ドバイ	2社
中国国際輸入博覧会	令和4年11月5日～10日	上海市	6社

大分県内の海外展開企業数

(国際政策課)

年度	件数	中国	その他アジア	アジア以外	計
2019		46	62	11	119
2020		40	68	13	121
2021		36	66	9	111
2022		41	70	12	123
2023		42	77	15	134
2024		42	86	17	145

18 産業技術交流の状況

①海外技術・文化研修員受入事業等

県では、開発途上国に対する技術協力の一環として、昭和53年度から海外技術研修員受入事業を実施した。
また、平成25年度から、ブラジル大分県人会子弟を対象とした日本語研修を実施している。

(国際政策課)

(単位：人)

国名	H25 以前	26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6	計
ブラジル連邦共和国	120	1	2	2		2	2			1	2	2	134
フィリピン共和国	25												25
マレーシア	19												19
ボリビア共和国	9												9
ペルー共和国	9												9
アルゼンチン共和国	9												9
パラグアイ共和国	6												6
ネパール共和国	3												3
ホンジュラス共和国	4												4
バングラデシュ人民共和国	2												2
タンザニア連邦共和国	2												2
スリランカ民主主義共和国	2												2
インドネシア共和国	21												21
中華人民共和国	22												22
タイ王国	1												1
マラウイ共和国	1												1
コスタリカ共和国	2												2
モンゴル	8												8
カンボディア王国	2												2
ドイツ連邦共和国	1												1
ミャンマー連邦	1												1
合 計	269	1	2	2	-	2	2	-	-	1	2	2	283

※令和2年～4年は新型コロナウイルス感染症の国際的な拡大に伴う入国制限措置により、受入を中止

② 自治体職員協力交流事業

年度	研修員名	性別	派遣元	受入期間
H16	張雪蓮	女	中国上海市人民対外友好協会	5.25～11.25
17	殷蘭	女	中国浙江省嘉興市嘉興経済開発区	5.22～3.21
18	毛曉旦	男	中国江蘇省無錫市錫山経済開発区	5.21～11.21
25	李新華	女	中国湖北省恩施土家族苗族自治州	5.19～11.24
26	熊婧	女	中国湖北省咸寧市	5.18～11.23
27	陳瑾	女	中国湖北省孝感市孝南区	5.17～11.22
28	謝芳	女	中国湖北省宜昌市	5.15～11.20
29	戴立君	女	中国湖北省孝感市孝南区	5.21～11.26
30	陳娟	女	中国湖北省孝感市孝南区	5.20～11.20
R1	李婷	女	中国湖北下陸長樂山工業園区管理委員会	5.19～11.20
2			※受入実績なし	
3			※受入実績なし	
4			※受入実績なし	
5	劉雪原	男	中国湖北省人民政府外事弁公室 アジア処	5.21～11.20
6	程 蒙	女	中国湖北省黄石市財政局	5.27～11.25

③ 海外派遣事業（農業関係）

農業の国際化・自由化に対応した、農業・農村の確立普及を図るため、農業大学校生を派遣している。

（新規就業・経営体支援課）

（単位：人）

事業名	派遣先	派遣年度別人数																
		派遣区分	H22迄	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6	計
海外農業体験研修事業	アメリカ カリフォルニア州	農業大学校 2年生	435															435
	オランダ・ドイツ		354															354
	ドイツ		62	29	37	40	28	33										229
	オーストラリア								38	29	34	37	0	0	0	0		138
	台湾																23	23
		小 計	851	29	37	40	28	33	38	29	34	37	0	0	0	0	23	1,179

19 観光の状況

① 外国人宿泊客数の動向

令和6年の外国人宿泊客数は令和5年と比べて120.0%に増加、コロナ禍前の令和元年と比較しても130.0%に増加した。

(観光局)

外国人宿泊客数(観光庁宿泊旅行統計調査)

単位:人

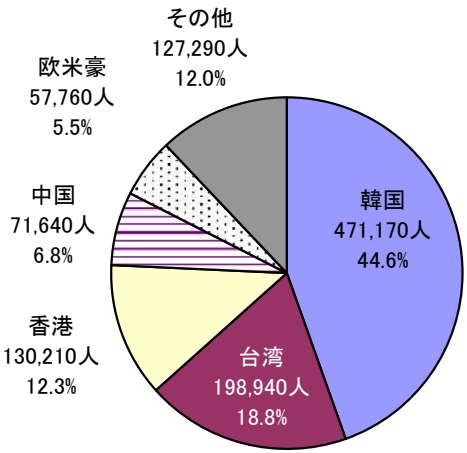
国・地域	平成30	令和1	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6
韓国	651,370	410,760	28,810	890	64,170	440,170	471,170
台湾	129,720	145,230	22,450	50	5,040	124,740	198,940
香港	103,140	99,890	15,730	70	7,120	107,910	130,210
中国	97,840	99,790	13,040	1,170	2,430	51,660	71,640
欧米豪	27,250	63,570	5,030	1,750	6,290	44,700	57,760
その他外国	81,160	103,680	22,730	11,450	26,160	109,830	127,290
外国人延べ宿泊者数	1,442,210	1,206,780	162,050	25,010	169,630	1,306,940	1,568,820

【国・地域別出典：参考第1表(従業者数10人以上の施設のみ)】

【外国人延べ宿泊客数出典：推移表 3-1. 都道府県別 外国人延べ宿泊者数 推移表(年計)】

※ 欧米豪：アメリカ、カナダ、イギリス、ドイツ、フランス、オーストラリア、イタリア、スペイン(国籍(出身地)(21区分)

令和6年 国地域別外国人宿泊者数比率
(参考第1表 従業者数10人以上の施設)



② 旅券発行・海外渡航

大分県における旅券の発行件数は、海外渡航者の増加とともに、平成7年に初めて4万件を超え、10年旅券の発行開始や、高校生の海外修学旅行が大幅に増加したことなどにより、平成12年には、過去最高の46,677件の発行件数を記録した。

その後、平成13年の米国同時多発テロ、平成15年のイラク戦争やSARSの流行により、海外渡航者数・旅券発行件数は全国的に激減したが、SARSの終息と共に、平成16年は増加に転じ、以後増減を繰り返してきた。

しかし、平成25年には、円安や中国・韓国との歴史問題等を背景に、海外渡航者数が減少し、旅券発行数も大きな減少となり、この傾向は平成27年まで続いた。

平成28年は、平成7年に発行開始された10年旅券の、2回目の切替発給の年にあつたことから増加した。平成29年からも、海外渡航者数が引き続き増加した。特に令和元年は、5月が長期連休になったことなどから、旅券発行件数が、平成25年以降最高の件数になった。しかし、令和2年以降は、新型コロナウイルス感染症の世界的蔓延により、各国で入国制限措置が取られ、海外渡航者数が大幅に減少したことから、旅券発行件数も減少した。令和4年までその影響が続いたが、令和5年5月に、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことにより、5月から8月にかけて2,000件前後、9月以降は1,500件前後で推移し、令和5年は18,901件まで回復した。令和6年も、21,070件と引き続き増加傾向で推移している。

(国際政策課パスポート班)

(単位：件、人)

年 別	旅券発行件数 (A)				海外渡航者数 (B)				$\frac{(B)}{(A)}$	
	全 国		大 分 県		全 国		大 分 県		全 国	大分県
	件 数	増加率	件 数	増加率	人 数	増加率	人 数	増加率		
20	3,801,384	5.2	23,794	△ 11.9	15,987,250	△ 8.1	68,663	△ 18.6	4.21	2.89
21	4,015,470	5.6	25,091	5.5	15,445,684	△ 3.4	67,788	△ 1.3	3.85	2.70
22	4,185,080	4.2	26,108	4.1	16,637,224	7.7	72,741	7.3	3.98	2.79
23	3,961,382	△ 5.3	27,292	4.5	16,994,200	2.1	76,286	4.9	4.29	2.80
24	3,924,008	△ 0.9	28,162	3.2	18,490,657	8.8	84,061	10.2	4.71	2.98
25	3,296,805	△ 16.0	20,688	△ 26.5	17,472,748	△ 5.5	71,918	△ 14.4	5.30	3.48
26	3,210,844	△ 2.6	20,169	△ 2.5	16,903,388	△ 3.3	67,721	△ 5.8	5.26	3.36
27	3,249,593	1.2	17,773	△ 11.9	16,213,789	△ 4.1	61,142	△ 9.7	4.99	3.44
28	3,738,380	15.0	20,566	15.7	17,116,420	5.6	65,213	6.7	4.58	3.17
29	3,959,468	5.9	22,193	7.9	17,889,292	4.5	69,085	5.9	4.52	3.11
30	4,182,207	5.6	25,472	14.8	18,954,031	6.0	77,567	12.3	4.53	3.05
R1	4,365,290	4.4	26,651	4.6	20,080,669	5.9	84,294	8.7	4.60	3.16
2	1,234,928	△ 71.7	6,128	△ 77.0	3,174,219	△ 84.2	11,899	△ 85.9	2.57	1.94
3	513,943	△ 58.4	1,998	△ 67.4	512,244	△ 83.9	1,079	△ 90.9	1.00	0.54
4	1,218,692	137.1	5,280	164.3	2,771,770	441.1	7,334	579.7	2.27	1.39
5	3,401,533	179.1	18,901	258.0	9,624,158	247.2	37,630	413.1	2.83	1.99
6	3,700,111	8.8	21,070	11.5	13,007,282	35.2	53,053	41.0	3.52	2.52

(注) (B)は出入国管理統計年報(法務省発行(毎年7月公開))による。

年代別旅券発行件数

(単位：件)

令和4年

年代別 \ 性別	男		女		計	
	件数	%	件数	%	件数	%
0 ～ 19	501	9.5	606	11.5	1,107	21.0
20 ～ 29	497	9.4	696	13.2	1,193	22.6
30 ～ 39	343	6.5	300	5.7	643	12.2
40 ～ 49	374	7.1	313	5.9	687	13.0
50 ～ 59	383	7.3	309	5.9	692	13.1
60 ～ 69	300	5.7	266	5.0	566	10.7
70 ～ 79	171	3.2	163	3.1	334	6.3
80歳以上	25	0.5	33	0.6	58	1.1
計	2,594	49.1	2,686	50.9	5,280	100.0

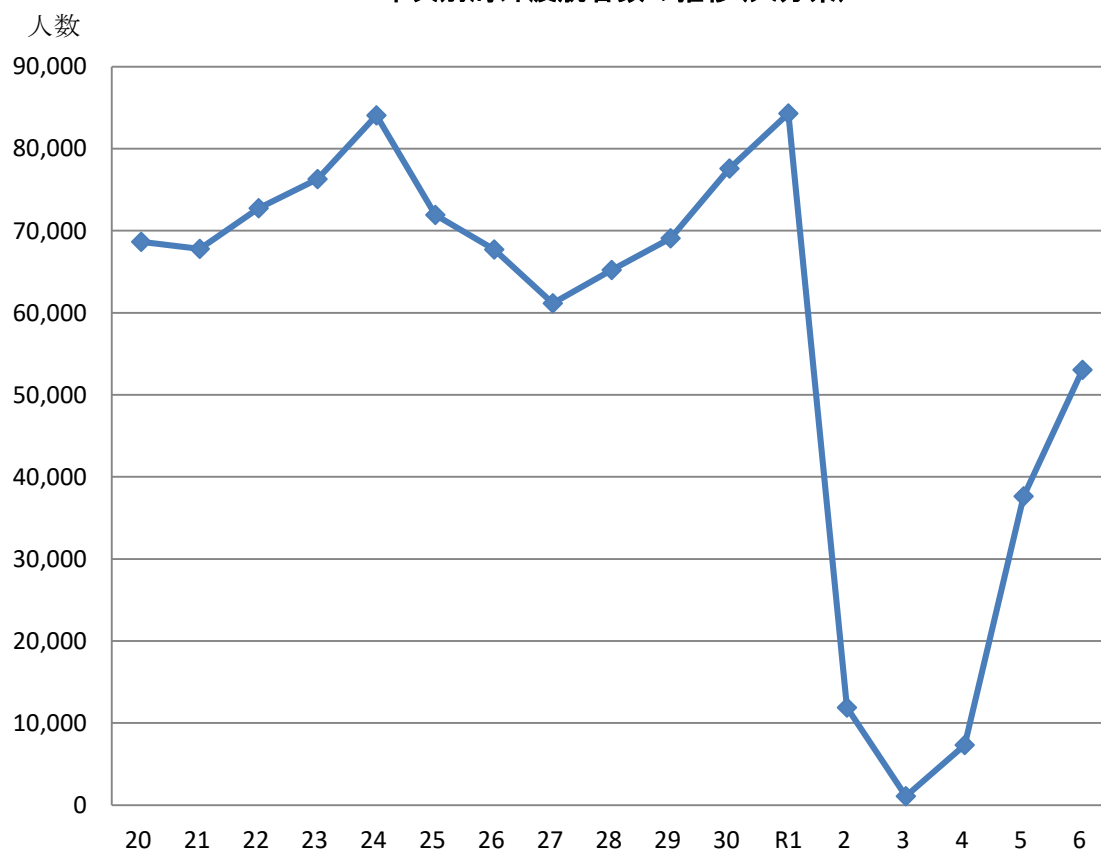
令和5年

年代別 \ 性別	男		女		計	
	件数	%	件数	%	件数	%
0 ～ 19	1,552	8.2	2,058	10.9	3,610	19.1
20 ～ 29	1,714	9.1	2,899	15.3	4,613	24.4
30 ～ 39	1,042	5.5	1,118	5.9	2,160	11.4
40 ～ 49	1,214	6.4	1,309	6.9	2,523	13.3
50 ～ 59	1,166	6.2	1,410	7.5	2,576	13.6
60 ～ 69	968	5.1	1,129	6.0	2,097	11.1
70 ～ 79	526	2.8	577	3.1	1,103	5.8
80歳以上	90	0.5	129	0.7	219	1.2
計	8,272	43.8	10,629	56.2	18,901	100.0

令和6年

年代別 \ 性別	男		女		計	
	件数	%	件数	%	件数	%
0 ～ 19	2,051	9.7	2,608	12.4	4,659	22.1
20 ～ 29	1,890	9.0	3,044	14.4	4,934	23.4
30 ～ 39	1,141	5.4	1,218	5.8	2,359	11.2
40 ～ 49	1,230	5.8	1,396	6.6	2,626	12.5
50 ～ 59	1,197	5.7	1,591	7.6	2,788	13.2
60 ～ 69	955	4.5	1,257	6.0	2,212	10.5
70 ～ 79	555	2.6	699	3.3	1,254	6.0
80歳以上	97	0.5	141	0.7	238	1.1
計	9,116	43.3	11,954	56.7	21,070	100.0

年次別海外渡航者数の推移(大分県)



付 属 資 料

1 国際交流関係機関等

① 国等の国際交流関係機関

機 関 名	電話・FAX番号	所在地・業務内容・HPアドレス
総務省	(代)03-5253-5111	東京都千代田区霞が関2-1-2 中央合同庁舎第2号館(〒100-8926)
自治行政局国際室	(直)03-5253-5527	地域レベルの国際化、外国青年招致事業
外務省	(代)03-3580-3311	東京都千代田区霞が関2-2-1 (〒100-8919)
大臣官房総務課地方連携推進室	内線 4410	地方と外務省との連携の推進、地方自治体からの各種照会等の窓口業務
領事局政策課	内線 2333	安全な海外渡航、海外生活における福利増進に関する総合的な政策及び移住者の定着安定に関する政策
領事局海外邦人安全課	内線 2851	海外における日本人の安全対策や保護
領事局邦人テロ対策室	内線 3047	
領事局旅券課	内線 2313・4949	旅券（パスポート）に関する事務 [パスポートA to Z] http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/passport/index.html
領事局外国人課	内線 5049	査証（ビザ）に関する事務及び在日外国人に関する外交政策 [日本国査証案内] http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/index.html
領事局領事サービスセンター 証明班	内線 2308・2855	公印確認証明及びアポステイユ証明等 [公印確認・アポステイユ] https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/todoke/shomei/index.html
領事局領事サービスセンター 海外安全相談班	内線 2902・2903	海外安全情報の提供 [海外安全ホームページ] http://www.anzen.mofa.go.jp/
経済局政策課	内線 2505	主要国首脳会議（サミット）をはじめとした対外経済関係に関する外交政策
国際協力局政策課	内線 3559	独立行政法人国際協力機構の組織・運営一般
国際文化交流審議官人物交流室	内線 2391	人物交流事業の促進（国費留学生，JETプログラム，スポーツ交流など）
文部科学省	(代)03-5253-4111	東京都千代田区霞が関3-2-2(〒100-8959)
高等教育局学生支援課留学生交流室	(代)03-5253-4111	留学生交流の推進 [ホームページ] http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/main4_a3.htm
法務省出入国在留管理庁	(代)045-370-9755	東京都千代田区霞が関1-1-1 中央合同庁舎 6 号館(〒100-8973)
福岡出入国在留管理局	(代)092-717-5420 (FAX) 092-717-5425	福岡県福岡市中央区舞鶴3-5-25 福岡第1法務総合庁舎 (〒810-0073) (入国・在留等の手続き)
外国人在留総合インフォメーションセンター	(直)0570-013904	福岡出入国在留管理局内 (日本語、英語、中国語等に対応可)
福岡出入国在留管理局大分出張所	(代)097-536-5006 (FAX) 097-536-5030	大分県大分市荷揚町 7-5 大分法務総合庁舎 1 階 (〒870-8521)
(一財)自治体国際化協会(CLAIR)	(代)03-5213-1730 (FAX) 03-5213-1741	東京都千代田区麹町1-7 相互半蔵門ビル6,7階(〒102-0083)
JETプログラム事業部	(代)03-5213-1733 (FAX) 03-5213-1743	外国青年招致事業
国際協力機構 (JICA)	(代)03-5226-6660	東京都千代田区二番町5-25 二番町センタービル1F-6F(〒102-8012)
九州センター(JICA九州)	(代)093-671-6311 (FAX) 093-671-0979	北九州市八幡東区平野2-2-1(〒805-0062)
日本貿易振興機構(JETRO)大分貿易情報センター	(代)097-513-1868 (FAX) 097-513-1881	大分市東春日町17-19(〒870-0037) 大分ソフィアプラザビル 4 階
日本学生支援機構(JASSO) (本部)	(直)045-924-0812	神奈川県横浜市長津田町4259 S-3 (東京科学大学すずかけ台キャンパス内)
国際交流基金 (本部)	(直)03-5369-6075 (FAX) 03-5369-6044	東京都新宿区四谷1-6-4 四谷クルーセ1〜3階 (「コモレ四谷」内) (〒160-0004)
(公財)海外日系人協会	(代)045-211-1780 (FAX) 045-211-1781	神奈川県横浜市中区新港2-3-1 JICA横浜2階(〒231-0001)
(公財)国際人材協力機構(JITCO)	(代)03-4306-1100 (FAX) 03-4306-1112	東京都港区芝浦2-11-5 五十嵐ビルディング11階(〒108-0023)

②県内市町村の国際交流担当課

市町村名		担当課	電話番号	FAX
大 分 市		国際課	097-537-5719	536-4044 (文化振興課共用)
別 府 市		文化国際課	0977-21-1131	22-1919
中 津 市		総合政策課	0979-62-9031	24-7522
日 田 市		観光課	0973-22-8210	22-8328
佐 伯 市		観光・国際交流課	0972-22-4623	22-0025
臼 杵 市		秘書・総合政策課	0972-72-1067	64-0136
津 久 見 市		経営政策課	0972-82-9510	82-9520
竹 田 市		商工観光課	0974-63-4807	63-0701
豊 後 高 田 市		地域活力創造課	0978-25-6392	22-2725
杵 築 市		みらい都市創生課	0978-62-1803	62-3293
宇 佐 市		秘書広報課	0978-27-8240	32-1138
豊 後 大 野 市		まちづくり推進課	0974-22-1042	22-3361
由 布 市		総合政策課	097-582-1111	582-3971
国 東 市		まちづくり推進課	0978-72-5186	72-9002
東国東郡	姫 島 村	企画振興課	0978-87-2282	87-3629
速 見 郡	日 出 町	まちづくり推進課	0977-73-3158	73-0843
玖 珠 郡	九 重 町	社会教育課	0973-76-3888	76-3877
	玖 珠 町	みらい創生課	0973-72-1151	72-0810

③ 県内国際交流団体（令和7年6月時点）

【県・市町村・JICA等】

団体名	代表	事務局		設立目的	主な活動内容	TEL FAX	E-mail
		事務局長／担当	所在				
大分県青年海外協力協会	会長 足立 順一郎	足立 順一郎	-	青年海外協力隊事業への参加経験を生かし、国際親善と世界平和に寄与すること	JICAボランティア事業、主に青年海外協力隊事業への支援、刊行物の発行、在大分県研修生、留学生、技能実習生との交流等	-	otakaigaiikyoryoku@gmail.com
大分県ユネスコ協会連盟	会長 丸尾 直彦	事務局員 橋口 大佑	870-8503 大分市府内町3丁目10-1 大分県教育庁文化課内	ユネスコ憲章にのっとり、大分県におけるユネスコ活動を推進することを目的とする。	研修会の実施（大分県高等学校ユネスコクラブ等交流研修会）、募金活動の実施（ユネスコ「一杯のスプーンプロジェクト」街頭募金活動等）、世界寺子屋運動への参加（書きそんじハガキ回収運動）、日本ユネスコ協会連盟等主催行事への参加	TEL:097-506-5499 FAX:097-506-1811	a31700@pref.coita.lg.jp
公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団（おおいち国際交流プラザ）	所長 中島 英司	-	870-0029 大分市高砂町2-33 ichiko総合文化センター内（B1F）	県民と在住外国人の相互理解と国内外の団体との交流促進	① 県民、在住外国人に広く開放された国際交流の拠点づくりの事業 ② 在住外国人の生活支援や県民、在住外国人への情報発信の事業 ③ 国内外の国際交流団体との交流・連携と国際人材の育成の事業	TEL:097-533-4021 FAX:097-533-4052	in@emo.or.jp
JICAデスク大分	独立行政法人国際協力機構 九州センター（JICA九州）所長 後藤 光	独立行政法人国際協力機構 九州センター（JICA九州）国際協力推進員（大分県） 渡邊 了孔	870-0029 大分市高砂町2-33 ichiko総合文化センター内（B1F）	「地域のJICA窓口」として、JICAの国際協力事業の支援、広報啓発活動事業の推進及び地方自治体・地域国際化協会等が行う国際協力事業との連携推進等を行う国際協力事業と、地域の国際化・地域国際化協会等が行う国際協力事業との連携促進等を担う。地域とJICA、地域と世界を結ぶパイプ役として活動する。	① 地方自治体、地域国際化協会等と連携した国際協力事業の広報啓発活動の推進 ② 地方自治体、地域国際化協会、大学、NGO及び企業等が行う国際協力事業との連携推進 ③ 地域の開発教育（国際理解教育）支援業務の促進 ④ 地域の国際化・地域国際化協会等が行う国際協力事業との連携推進 ⑤ 地域の国際化・地域国際化協会等が行う国際協力事業との連携推進 ⑥ その他、機構の事業支援	TEL:097-533-4021 090-7167-4235 FAX:097-533-4052	jicadp-d-desk-otaken@jica.go.jp
別府市国際交流推進協議会	会長 長野 恭敏	事務局員 森重 亜由美	874-8511 別府市上野口町1-15	別府市との間に姉妹都市等を提携している都市との交流をはじめ、その他の外国との交流を推進するとともに、留学生を総合的に支援し、別府市の国際化に寄与することを目的とする。	設立目的の実現を目指して、自治体交流をはじめ他国の人々との親交を深め、相互理解を促進することにより、市民の国際理解と国際認識を高めると共に、市内在住外国人を支援し、併せて、国際観光温泉文化都市別府市におけるグローバル化を目指して事業を展開している。	TEL:0977-21-1131 FAX:0977-22-1919	int-ma@city.beppu.lg.jp
公益社団法人 ツーリズムおおいち	会長 幸重 綱二	海外誘致営業課長 奥村 純一	〒870-0029 大分県大分市高砂町2番50号 OASISひろば211(3F)	大分県内における観光事業の健全な発展と振興並びに地域の活性化を図り、併せて健全な観光旅行の普及発達と国際観光の振興を促し、もって県民の生活・文化及び経済の向上発展に寄与するとともに、国際親善に寄与することを目的とする。	国内外への観光情報発信、観光客の誘致、受入態勢整備 等	TEL:097-536-6250 FAX:097-536-6251	tourism@wv-love-otita.or.jp

【経済団体等】

団体名	代表	事務局		設立目的	主な活動内容	TEL FAX	E-mail
		事務局長／担当	所在				
一般社団法人 大分県貿易協会	理事長 疋田 智昭	事務局長 伊藤 理砂	870-0266 大分市大字大在6番地 大分国際貿易センター ビル4階	大分県の貿易を振興し、もって本県産業の発展と経済の国際化に寄与する。	①貿易に関する相談及び斡旋 ②貿易に関する情報の収集及び提供 ③貿易に関する各種調査及び研究 ④貿易に関する実務講習会、講演会、研修会等の開催 ⑤海外経済調査団の派遣及び受け入れ等	TEL:097-592-5832 FAX:097-593-3338	info@oita-fta.jp
大分県経営者協会	会長 杉原 正晴	専務理事 藤野 久信	870-0026 大分市金池町2丁目3番 4号 九州電力大分支店 本館4階	会員相互の連絡提携により、企業経営の合理化、労務の安定を図り、かつ産業平和を確立し、地方経済の発展に寄与すること。	1. 例会、研究会等の開催 2. 労務相談 3. 調査・情報提供 4. 経済団体としての諸活動	TEL:097-532-4745 FAX:097-536-3012	oita-keikyo@ruby.plala.or.jp
大分県商工会連合会	会長 首藤 文彦	総務課 都留 祐也	870-0026 大分市金池町3丁目1-64	地区内における商工会の健全な発達を図り、もって商工業の振興に寄与することを目的とする。	県内17商工会と連携して、小規模事業者の経営支援活動や地域振興活動を実施。	TEL:097-534-9507 FAX:097-537-0613	shokoren@oita-shokokai.or.jp
大分県中小企業団体中央会	会長 戸高 有基	総務課長 藤田 里美	870-0026 大分市金池町三丁目1番64号	地区内における中小企業等協同組合、企業組合、協業組合、商工組合、商工組合連合会、商店街振興組合及び商店街振興組合連合会、生活衛生同業組合、共同出資会社、中小企業者が関係する社団法人・財団法人、LLP、任意グループ、新連携等(以下「組合等」という。)の組織、事業及び経営の指導並びに連絡その他の組合の健全な発達を図るために必要な事業を行い、併せて中小企業の振興を図るために必要な事業を行うことを目的とする。	(1)組合等の組織、事業及び経営の指導並びに連絡、(2)組合等の設立指導、(3)組合等の監査、(4)組合等の指導者の養成、(5)講習会、研究会及び講演会の開催、(6)情報の提供、(7)調査及び研究、(8)表彰、(9)図書、機関紙及び資料の刊行	TEL:097-536-6331 FAX:097-537-2644	info@chuckai-oita.or.jp

【ニヶ国間交流】

団体名	代表	事務局		設立目的	主な活動内容	TEL FAX	E-mail
		事務局長／担当	所在				
大分・カンボジア(シェムリアップ)協会	会長 梶原 九州男	-	870-0846 大分市花園14組5	大分県とカンボジア王国および、同国シェムリアップ州との友好親善を図ることを目的とする。	①大分県とカンボジア王国および同国シェムリアップ州との友好を促進する活動を行う団体・個人への支援 ②認定NPO法人SCHEC 大分県支部の活動への支援 ③大分県在住のカンボジア留学生への支援 ④親善訪問団の編成・派遣 ⑤委員相互の親睦 ⑥本会目的達成のために必要と認める事業	TEL:097-545-8060 FAX:097-545-8060	3001.kajiwarara@gmail.com
大分華僑華人会	会長 黄 梅雄	事務局長 里中 玉佳	870-0018 大分市豊海3丁目2番1号 タイコー胃薬(株)内	大分県に在住している華僑華人の社会的価値を高めるために、活動を行う非営利組織である。	2014年2月(第1回)春節祭inおおい 2015年2月(第2回)春節祭inおおい 2016年1月(第3回)春節祭inおおい 2017年2月(第4回)春節祭inおおい 2018年2月(第5回)春節祭inおおい 2019年1月(第6回)春節祭inおおい 2020年2月(第7回)武漢チャリティ〜春節祭inおおい 2017年6月に大分中文学園設立 毎週大分国際交流会館(別府京町)にて主に小学生向け、聞く・話す・読む・書くのすべての言語能力を遊びの要素を取り入れながら、中国語の運用スキルを向上させることに重点をおく。毎年学習の発表会や中国語スピーチ大会などにチャレンジしている。また、中国の上海、厦門、香港、瀋陽、長春の大学機関等と連携をとり、県内在住の華僑華人子女を引連れ、中国への短期留学を実施している。さらに、ボランティア中国語教員を育成するため、中国「北京外国語学院」、暨 南大学などの大学に中国語教員を派遣している。コロナ禍のため、現在、オンライン講義の実施やオンラインによる「九州林青少年中国語スピーチコンテスト」運営及び実施に携わる協力団体として参加している。	TEL:097-533-3168 FAX:097-533-3225	ysatonaka@hm.nizcbe.ac.jp
大分県インドネシア友好協会		中野 潤也	870-0021 大分市府内町3丁目3-13 サッテージャワ	本会の目的は、日本・インドネシア両国民相互の理解を深め、更に友好親善を図りつつ、文化・芸術・経済・その他、各方面における交流に努める。	・大分県在住インドネシアの人々との友好親善、交流 ・インドネシア留学生、研修生、技能実習生との交流 ・インドネシア、日本両国料理教室の開催 ・インドネシア大使及び政府経済界要人との懇談会 ・インドネシア友好親善の旅 ・APUインドネシア留学生との諸行事参加、交流 ・大分県内各種国際イベントへの参加	TEL:097-536-3515 FAX:097-536-3515	krelltts@gmail.com
大分県日華親善協会	会長 福島 知克	理事 河野 聡	874-0928 別府市北のヶ浜町5番25号	日華両国民の理解と友好を深め、経済・文化の交流と相互の繁栄に寄与することを目的とする。	①協会の日常活動の推進 ②日華両国民の人的・物的交流の促進 ③台北駐福岡経済文化分處との連携 ④全国連合会並びに九州各県の日華親善協会との連携 ⑤二重日華親善協会、大分県日華友好親善連盟との協力・連携 ⑥大分県及び県内国際交流機関との連携	TEL:0977-21-2860 FAX:0977-26-1408	seumu@oitagas.com

団体名	代表	事務局		設立目的	主な活動内容	TEL FAX	E-mail
		事務局長／担当	所在				
大分県日中友好協会	会長 釘宮 馨	事務局長 樋口 秀吉	870-0024 大分市錦町1丁目2番2号	①日本と中国両国民の相互理解と友好親善を深め、世界の平和と繁栄に貢献すること。 ②目的実現のため、会報の発行、各種行事の推進	①中国事情と文化の研究と紹介並びに日本及び大分県の事情と文化の中国への紹介 ②産業・経済・文化・芸術・体育・学術・技術・教育など各分野にわたる、日中青少年友好交流の促進 ③各市町村と中国の各都市間の交流の促進 ④在日中国人帰国者との交流 ⑤国際交流訪談団体との連携 ⑥国際結婚者・スピン・サコン・ラスト・人民中国の普及・大規模の普及及び中国料理教室など中国関連の諸活動の普及促進 ⑦各種研修生・留学生の紹介 ⑧スポーツ文化交流事業 ⑨中国土産物の販売	TEL:080-1759-5642 FAX:097-576-7083 ota-chu@bz04.plala.or.jp	
大分県ニュージーランド友好協会	会長 西 謙二	-	874-0848 別府市大畑1組2 (ニュージーランドハウス 内)	ニュージーランドとの一層の友好親善を深める為。民間レベルでの各分野にわたる交流を積極的に促進し、地域国際化の推進に寄与するとともに、両国民間の相互理解と国際交流、国際親善に貢献する為の多面的な事業活動を展開することを目的とする。	①交換留学生及び青少年等の相互交流の推進と支援・協力(ホームステイ等) ②ニュージーランドの姉妹校との交流促進支援・協力 ③国内におけるニュージーランド姉妹都市との情報交換・交流の促進 ④ニュージーランドに関する各種情報資料等の提供・協力 ⑤ロレリア市からのホームステイ等受け入れの支援・協力 ⑥その他本友好協会の事業目的を達成する為に必要な事業	TEL:0977-21-2141 FAX:0977-23-1471 kknishi@illline.ocn.ne.jp	
大分県フィリピン友好協会	会長 吉武 ロドリ	書記 川辺 レア	874-0919 別府市石垣東1-1-2-501号室	①県内・国内に在住するフィリピン人困っている人を助けること ②県内・国内に在住するフィリピン人でお互いを支えること ③祖国の貧しい所に自立支援をする ④日本で外国人でも社会貢献できるよう努力する	会合を開いたり、交流、相談などの在日フィリピン人の支援活動。毎月会合あり、12月にクリスマス会。	TEL:070-2811-7805 fyo@take@infowellmanpower.com	
大分県日独協会	-	-	878-0011 竹田市大寺会々2250番 地1 竹田温泉「花水月」内	文化、芸術、学問を通じ、日独両国民の相互理解を深め、友好親善を図る	1.語学教室の開催(竹田市・大分市) 2.全国日独協会連合会事業への参加・協力	TEL:0974-63-4807 FAX:0974-63-0701 kanko@city.taketai.g.jp	
大分日仏協会	会長 立木 頼子	事務局長 萩野 徹	870-0833 大分市上野丘東1-11 大分県立芸術文化短期大学美術科 萩野研究室内	この会は日仏両国民の理解と親善をはかり、文化と経済の交流に寄与することを目的とする。	1.フランスの国情および文化の紹介 2.日仏両国の学術文芸および産業に関する資料の交換 3.フランス語講習会、講演会、映画会、美術館、音楽会等の開催、服飾、料理等の紹介 4.その他この会の目的を達成するために必要な事業	TEL:097-545-4465 sfj_ota@yahoo.co.jp	
大分日本ポルトガル協会	会長 杉村 忠彦	事務局長 児玉 直子	870-8504 大分市宿禰町2番31号 大分市役所国際課	本会は、日本、ポルトガル両国の親善に寄与し文化及び経済の交流を促進することを目的とする。	・「ポルトガルワインのタベ」 会員に料理とポルトガルワインを提供し、会員相互の親睦を図り、ポルトガルワインや文化に対する理解を深めてもらう。 ・「オブリガータポルトガル」(協会会報誌)の発行 年に一度、当協会の活動や、ポルトガルの最新のニュースなどの情報を会報誌に掲載し、報告する。	TEL:097-537-5719 FAX:097-536-4044 portugal@city.ota.ota.jp	

団体名	代表	事務局		設立目的	主な活動内容	TEL FAX	E-mail
		事務局長／担当	所在				
特定非営利活動法人 大分市中友好協会	会長 佐藤 日出美	事務局長 森 哲也	870-0024 大分市錦町1丁目2番2号	日本と韓国国民の相互理解と友好を深め、世界の平和と繁栄に貢献すること。 そのため、各分野において具体的な活動の推進。	①中国事情と文化の研究と紹介並びに大分県・大分市の事情と文化の中国への紹介 ②産業・経済・文化・芸術・体育・学術・技術・教育など各分野にわたる友好姉妹都市間の交流の促進 ③日中青少年友好交流の促進 ④中国訪問者との交流 ⑤中国留学生との交流 ⑥中国留教生・スベトナムコンテナストへの参加・太極拳の普及及び中国料理教室など中国関連の諸活動の普及促進 ⑦各種研修生・留学生の紹介 ⑧文化交流事業の促進 ⑨各種国際交流事業への参加	TEL:080-1759-5642 FAX:097-576-7083	ota-chu@b04.plala.or.jp
特定非営利活動法人 大分バヤンモンゴル交流協会	理事長 亀山 哲	事務局長 福岡 智幸	879-7501 大分市大字竹中宇上長谷613-1 やすらぎ重園内	大分県民とモンゴルバヤンモンゴル県、及びモンゴル総合生協学校児童生徒との相互交流を通じて、両国児童生徒の健全育成と両国県民の友好親善を深めることを目的とする。	①モンゴル、バヤンモンゴル県と大分県の児童生徒の相互交流 ②モンゴル総合生協学校の支援 ③モンゴルおよび大分県の伝統芸能などのPR ④大分県内モンゴル留学生との交流	TEL:097-598-0100 FAX:097-598-0101	yinfo@vasurand-taen.jp
中津市日韓親善協会	代表 中野 登	事務局長 伊藤 敏宏	871-0058 中津市豊田町3丁目2番地21 清龍館	○日本と韓国国民の相互理解と友好をより一層深めるとともに、スポーツをはじめとし、経済・文化交流・相互繁栄を期して、「世界平和」に寄与すること。 ○中津市豊田町3丁目2番地21 清龍館	○大分県日韓親善協会の事業(例：韓国語スピーチ大会他)の協賛 ○中津市青年会議所と韓国青年会議所との交流支援活動 ○恵州市私立華僑女子高等学校/ルノー一中津市私立東九州電高高等学校/ルノーの応援・交流支援 ○柔道の交流支援 ○恵州市と中津市長交流の訪韓事業並びに地元企業との交流支援 ○韓国との交流親善に貢献のあつた方の推薦及び登壇への招待(恵州市名誉市民安藤元博、晋州市韓日親善協会会員の会での名誉会員就任) ○以上、本会の目的・事業等を点検・推進・進捗等の確認のために総会(年一回)理事会(年一回)の開催	TEL:0979-22-2222 FAX:0979-22-2222	ando2222@ep.bbq.jp
日本ベトナム友好協会大分県支部	会長 気賀沢 忠夫	事務局長 甲斐 武夫	870-0021 大分市萩原3-1-15	友好協会は、「日本とベトナムとの親善友好を深め、経済、文化、科学技術の交流をはかり、アジアおよび世界の繁栄と平和に寄与すること」を目的としています。	①ベトナム人留学生との交流「お花見会」「ベトナム料理を楽しむ会」「焼肉・ソウメン流し」学習交流」 ②明日香日本語学校「入学・卒業式」出席 ③ベトナム大使館・福岡総領事館との交流等 ④留学生のお世話、引越し手伝い、バイト紹介、生活用品調達等	TEL:090-3804-4424 FAX:090-560-3003	tk1234@eri.bbq.jp
大分日米協会	会長 姫野 清高	事務局長 福田 健二	870-0023 大分市長浜町2丁目7-22 株式会社マイダスココミュニケーション内	日米両国民の相互理解を深め、文化・経済・教育の交流など国際友好の増進を図り、大分県の発展に寄与することを目的とします。	本協会は非営利とし、目的達成のために次のような事業を予定している。 1. 大分県に在住する米国人との交流を図る 2. 来日した米国人(学生)と意見交換の場を設け交流を図る 3. 米国の文化、経済を学ぶ理解を深めるための講演会、懇談会を開催する 4. 本協会と目的を同じくする日米両国の諸団体と連携し、友好関係を促進する 5. その他本協会の目的達成のために必要とする事業	TEL:097-536-2677 FAX:097-536-2678	ajso@midas-net.co.jp
大分 カメルーン共和国友好協会	会長 横山 朋樹	会長 横山 朋樹	870-0138 大分市原川13丁目2番28号 (麻三和プレス内)	大分県、カメルーン共和国両者の親善に寄与し、文化及び経済の交流を促進することを目的とする。	ビジネスミニーティングの開催 企業のカメルーン進出支援	TEL:097-558-8368 FAX:097-552-4704	tomoki-sp@beach.ocn.ne.jp

団体名	代表	事務局		設立目的	主な活動内容	TEL FAX	E-mail
		事務局長／担当	所在				
一般社団法人 大分ネパール友好協会	共同代表 宮崎 省三 共同代表 バスコタ ローナク	共同代表 バスコタ ローナク	874-0934 大分県別府市駅前本町1-4	一般社団法人 大分ネパール友好協会は、大分とネパールの発展と友情を永続的に支援することと日本とネパールの友好の懸け橋となるよう努めます。	数人の日本人とネパールの人の仲間で大分ネパール友好協会 (ONFA) は、2020年任意団体として始まりました。その後お互いにさらに発展させていくにつれ仲間も増え、今の友好的な関係を継続的に支えたいと志す者として2022年7月一般社団法人として出資することとなりました。 一般社団法人 大分ネパール友好協会は、大分とネパールの発展と友情を永続的に支援することと日本とネパールの友好の懸け橋となるよう努めます。	TEL:0977-23-1100 FAX:0977-23-1100	info@oitnepal.com
大分県日韓親善協会	会長 橋本 均	事務局員 印 成銀	870-0932 大分市東浜1-8-3 大分韓国会館2F	日本と韓国国民の理解と友好を深め、経済・文化の交流と総合の繁栄を期して、世界平和に寄与する。	①姉妹協会：韓国蔚山広域市韓日親善協会(2001.5調印)との総合訪問、文化交流等を通じて、日韓交流の拡大推進 ②韓国語スピーチ大会主催(1回/年)、韓国語の普及、異文化理解 ③傘棚・一衣帯水・発行人し、情報・伝達と広報(1金/年) ④支部協会(大分、別府、中津)の事業の支援 ⑤県下各交流団体・グループの事業後援・支援	TEL:097-553-1870 FAX:097-553-1870	korian631@gmail.com
NPO法人 日韓芸術文化交流会	理事長 印 成銀	理事長 印 成銀	870-0926 大分市北下郡11-7 野田ビル201号	市民が自発的に参加する民間非営利団体 (Non-Profit organization) である。積極的な文化交流活動を行い、日本と韓国の文化・歴史・芸術・芸能・風俗・スポーツなどを通じて豊かなコミュニケーションを市民レベルで行うことにより、日・韓両国の真の相互理解と信頼を築くことを目的に活動する特定非営利活動法人である。 また、日・韓映画の貴重な作品を上映する映画祭を開催するなど、まちづくり、観光産業、地域経済、地域文化の発展に寄与することなどを目的とする。	①映画祭等開催事業 ②日韓学生交流事業 ③APU KOREAN WEEK 支援事業 ④市民交流事業(日韓友好のつどい in OITA開催) ⑤映画映画上映会の事業 ⑥韓国映画評論家協会とのエンターテインメント交流事業 ⑦食文化交流事業 ⑧その他この法人の目的を達成するために必要な事業	TEL:090-4992-6743	irse7178@gmail.com
スリランカ親日協会	会長 クラドウンダ アサンタ	会長 クラドウンダ アサンタ	874-0919 大分県別府市石垣重8丁目5-30	スリランカと大分・別府の友好の懸け橋	①県民、在住外国人に広く開放された国際交流の拠点づくり事業 ②在住外国人の生活支援や県民、在住外国人への情報発信事業 ③国内外の国際交流団体との交流・連携と国際人材の育成事業 ④お互いの観光客により行き来しやすいように両国の観光や文化や歴史について情報発信窓口開設 ⑤留学生向け授業料ローンプロジェクト	TEL:0977-85-8423 FAX:0977-85-8879	srlankashinnichkyoukai@gmail.com
NPO法人 遊鳳国際文化交流協会	代表者 矢野 麻理	代表者 矢野 麻理	870-0916 大分市田舎町9-80-110	大分、武漢、上海の作品を展示する美術展の開催、子供たちを対象とした人材育成、九州の自然・観光・産業・伝統文化等に関する情報発信など、中国との市民レベルでの芸術文化交流を推進し、友好発展に寄与する。更に、芸術文化交流をアジア諸国へ広げていくことで、新しい芸術文化の創造を図るとともに、地域間の国際交流の発展と、友情・平和の促進に寄与することを目的とする。	①中国との芸術文化に関する国際交流事業 ②日本の自然、文化等の情報発信及びそれに関連する事業 ③芸術文化の推進及び人材育成事業 ④芸術文化に関するワークショップ事業	TEL:090-9481-1057 FAX:097-544-5841	shenlulu6@yahoo.co.jp
在太分県ベトナム人協会	会長 PHAN TRUNG PHUC (フアン チュン フック)	副会長 TRAN TUAN ANH (チャントアン アン)	874-0942 別府市千代町11-25	大分県に在住しているベトナム人のサポート及び交流促進を目的としています。	①県民と在住ベトナム人の交流の拠点づくり ②在住ベトナム人の生活支援や県民、在住ベトナム人への情報発信 ③日本陸及び日本文化・法律等の勉強会	TEL:0977-75-8145	otaviethamesassociation@gmail.com

【国際交流一般】

団体名	代表	事務局		設立目的	主な活動内容	TEL FAX	E-mail
		事務局長／担当	所在				
NPO法人 大分県国際交流団体 地球人倶楽部	理事長 河野 祐治	事務局長 北山 雅俊	870-0024 大分市錦町2丁目6番3 2号	大分県内に在住又は、滞在する外国人若しくは日本国籍を有する外国 出身者に対して、地域との係わりに関する支援や相互交流、日本語指 導等に関する事業を実施することによって、相互の異文化理解を図り、 もって日本と諸外国との友好関係の発展と公益の増進に寄与すること。	①県内の外国人等を対象に、日本語学習の機会を提供する事業 ②県民と県内の外国人等との相互交流を推進する事業 ③県民と県内の外国人等の異文化理解を推進する事業 ④県内で開催される国際的なイベントに協力する事業	TEL: 097-534-8627 FAX: 097-534-6627	miyase@oct-net.ne.jp
NPO法人 ベっぷ未来塾	代表理事 川浪 佳恵	代表理事 川浪 佳恵	870-0920 別府市北浜1丁目1-1 6	「ほんとうに、いきごろのいいべっぷ」ノーマライゼーションが図られた 地域社会をめざして、別府を知る機会の場を提供し、人と出会い、学び、 気づき、知る、の喜びを多くし、個人がよりよく変われば、周囲社会もより 良くなる、を実現したい、実践の継続を図るため、また行政、地方自治 との協働を求め、NPO法人を設立。	地域における生活情報、歴史、文化等を学び知るための事業や、 ユニバーサルデザイン思考の普及を図る事業などを行う。●保健、 医療または福祉の増進●社会教育の推進●まちづくりの推進●観光 振興●地域安全活動●学術、文化、芸術又はスポーツの振興 ●環境の保全●人権の擁護又は平和の推進●国際協力●男女 共同参画社会の形成の促進●子どもの健全育成●経済活動の活 性化 上記活動を実施するため、別府市街地、商店街内に「多機能拠点 ンタルスペース（キヤラリー／ゼミナール）・軽印刷・まちなか活性化支 援業務を展開している。（2018年2月～）	TEL: 090-2399-9382	beppuvoiya@gmail.com
大分国際車いすマラソン通訳ボラ ンティア Can-do	代表 後藤 恵子	国際渉外 衛藤 千乃	870-1136 大分市光吉台4-233	車いすマラソンに参加される外国選手と、日本選手や地元の小・中学生 との交流、パラ・スポーツの普及、気持ちよくレースをしていただくための お手伝いがしたい。	パラ・スポーツ（特に車いす）に関する知識を機やすために月1回の 研修会、外国選手が自分に入ってくるまでから、送迎、ホテル滞在 の車いすメンテ、食事、開・閉会式、受付、記者会見、メディア取材 の通訳、レース全般にわたる文書の翻訳、接診のアナウンス、各 学校・施設訪問の支援、他、県内イベント（ラグビー等）のボランティア 要請。	TEL: 097-568-1888 FAX: 097-568-1888	chirno.feb6@gmail.com
外国人 Life Support	代表 松下 清高	事務局 原田 みゆき	871-0112 中津市三光田木925番 地	日本に在留する外国人が抱える様々な問題（身分関係、相縁関係、雇 用、近隣関係、民事関係等）の解決を助ける。	1. 毎週土曜日の午後1時より4時まで無料相談を行っております。 2. 研修による相談員のスキルアップ。 3. 国際交流団体等との協力、共同	FAX: 0979-43-5586	tutetu- miyuki@w8.dion.ne.jp
公益財団法人 AFS日本協会大 分中部支部	理事 志賀 志保子	経理 小加部 聖子	870-0874 大分市にしが丘3-17 17-111-402	公正で平和な世界の実現に必要な知識・能力・理解力育成のための異 文化体験の場を提供するため。	海外からの高校生のために 1)ホストワークル開拓、2)ホストファミリー探し、3)留学生滞在中 のサポート、日本から海外に留学を目指す高校生の為に、4)派遣 テストの会場設定、の4点を主軸にしている。	TEL: 097-546-1377 FAX: 097-546-1377	s-shiga@afs.or.jp

団体名	代表	事務局		設立目的	主な活動内容	TEL FAX	E-mail
		事務局長／担当	所在				
特定非営利活動法人 森と海の共生・ネットワーク	会長 誠本 信義	事務局長 谷口 世志子	877-1222 日田市小河内町2951番	地球環境の保全を図り、森や海の自然と共生している人々に対して豊かな自然環境と調和した地域開発に関する事業を行い、豊かな森と豊かな海を創り守ることに寄与する。	・フルボ酸飲食物の研究及び実証実験 ・サクラのツングス果病に関する調査 ・地域環境の美化活動	TEL:0973-24-9547 FAX:0973-24-9547	tsamoto@hita-net.jp
日本語ボランティア ひまわり	代表 深田 美春	代表 深田 美春	870-0108 大分市三佐987-2	大分在住の外国人に日本語支援をすることで、日本文化を理解させ、彼らの生活が円滑にいくようサポートし、多文化共生社会に貢献する	〈日本語教室〉 各教室で日本語指導 月4回(土) 10:00~11:30 ・鶴崎教室(鶴崎公民館) 月4回(水) 14:00~15:30 ・明野教室(明治明野公民館) ・年少者教室(学校内) ・子ども日本語教室(大分中央公民館) 毎(土)14:00~15:30	TEL:097-527-2614 FAX:097-527-2614	nihongo_himawari@hita-shoo.co.jp
HAPPY LINK	代表 森川 寿子	代表 森川 寿子	〒879-3105 大分県佐伯市	多文化共生、国際交流・協力、異文化理解、地域活性化、地域交流などを目的とし、各種イベントや研修会、勉強会、WSなどを不定期で開催。	①国際協力 ・使用済みトナー・インクカートリッジ、ベルマーク、書き損じはがき、古本、CD等の回収 NPO法人シャッラン(市民による海外協力の会)への寄付 ②イベント企画 ・交流会、講演会、上映会、音楽会など様々なイベントを不定期で開催 ③勉強会 ・国際理解や地域の課題、社会問題など幅広く学び合う ④その他 ・他団体のサポート等	TEL:090-4510-7909	kotobuki214@hotmail.co.jp
フ렌ドシップフォアース 大分	会長 田部 朋二	事務局長 志賀 喜久美	878-0011 竹田市会々1636-23	クラブ相互のホームステイや受け入れ(世界50ヶ国「550クラブ」)~原則1週 これらの交換を通じて 国際親善及び民間平和外交の促進を図ることを目的とする。	・世界550クラブとの交流を行う。基本一年受け入れ1クラブ(1週間)・遠航クラブ以上(1週間以上)~終戦は個人持ち ・諸外国に組織されているフレンドシップフォアース(略FF)のクラブとの交流を目的に旅航し、メンバー宅にホームステイし、交流する。 ・国内のFFメンバーの会員相互の親睦を図る。 ・FFメンバー間の相互理解及び国際親善に役立つ事業を行う。 ・その他、会の目的による事業及び活動をする。	TEL:0974-62-4793 FAX:0974-62-4793	tomochan@spice.ocn.ne.jp
べぷはち Beppu Rainbow Society	代表 神 智子	代表 神 智子	大分県別府市	多様性を認め合い、多文化交流の輪を広げることが目的として設立。	1月:新嘗カルタ取り、福笑い大会 2月:節分 3月:ひな祭り 4月:お花見 7月:七夕 9月:運動会 その他、料理教室など	TEL:070-6595-4466	beppu8rainbow@gmail.com
一般社団法人 外国人留学就労支援協会	代表理事 松見俊信	代表理事 松見俊信	870-0021 大分市府内町1丁目6番27号 府内中央ビル303号	外国人の留学と就労を支援する	①介護福祉士留学生の受け入れ紹介活動 ②外国人介護人材受入・定着支援事業 ③受け入れ国との交流並びに受け入れ外国人の支援	TEL:097-578-6460 FAX:097-578-6460	ays.matsumi@gmail.com

団体名	代表	事務局		設立目的	主な活動内容	TEL FAX	E-mail
		事務局長／担当	所在				
よのうづ国際交流の会	会長 渡邊 正太郎	佐伯市あまべ商工会 米水津支所 佐保 和広	876-1401 佐伯市米水津大字浦代浦 1239-2 佐伯市あまべ商工会米水 津支所内	米水津地区住民と外国人との交流を図り、米水津地区の振興に資する活動を行うことを目的とする。	(1) 地域住民と外国人の交流活動 (2) 外国人の日本語能力向上のための講習会 (3) その他目的達成のための事業活動	TEL:0972-35-6119 FAX:0972-35-6110	amabe-yonouzumi@ota-shokokai.or.jp
NPO法人マックネットワークシステム 外国人支援部 クレシタ	理事長 武石 好春	理事 申斐 しのぶ	874-0025 大分県別府市大字亀川 1140番地21	在住外国人の日常生活支援を行い生活の安定化を図る	①日常生活支援・ソーシャルワーク支援 ②医療通訳(英語のみ) ③ホームステイ/異文化交流 ④観光案内	TEL:0977-75-6053	maonet@mac-n.or.jp
NPO法人 福祉コミュニティKOUZAKI	稲生 亨	宮崎 義光	879-2111 大分市大字本神崎697番 地4	本神崎地区住民(大分市民)に対して、環境保全・美化・住民相互の支え合い、子どもと若い親世代の参画による活動を通じ、楽しく暮え、安心して暮らすことができ、子どもたちの声が響きわたる地域社会の実現に寄与することを目的とする。	神崎(こうさき)海岸の清掃活動(毎月第4日曜日)ほか各種環境活動、安全安心の地域づくり、交流拠点「みんなの家」運営、認知症カフェ「ハマユウ」、キッズカフェ「コナドリ」、「男が誇る夕暮会」等交流活動事業、技能実習生を対象とした日本語教室、こうさき自然海浜公園運営活動事業。	TEL:097-576-0053 FAX:097-576-0053	t-inao@hyperocn.ne.jp

大分県海外戦略（2025～2027）の概要

1 戦略策定の趣旨

- ◆長期総合計画に基づき、本県海外施策の取り組みむべき方向性を示す羅針盤として策定
- ◆第4期大分県海外戦略(2022～2024)では、農林水産物輸出額や訪日外国人旅行者の県内消費額、県内で就労する外国人数などで過去最高を更新
- ◆これまでの成果や本県を取り巻く情勢の変化を的確に捉え、大分県長期総合計画が目指す「共生社会おおいた」、「選ばれるおおいた」の実現に資する新たな海外戦略を策定

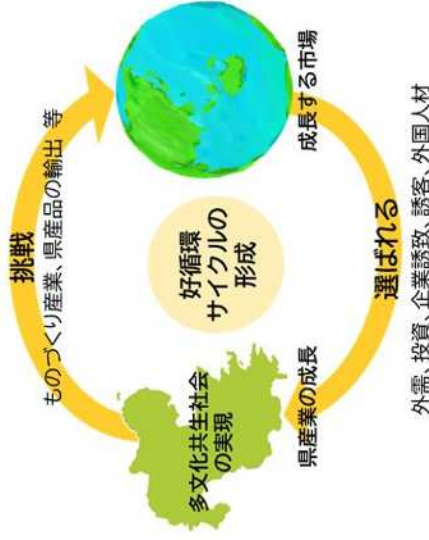
3 本県を取り巻く情勢の変化

- ①刻一刻と変化する国際情勢と経済動向
- ②急速な人口減少による国内市場の縮小
- ③人手不足の深刻化と人材獲得競争の激化
- ④多文化共生社会の実現への要請

4 基本目標

世界から選ばれるおおいた
～海外への挑戦と多文化共生社会の実現～

基本目標達成後のイメージ



2 戦略の性格・期間

- ◆大分県長期総合計画(安心・元氣・未来創造ビジョン2024)を達成するための海外施策に関する部門計画
- 〔第5期戦略期間〕
- 令和7年4月から令和10年3月までの3年間

5 ターゲット国・地域の基本的な考え方

- ◆各国・地域の市場動向を的確に把握し、本県の分野ごとの強みや成長段階に応じたバستمックスにより戦略的に対策を実施

【フェーズ①】 現地コネクション獲得、市場調査	県産品・産業
【フェーズ②】 キーパーソン等を活用した新規開拓	外国人材
【フェーズ③】 さらなる販路拡大、付加価値向上等	誘客 (インバウンド)

戦略1 海外の成長市場を取り込む

- (1) 企業の海外展開支援と企業誘致の推進
企業の競争力強化、グローバルな産業拠点づくり
- (2) 県産品の輸出促進
既存販路活用、段階に応じたワンストップ支援
- (3) 海外誘客(インバウンド)の推進
戦略パートナーと連携した誘客、国際線誘致
- (4) 海外ネットワークの強化
海外県人会、留学生OB・OG等との連携強化

戦略2 外国人材の活躍促進

- (1) 海外現地での体制づくり
現地キーパーソン確保、外国人材アドバイザー配置
- (2) 円滑・適正な受入体制の強化
送付・受入体制ルート確立、相談対応の充実
- (3) 魅力ある働く場づくり
受入企業の拡大、就労環境整備への支援

戦略3 多文化共生社会の実現

- (1) 相互交流・理解の促進
多文化共生モデル構築、地域住民・企業の理解促進
- (2) コミュニケーション支援の充実
日本語教育の充実、相談体制の充実
- (3) 生活支援の充実
災害時支援、医療対応、国際交流団体等との連携
- (4) 留学生等の活躍支援と県内定着促進
県内就職・起業支援、地域活動支援

戦略4 国際交流とグローバル人材の育成・活用

- (1) 技術交流の推進
半導体産業における台湾企業等との交流
- (2) 芸術文化・スポーツ交流等の推進
別府アルゲリッチ音楽祭、ツール・ド・九州等の活用
- (3) 国際交流・国際貢献の推進
大阪・関西万博など国際的イベント等を契機とした交流
- (4) グローバル人材の育成・活用
こどもの挑戦意欲の喚起、大学・企業における人材育成

推進体制・進捗管理

- 県庁内の関係所属で構成される「大分県海外戦略推進本部」及び有識者等で構成される「大分県海外戦略アドバイザー会議」において適切に進捗管理
- 関係機関等との連携・協力により円滑・効果的に推進

大分県の国際交流・協力の現状

令和 6 年度版

編集・発行 大分県企画振興部国際政策課

〒870-8501 大分市大手町 3 丁目 1-1

Tel: 097-506-2045

e-mail: a10140@pref.oita.lg.jp